福山市の新しいまちづくりに関する
市民アンケート
報告書

福山市

２０２５年（令和７年）５月

～目次～

Ⅰ　調査概要 1

1　調査の目的 1
2　調査の仕様 1

Ⅱ　調査結果 3

1　対象者属性 3
2　まちづくりに対する関心や福山らしさなどについて 7
3　福山市への定住意向について 19
4　福山市の将来の姿について 25
5　市役所サービスなどに対する満足度・改善度・重要度について 37
6　地域づくりについて 51
7　出産・子育て・結婚について 60
8　高齢者が暮らしやすいまちづくりについて 83
9　都市基盤の整備について 87
１０　デジタル化の推進について 99
１１　今後のまちづくりについて 101

Ⅲ　資料編 105

1　調査票 105

Ⅰ　調査概要

1　調査の目的

本調査は、福山市のめざすべき将来像やまちづくりの在り方等の検討に関し、市民の意向やニーズを把握するために実施するものである。

2　調査の仕様

（1）調査対象

福山市に住民登録されている 18 歳以上の 4,000 人を無作為抽出(住民基本台帳から抽出)

（2）調査方法

郵送により調査票を配布。郵送又はインターネットにより回収。

（3）調査期間

2024 年 11 月 25 日（月）～12 月 15 日（日）

（4）分析方法

○単純集計及び属性別（性別、年代別、地区別）のクロス集計を実施した。

○前回調査（2020 年）と同じ設問については比較を行った。

○回答結果は、各項目の無回答を含む有効サンプル数に対する百分率（%）で示し、小数点第 2 位を四捨五入して小数点第 1 位までを表示している。そのため、単数回答（複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100%にならない場合がある。

○複数回答（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶことができる方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対してのそれぞれの比率を示している。そのため、合計が 100%を超える場合がある。

○図表中の「N」は各項目の集計対象者総数（回答者限定の設問の場合は、当該限定条件に該当する人）を示している。

（５）回収率

①発送・回収状況

発送数	4,000 サンプル	前回：4,000 サンプル
有効回収数	1,175 サンプル	前回：1,262 サンプル
有効回収率	29.4%	前回：31.6%

②地区別回収状況（６地区）

地区名	回収数	構成比（%）	小学校区
中央	461	39.2	手城、深津、旭、西、樹徳、久松台、明王台、南、川口、多治米、川口東、霞、光、千田、御幸、津之郷、赤坂、瀬戸、東、桜丘、西深津、箕島、曙、新涯、泉、山手
東部	236	20.1	蔵王、緑丘、伊勢丘、幕山、春日、日吉台、大津野、旭丘、野々浜、引野、長浜、坪生、大谷台
西部	90	7.7	神村、本郷、東村、今津、松永、柳津、金江、藤江
南部	84	7.1	熊野、水呑、高島、鞆の浦、内浦、内海、能登原、千年、常石、山南
北部	164	14.0	有磨、福相、山野、広瀬、加茂、服部、駅家東、駅家西、宜山、駅家、常金丸、網引、新市、戸手
北東部	126	10.7	湯田、中条、道上、竹尋、御野、神辺
無回答	14	1.2	
総数	1,175	100.0	

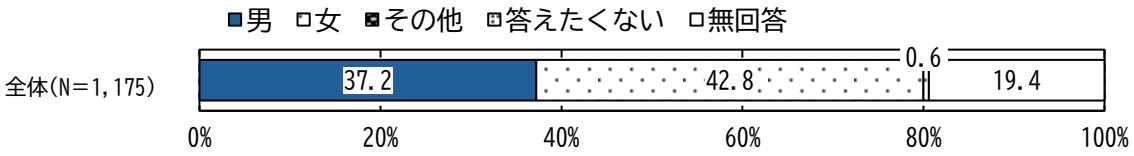
Ⅱ　調査結果

1　対象者属性

問１　次の（１）～（８）の各項目について、それぞれ該当するものの番号に１つだけ○印をつけてください。

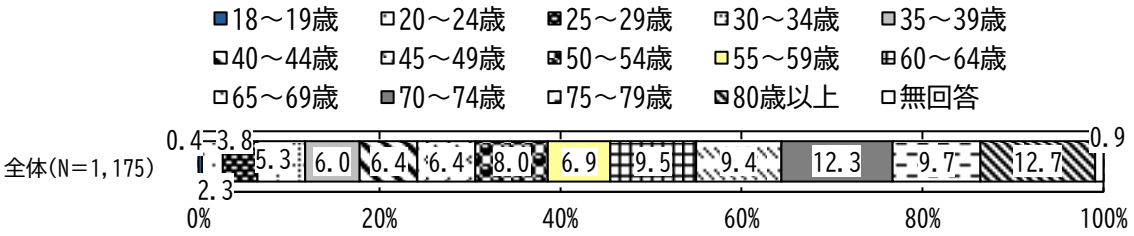
（１）性別

図１－１　性別



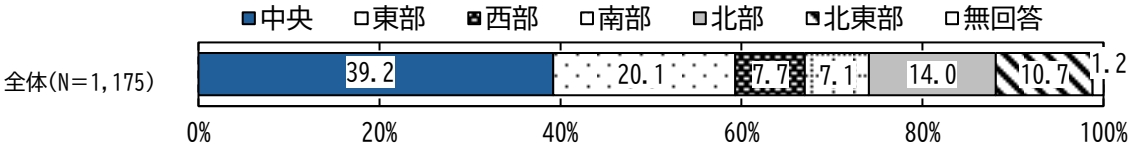
（２）年齢

図１－２　年齢



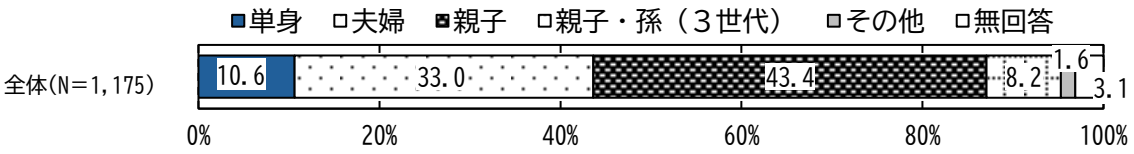
（３）居住地域

図１－３　居住地域



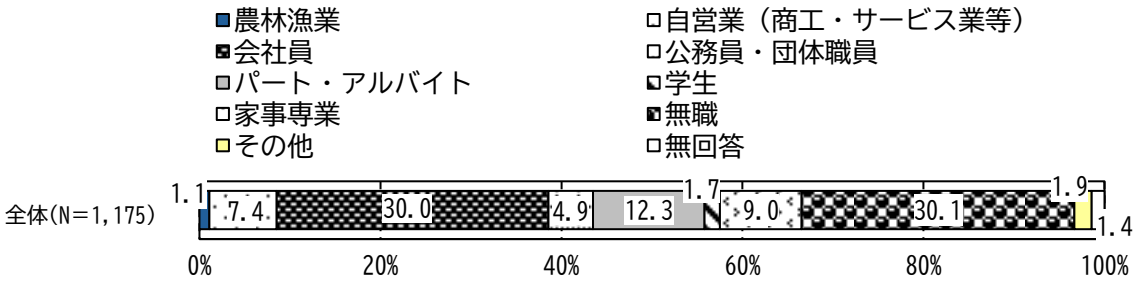
（４）世帯構成

図１－４　世帯構成



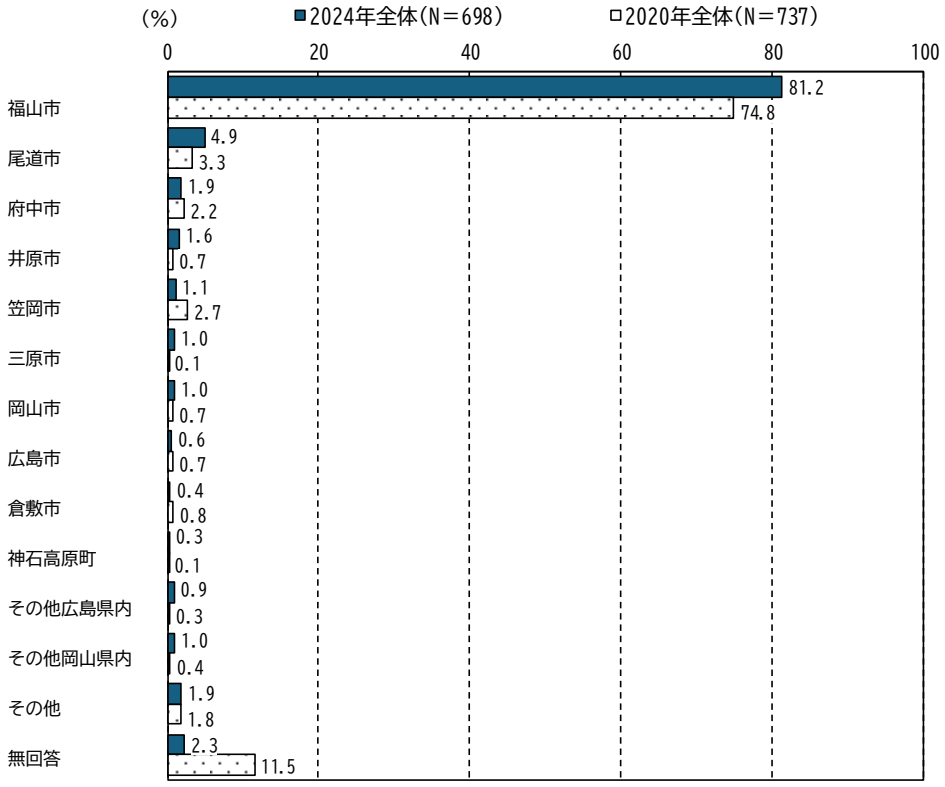
（５）職業

図１－５　職業



（６）通勤先・通学先

図１－６　通勤先・通学先



（７）福山市内での居住年数

福山市での居住年数をみると、「20 年以上」（44.9%）が最も多く、次いで「生まれてからずっと」（38.5%）、「10 年以上 20 年未満」（8.3%）の順となっている。

前回調査と比較しても、ほぼ同様の傾向となっている。

年代別でみると、20 歳代以下で「１年以上５年未満」（16.9%）、30 歳代で「５年以上 10 年未満」（13.6%）、40 歳代で「10 年以上 20 年未満」（22.7%）が他の年代よりも多くなっている。50 歳代以上で「20 年以上」が４割以上となっており、40 歳代以下よりも多くなっている。

地区別でみると、東部で「20 年以上」（55.1%）、南部で「生まれてからずっと」（48.8%）が他の地区よりも多くなっている。

図１－７　福山市内での居住年数

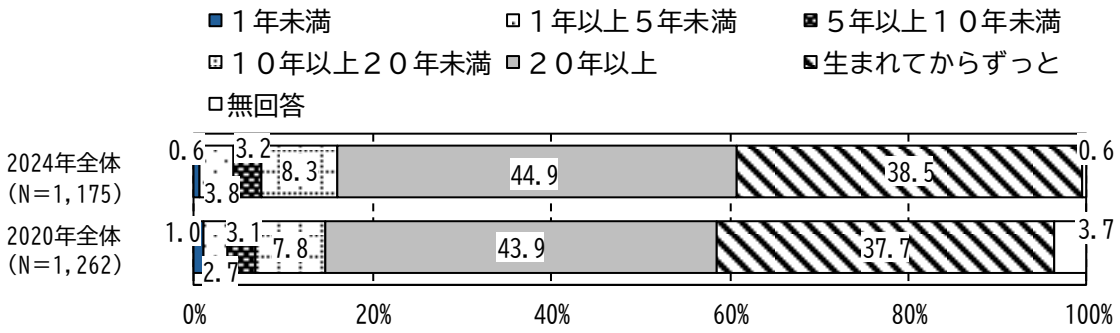


表１－１　福山市内での居住年数

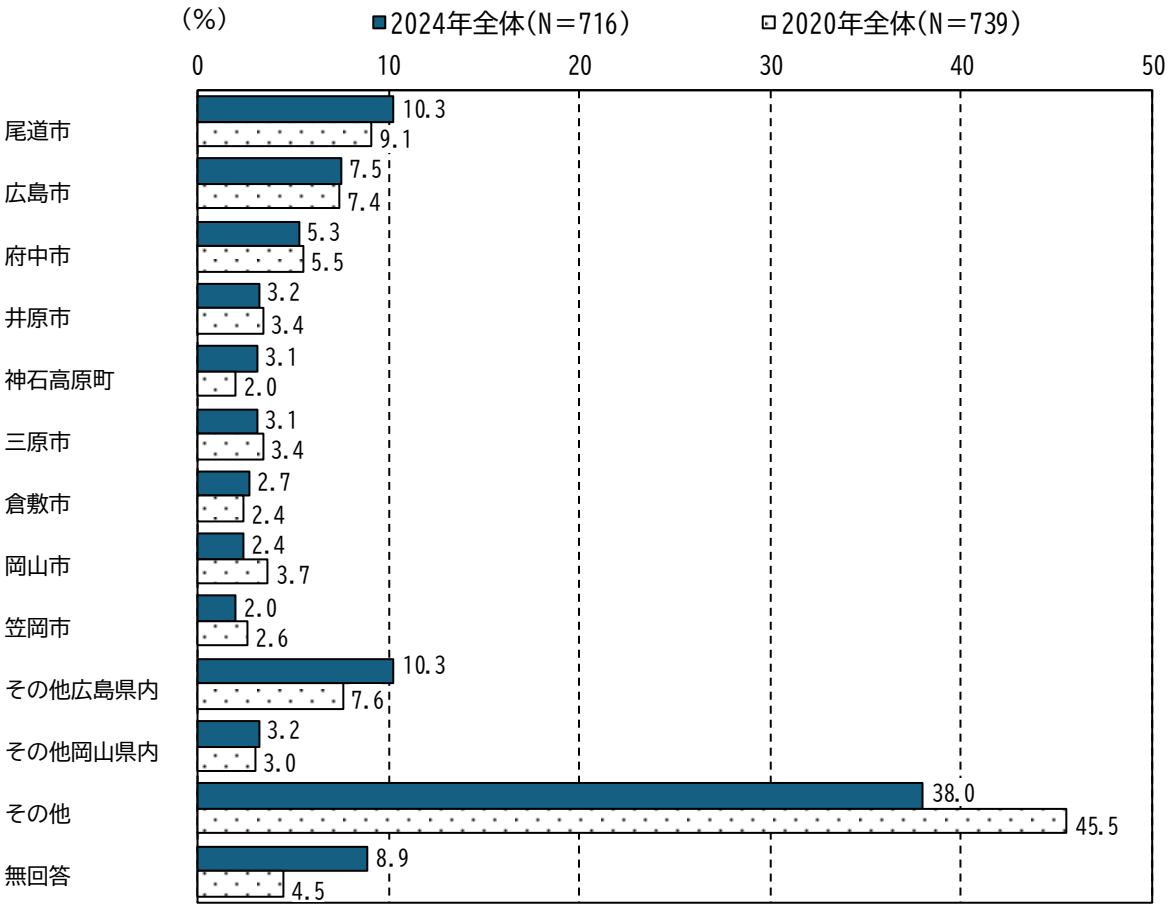
上段：件数 下段：%		調査数	１年未満	１年以上５年未満	５年以上１０年未満	１０年以上２０年未満	２０年以上	生まれてからずっと	無回答
全体		1,175	7	45	38	98	528	452	7
		100.0	0.6	3.8	3.2	8.3	44.9	38.5	0.6
性別	男性	437	2	20	15	43	183	172	2
		100.0	0.5	4.6	3.4	9.8	41.9	39.4	0.5
	女性	503	5	22	21	47	216	191	1
		100.0	1.0	4.4	4.2	9.3	42.9	38.0	0.2
	その他・答えたくない	7	－	－	1	－	－	5	1
		100.0	－	－	14.3	－	－	71.4	14.3
年代別	20歳代以下	77	2	13	6	9	12	35	－
		100.0	2.6	16.9	7.8	11.7	15.6	45.5	－
	30歳代	132	3	11	18	18	28	53	1
		100.0	2.3	8.3	13.6	13.6	21.2	40.2	0.8
	40歳代	150	－	7	7	34	44	57	1
		100.0	－	4.7	4.7	22.7	29.3	38.0	0.7
	50歳代	175	1	4	3	18	77	71	1
		100.0	0.6	2.3	1.7	10.3	44.0	40.6	0.6
	60歳代	223	－	2	4	8	122	87	－
		100.0	－	0.9	1.8	3.6	54.7	39.0	－
	70歳代	259	－	4	－	8	156	91	－
		100.0	－	1.5	－	3.1	60.2	35.1	－
	80歳以上	149	1	3	－	2	86	54	3
		100.0	0.7	2.0	－	1.3	57.7	36.2	2.0
地区別	中央	461	6	23	17	49	194	170	2
		100.0	1.3	5.0	3.7	10.6	42.1	36.9	0.4
	東部	236	1	4	6	15	130	79	1
		100.0	0.4	1.7	2.5	6.4	55.1	33.5	0.4
	西部	90	－	6	－	5	41	37	1
		100.0	－	6.7	－	5.6	45.6	41.1	1.1
	南部	84	－	5	2	6	29	41	1
		100.0	－	6.0	2.4	7.1	34.5	48.8	1.2
	北部	164	－	4	7	12	71	69	1
		100.0	－	2.4	4.3	7.3	43.3	42.1	0.6
	北東部	126	－	3	5	9	56	53	－
		100.0	－	2.4	4.0	7.1	44.4	42.1	－

（８）福山市に居住する前に住んでいた場所

福山市以外に居住経験のある人に福山市の前の居住地域を尋ねたところ、「尾道市」（10.3%）が最も多く、次いで「広島市」（7.5%）、「府中市」（5.3%）の順となっている。

前回調査と比較しても、ほぼ同様の傾向となっている。

図１－８　福山市に居住する前に住んでいた場所



2　まちづくりに対する関心や福山らしさなどについて

（1）まちづくりの関心度

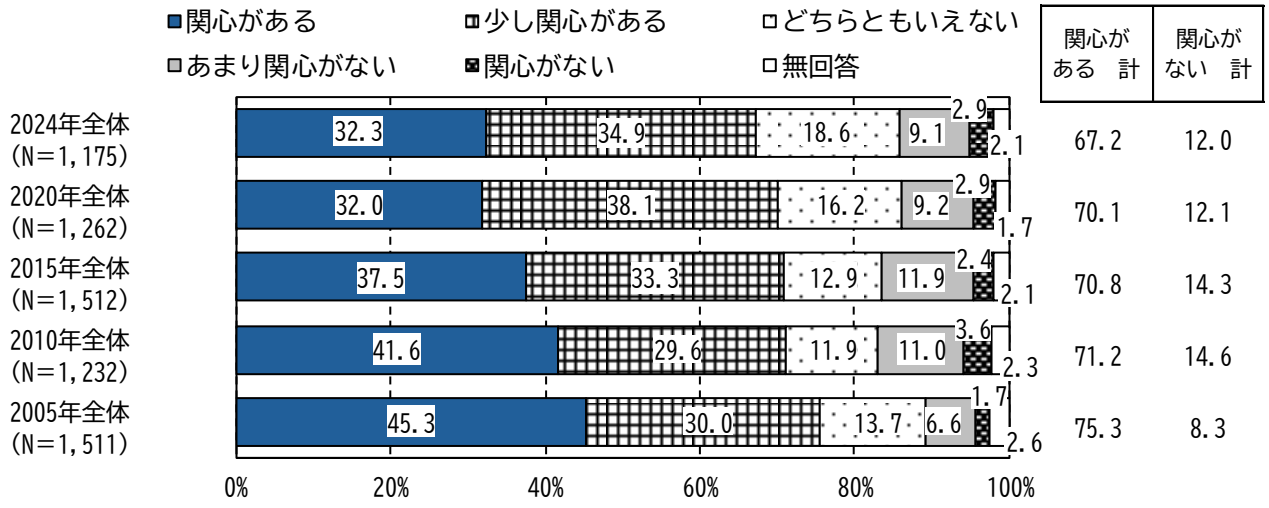
問２　あなたは、福山市のまちづくりに関心がありますか。
（**１つ選び**、番号を〇で囲んでください。）

福山市のまちづくりに対する関心については、「関心がある」（32.3%）と「少し関心がある」（34.9%）を合わせた『関心がある』（67.2%）が６割を超えている。

過去調査と比較すると、『関心がある』は年々減少傾向となっている。

年代別でみると、20 歳代以下で「あまり関心がない」（18.2%）と「関心がない」（3.9%）を合わせた『関心がない』（22.1%）が他の年代よりも多くなっている。

図２－１　まちづくりの関心度



	関心がある　計	関心がない　計
2024年全体 (N＝1,175)	67.2	12.0
2020年全体 (N＝1,262)	70.1	12.1
2015年全体 (N＝1,512)	70.8	14.3
2010年全体 (N＝1,232)	71.2	14.6
2005年全体 (N＝1,511)	75.3	8.3

表２－１　まちづくりの関心度（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	関心がある	少し関心がある	どちらともいえない	あまり関心がない	関心がない	無回答	関心がある計	関心がない計
全体		1,175	380	410	219	107	34	25		
		100.0	32.3	34.9	18.6	9.1	2.9	2.1	67.2	12.0
性別	男性	437	165	138	70	44	13	7		
		100.0	37.8	31.6	16.0	10.1	3.0	1.6	69.4	13.1
	女性	503	143	192	108	36	16	8		
		100.0	28.4	38.2	21.5	7.2	3.2	1.6	66.6	10.4
	その他・答えたくない	7	1	3	2	－	1	－		
		100.0	14.3	42.9	28.6	－	14.3	－	57.2	14.3
年代別	20歳代以下	77	21	23	16	14	3	－		
		100.0	27.3	29.9	20.8	18.2	3.9	－	57.2	22.1
	30歳代	132	41	49	29	8	4	1		
		100.0	31.1	37.1	22.0	6.1	3.0	0.8	68.2	9.1
	40歳代	150	56	41	36	10	5	2		
		100.0	37.3	27.3	24.0	6.7	3.3	1.3	64.6	10.0
	50歳代	175	53	65	31	18	6	2		
		100.0	30.3	37.1	17.7	10.3	3.4	1.1	67.4	13.7
	60歳代	223	61	89	46	20	6	1		
		100.0	27.4	39.9	20.6	9.0	2.7	0.4	67.3	11.7
	70歳代	259	88	91	40	22	6	12		
		100.0	34.0	35.1	15.4	8.5	2.3	4.6	69.1	10.8
	80歳以上	149	56	49	20	13	4	7		
		100.0	37.6	32.9	13.4	8.7	2.7	4.7	70.5	11.4
地区別	中央	461	165	163	76	41	7	9		
		100.0	35.8	35.4	16.5	8.9	1.5	2.0	71.2	10.4
	東部	236	74	82	43	25	10	2		
		100.0	31.4	34.7	18.2	10.6	4.2	0.8	66.1	14.8
	西部	90	22	37	17	9	4	1		
		100.0	24.4	41.1	18.9	10.0	4.4	1.1	65.5	14.4
	南部	84	22	28	21	4	6	3		
		100.0	26.2	33.3	25.0	4.8	7.1	3.6	59.5	11.9
	北部	164	50	51	36	16	4	7		
		100.0	30.5	31.1	22.0	9.8	2.4	4.3	61.6	12.2
	北東部	126	41	45	24	11	2	3		
		100.0	32.5	35.7	19.0	8.7	1.6	2.4	68.2	10.3

（２）関心を持たない理由

問３　問２で、「３.どちらともいえない」「４.あまり関心がない」「５.関心がない」を選んだ方に質問します。福山市のまちづくりに関心を持てないのはなぜですか。
（**１つ選び**、番号を○で囲んでください。）

福山市のまちづくりに「どちらともいえない」・「あまり関心がない」・「関心がない」と回答した人にその理由を尋ねたところ、「まちづくりを考える機会がないため」（36.1％）が最も多く、次いで「市民の意見が反映されにくいと思うため」（22.8％）、「自分には直接関係がないと思うため」（17.8％）の順となっている。

前回調査と比較しても、ほぼ同様の傾向となっている。

性別でみると、女性で「まちづくりを考える機会がないため」（42.5％）が男性よりも多くなっている。

年代別でみると、20 歳代以下で「まちづくりを考える機会がないため」（57.6％）、40 歳代で「市民の意見が反映されにくいと思うため」（43.1％）、80 歳以上で「自分には直接関係がないと思うため」（37.8％）が他の年代よりも多くなっている。

地区別でみると、「市民の意見が反映されにくいと思うため」は南部（41.9％）と北部（30.4％）で３割を超えており、他の地区よりも多くなっている。西部で「まちづくりに関する情報が少ないため」（20.0％）が他の地区よりも多くなっている。

図２－２　関心を持たない理由

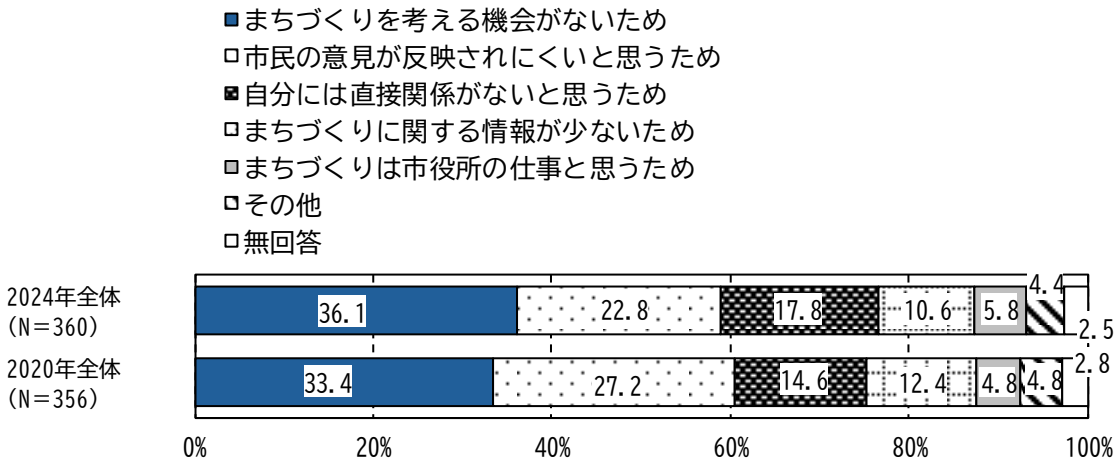


表２－２　関心を持たない理由（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	まちづくりを考える機会がないため	市民の意見が反映されにくいと思うため	自分には直接関係がないと思うため	まちづくり情報が少ないため	まちづくりは市役所の仕事と思うため	その他	無回答
全体		360	130	82	64	38	21	16	9
		100.0	36.1	22.8	17.8	10.6	5.8	4.4	2.5
性別	男性	127	44	30	20	13	7	9	4
		100.0	34.6	23.6	15.7	10.2	5.5	7.1	3.1
	女性	160	68	36	23	17	8	5	3
		100.0	42.5	22.5	14.4	10.6	5.0	3.1	1.9
	その他・答えたくない	3	1	－	－	2	－	－	－
		100.0	33.3	－	－	66.7	－	－	－
年代別	20歳代以下	33	19	3	5	1	2	1	2
		100.0	57.6	9.1	15.2	3.0	6.1	3.0	6.1
	30歳代	41	18	10	6	4	1	1	1
		100.0	43.9	24.4	14.6	9.8	2.4	2.4	2.4
	40歳代	51	16	22	6	3	2	2	－
		100.0	31.4	43.1	11.8	5.9	3.9	3.9	－
	50歳代	55	19	15	10	5	3	1	2
		100.0	34.5	27.3	18.2	9.1	5.5	1.8	3.6
	60歳代	72	29	12	13	8	6	3	1
		100.0	40.3	16.7	18.1	11.1	8.3	4.2	1.4
	70歳代	68	24	14	10	11	5	4	－
		100.0	35.3	20.6	14.7	16.2	7.4	5.9	－
	80歳以上	37	4	6	14	5	2	4	2
		100.0	10.8	16.2	37.8	13.5	5.4	10.8	5.4
地区別	中央	124	49	22	28	12	7	5	1
		100.0	39.5	17.7	22.6	9.7	5.6	4.0	0.8
	東部	78	31	16	10	8	3	6	4
		100.0	39.7	20.5	12.8	10.3	3.8	7.7	5.1
	西部	30	9	6	6	6	2	1	－
		100.0	30.0	20.0	20.0	20.0	6.7	3.3	－
	南部	31	4	13	6	3	4	1	－
		100.0	12.9	41.9	19.4	9.7	12.9	3.2	－
	北部	56	20	17	7	6	2	2	2
		100.0	35.7	30.4	12.5	10.7	3.6	3.6	3.6
	北東部	37	16	7	7	2	3	1	1
		100.0	43.2	18.9	18.9	5.4	8.1	2.7	2.7

（3）福山市に誇りを感じるか

問4　あなたは、福山市に誇りを感じますか。（**1つ選び**、番号を○で囲んでください。）

福山市に誇りを感じるかについては、「とても感じる」（9.7%）と「やや感じる」（34.2%）を合わせた『感じる』が 43.9%となっている。

年代別でみると、『感じる』は、50 歳代（48.6%）、70 歳代（49.4%）、80 歳以上（57.7%）で他の年代よりも多くなっている。

図 2－3　福山市に誇りを感じるか

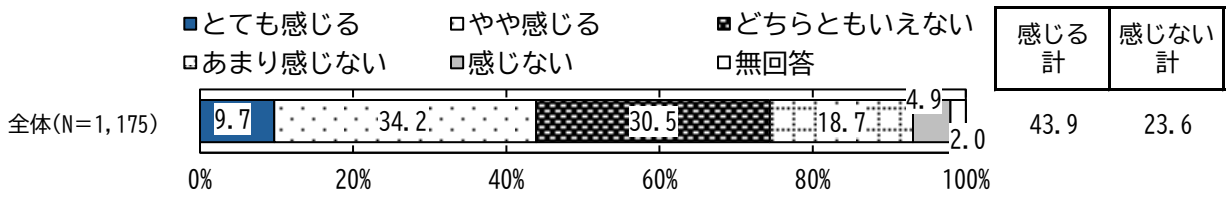


表 2－3　福山市に誇りを感じるか（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	とても感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答	感じる計	感じない計
全体		1,175	114	402	358	220	58	23		
		100.0	9.7	34.2	30.5	18.7	4.9	2.0	43.9	23.6
性別	男性	437	40	144	130	85	31	7		
		100.0	9.2	33.0	29.7	19.5	7.1	1.6	42.2	26.6
	女性	503	47	165	158	103	22	8		
		100.0	9.3	32.8	31.4	20.5	4.4	1.6	42.1	24.9
	その他・答えたくない	7	－	3	3	－	1	－		
		100.0	－	42.9	42.9	－	14.3	－	42.9	14.3
年代別	20歳代以下	77	6	20	27	16	8	－		
		100.0	7.8	26.0	35.1	20.8	10.4	－	33.8	31.2
	30歳代	132	9	35	40	32	12	4		
		100.0	6.8	26.5	30.3	24.2	9.1	3.0	33.3	33.3
	40歳代	150	8	45	54	30	11	2		
		100.0	5.3	30.0	36.0	20.0	7.3	1.3	35.3	27.3
	50歳代	175	17	68	43	37	6	4		
		100.0	9.7	38.9	24.6	21.1	3.4	2.3	48.6	24.5
	60歳代	223	14	74	79	40	11	5		
		100.0	6.3	33.2	35.4	17.9	4.9	2.2	39.5	22.8
	70歳代	259	35	93	80	40	7	4		
		100.0	13.5	35.9	30.9	15.4	2.7	1.5	49.4	18.1
	80歳以上	149	23	63	33	23	3	4		
		100.0	15.4	42.3	22.1	15.4	2.0	2.7	57.7	17.4
地区別	中央	461	37	145	149	97	20	13		
		100.0	8.0	31.5	32.3	21.0	4.3	2.8	39.5	25.3
	東部	236	28	96	60	37	13	2		
		100.0	11.9	40.7	25.4	15.7	5.5	0.8	52.6	21.2
	西部	90	11	20	34	18	5	2		
		100.0	12.2	22.2	37.8	20.0	5.6	2.2	34.4	25.6
	南部	84	8	31	28	10	4	3		
		100.0	9.5	36.9	33.3	11.9	4.8	3.6	46.4	16.7
	北部	164	16	53	57	25	11	2		
		100.0	9.8	32.3	34.8	15.2	6.7	1.2	42.1	21.9
	北東部	126	13	51	28	30	4	－		
		100.0	10.3	40.5	22.2	23.8	3.2	－	50.8	27.0

（4）福山市に愛着を感じるか

問５　あなたは、福山市に愛着を感じますか。（**１つ選び**、番号を○で囲んでください。）

福山市に愛着を感じるかについては、「とても感じる」（23.3%）と「やや感じる」（44.8%）を合わせた『感じる』が 68.1%となっており、多くの市民が福山市に愛着を感じているのがわかる。

性別・年代別・地区別でみても、ほとんどの属性において『感じる』が６割以上となっている。

図２－４　福山市に愛着を感じるか

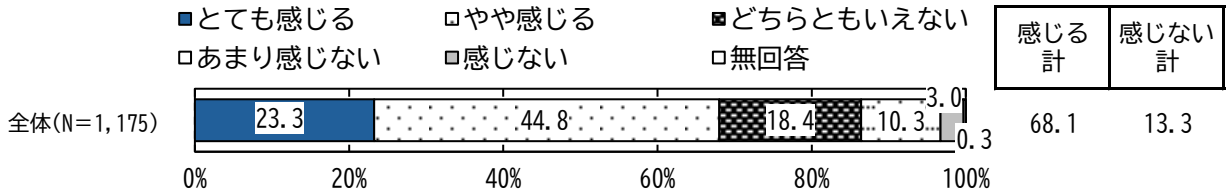


表２－４　福山市に愛着を感じるか（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	とても感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答	感じる計	感じない計
全体		1,175	274	526	216	121	35	3		
		100.0	23.3	44.8	18.4	10.3	3.0	0.3	68.1	13.3
性別	男性	437	99	194	82	45	16	1		
		100.0	22.7	44.4	18.8	10.3	3.7	0.2	67.1	14.0
	女性	503	120	223	89	56	14	1		
		100.0	23.9	44.3	17.7	11.1	2.8	0.2	68.2	13.9
	その他・答えたくない	7	－	4	2	－	1	－		
		100.0	－	57.1	28.6	－	14.3	－	57.1	14.3
年代別	20歳代以下	77	21	31	12	7	6	－		
		100.0	27.3	40.3	15.6	9.1	7.8	－	67.6	16.9
	30歳代	132	26	61	18	20	6	1		
		100.0	19.7	46.2	13.6	15.2	4.5	0.8	65.9	19.7
	40歳代	150	26	73	33	11	6	1		
		100.0	17.3	48.7	22.0	7.3	4.0	0.7	66.0	11.3
	50歳代	175	44	81	26	19	5	－		
		100.0	25.1	46.3	14.9	10.9	2.9	－	71.4	13.8
	60歳代	223	46	101	51	18	7	－		
		100.0	20.6	45.3	22.9	8.1	3.1	－	65.9	11.2
	70歳代	259	59	117	54	26	3	－		
		100.0	22.8	45.2	20.8	10.0	1.2	－	68.0	11.2
	80歳以上	149	48	59	22	18	2	－		
		100.0	32.2	39.6	14.8	12.1	1.3	－	71.8	13.4
地区別	中央	461	104	221	73	49	12	2		
		100.0	22.6	47.9	15.8	10.6	2.6	0.4	70.5	13.2
	東部	236	65	100	46	18	7	－		
		100.0	27.5	42.4	19.5	7.6	3.0	－	69.9	10.6
	西部	90	23	32	20	11	4	－		
		100.0	25.6	35.6	22.2	12.2	4.4	－	61.2	16.6
	南部	84	14	45	16	6	3	－		
		100.0	16.7	53.6	19.0	7.1	3.6	－	70.3	10.7
	北部	164	34	67	38	19	6	－		
		100.0	20.7	40.9	23.2	11.6	3.7	－	61.6	15.3
	北東部	126	32	54	22	15	3	－		
		100.0	25.4	42.9	17.5	11.9	2.4	－	68.3	14.3

（5）どのようなところを誇りに思うか

問6　あなたは、福山市のどのようなところを誇りに思いますか。
（**あてはまるものすべて**の番号を〇で囲んでください。）

福山市のどのようなところを誇りに思うかについては、「温暖な気候」（65.6%）が最も多く、次いで、「海・山・川などの豊かな自然（瀬戸内海、芦田川など）」（36.3%）、「街中に咲き誇るばら」（29.5%）の順となっている。

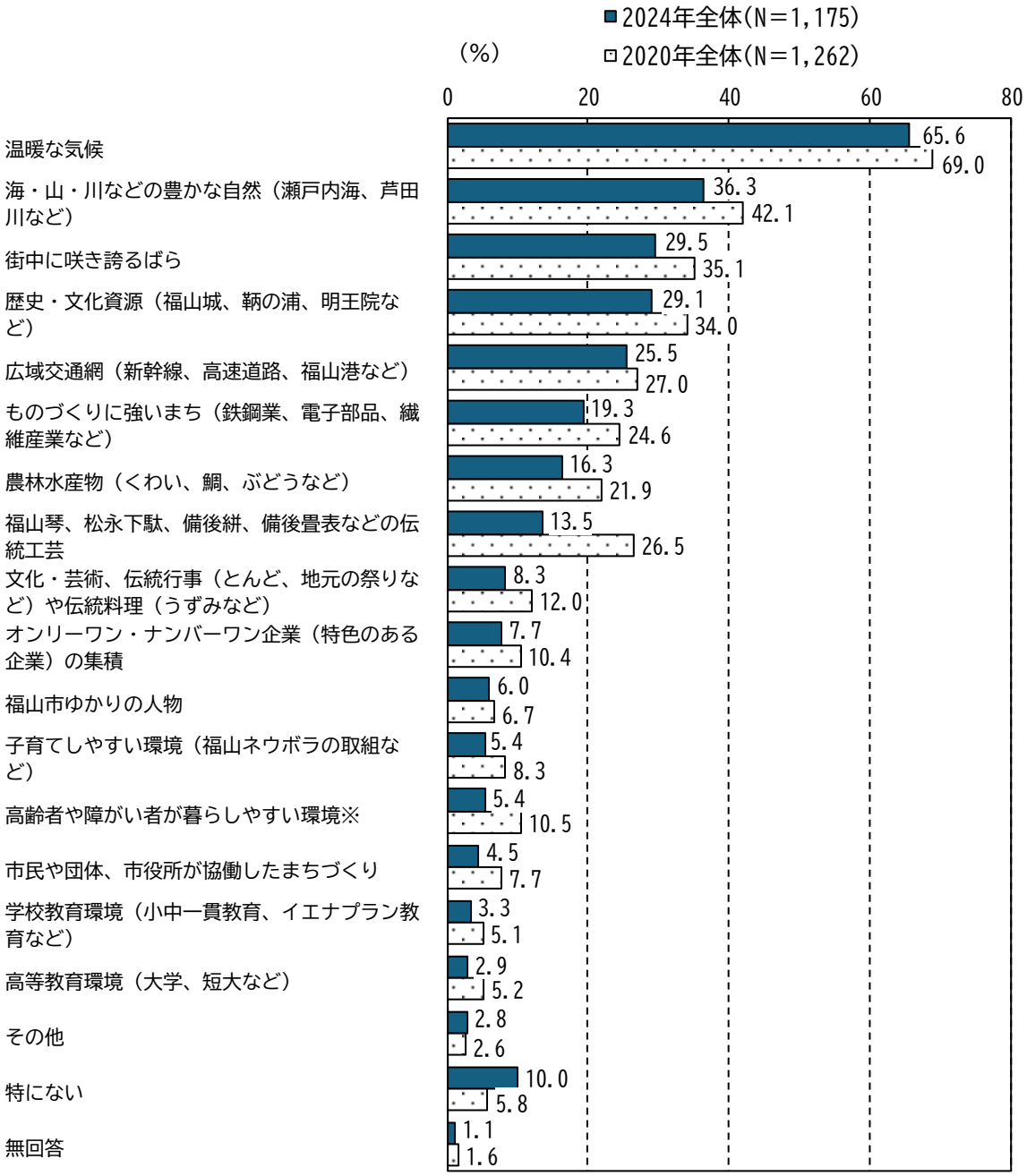
前回調査と比較すると、「その他」を除く全ての項目において 2020 年調査よりも減少している。

性別でみると、男性で「ものづくりに強いまち（鉄鋼業、電子部品、繊維産業など）」（22.0%）、女性で「街中に咲き誇るばら」（35.0%）と「農林水産物（くわい、鯛、ぶどうなど）」（18.3%）が多くなっている。

年代別でみると、50 歳代以上で「温暖な気候」、70 歳代以上で「福山琴、松永下駄、備後絣、備後畳表などの伝統工芸」が多くなっている。80 歳以上で「海・山・川などの豊かな自然（瀬戸内海、芦田川など）」（49.7%）、「歴史・文化資源（福山城、鞆の浦、明王院など）」（43.0%）、「文化・芸術、伝統行事（とんど、地元の祭りなど）や伝統料理（うずみなど）」（14.8%）、「高齢者や障がい者が暮らしやすい環境」（14.8%）が他の年代よりも多くなっている。

地区別でみると、東部で「ものづくりに強いまち（鉄鋼業、電子部品、繊維産業など）」（30.1%）、西部で「福山琴、松永下駄、備後絣、備後畳表などの伝統工芸」（22.2%）、南部で「海・山・川などの豊かな自然（瀬戸内海、芦田川など）」（52.4%）と「農林水産物（くわい、鯛、ぶどうなど）」（25.0%）と「文化・芸術、伝統行事（とんど、地元の祭りなど）や伝統料理（うずみなど）」（15.5%）、北東部で「歴史・文化資源（福山城、鞆の浦、明王院など）」（37.3%）が他の地区と比較して多くなっている。

図２－５　どのようなところを誇りに思うか



※2020年調査では「高齢者や障がい者のためのサービス」

表２−５　どのようなところを誇りに思うか（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	温暖な気候	海・山・川などの豊かな自然（瀬戸内海、芦田川など）	街中に咲き誇るばら	歴史・文化資源（福山城、鞆の浦、明王院など）	広域交通網（新幹線、高速道路、福山港など）	ものづくりに強いまち（鉄鋼業、電子部品、繊維産業など）	農林水産物（くわい、鯛、ぶどうなど）	福山琴、松永下駄、備後絣、備後畳表などの伝統工芸	文化・芸術、伝統行事（とんど、地元の祭りなど）や伝統料理（うずみなど）	オンリーワン・ナンバーワン企業（特色のある企業）の集積
全体		1,175	771	427	347	342	300	227	192	159	97	90
		100.0	65.6	36.3	29.5	29.1	25.5	19.3	16.3	13.5	8.3	7.7
性別	男性	437	277	141	92	121	104	96	57	44	35	46
		100.0	63.4	32.3	21.1	27.7	23.8	22.0	13.0	10.1	8.0	10.5
	女性	503	331	176	176	138	138	82	92	68	35	23
		100.0	65.8	35.0	35.0	27.4	27.4	16.3	18.3	13.5	7.0	4.6
	その他・答えたくない	7	4	2	2	2	2	2	2	1	1	1
		100.0	57.1	28.6	28.6	28.6	28.6	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3
年代別	20歳代以下	77	29	17	15	16	22	12	9	5	5	4
		100.0	37.7	22.1	19.5	20.8	28.6	15.6	11.7	6.5	6.5	5.2
	30歳代	132	58	33	46	21	33	19	20	9	5	10
		100.0	43.9	25.0	34.8	15.9	25.0	14.4	15.2	6.8	3.8	7.6
	40歳代	150	85	42	41	31	33	31	16	14	13	14
		100.0	56.7	28.0	27.3	20.7	22.0	20.7	10.7	9.3	8.7	9.3
	50歳代	175	120	63	53	58	54	40	33	17	13	15
		100.0	68.6	36.0	30.3	33.1	30.9	22.9	18.9	9.7	7.4	8.6
	60歳代	223	164	89	53	65	54	41	41	29	15	19
		100.0	73.5	39.9	23.8	29.1	24.2	18.4	18.4	13.0	6.7	8.5
	70歳代	259	197	106	83	84	65	52	44	49	24	19
		100.0	76.1	40.9	32.0	32.4	25.1	20.1	17.0	18.9	9.3	7.3
	80歳以上	149	112	74	50	64	38	28	27	35	22	8
		100.0	75.2	49.7	33.6	43.0	25.5	18.8	18.1	23.5	14.8	5.4
地区別	中央	461	311	169	148	137	146	83	79	57	35	45
		100.0	67.5	36.7	32.1	29.7	31.7	18.0	17.1	12.4	7.6	9.8
	東部	236	160	73	75	66	63	71	37	28	15	11
		100.0	67.8	30.9	31.8	28.0	26.7	30.1	15.7	11.9	6.4	4.7
	西部	90	53	26	27	19	18	10	15	20	9	8
		100.0	58.9	28.9	30.0	21.1	20.0	11.1	16.7	22.2	10.0	8.9
	南部	84	57	44	21	26	14	10	21	10	13	3
		100.0	67.9	52.4	25.0	31.0	16.7	11.9	25.0	11.9	15.5	3.6
	北部	164	101	61	37	45	22	28	19	20	15	14
		100.0	61.6	37.2	22.6	27.4	13.4	17.1	11.6	12.2	9.1	8.5
	北東部	126	84	50	34	47	36	24	19	21	8	9
		100.0	66.7	39.7	27.0	37.3	28.6	19.0	15.1	16.7	6.3	7.1

表２−５　どのようなところを誇りに思うか（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：％		調査数	福山市ゆかりの人物	高齢者や障がい者が暮らしやすい環境	子育てしやすい環境（福山ネウボラの取組など）	市民や団体、市役所が協働したまちづくり	学校教育環境（小中一貫教育、イエナプラン教育など）	高等教育環境（大学、短大など）	その他	特にない	無回答
全体		1,175	71	64	63	53	39	34	33	117	13
		100.0	6.0	5.4	5.4	4.5	3.3	2.9	2.8	10.0	1.1
性別	男性	437	19	22	19	20	18	9	12	53	5
		100.0	4.3	5.0	4.3	4.6	4.1	2.1	2.7	12.1	1.1
	女性	503	30	24	32	18	16	20	14	49	3
		100.0	6.0	4.8	6.4	3.6	3.2	4.0	2.8	9.7	0.6
	その他・答えたくない	7	−	−	1	−	−	−	−	−	1
		100.0	−	−	14.3	−	−	−	−	−	14.3
年代別	20歳代以下	77	1	1	4	3	1	2	3	9	3
		100.0	1.3	1.3	5.2	3.9	1.3	2.6	3.9	11.7	3.9
	30歳代	132	2	1	11	1	1	−	5	23	−
		100.0	1.5	0.8	8.3	0.8	0.8	−	3.8	17.4	−
	40歳代	150	7	3	11	5	7	4	5	20	−
		100.0	4.7	2.0	7.3	3.3	4.7	2.7	3.3	13.3	−
	50歳代	175	5	11	6	11	8	5	4	14	−
		100.0	2.9	6.3	3.4	6.3	4.6	2.9	2.3	8.0	−
	60歳代	223	16	6	13	8	4	4	2	22	4
		100.0	7.2	2.7	5.8	3.6	1.8	1.8	0.9	9.9	1.8
	70歳代	259	22	17	9	13	9	10	9	22	3
		100.0	8.5	6.6	3.5	5.0	3.5	3.9	3.5	8.5	1.2
	80歳以上	149	17	22	8	11	9	9	4	7	2
		100.0	11.4	14.8	5.4	7.4	6.0	6.0	2.7	4.7	1.3
地区別	中央	461	30	19	31	22	17	12	14	35	4
		100.0	6.5	4.1	6.7	4.8	3.7	2.6	3.0	7.6	0.9
	東部	236	11	13	4	11	7	12	12	22	3
		100.0	4.7	5.5	1.7	4.7	3.0	5.1	5.1	9.3	1.3
	西部	90	1	10	5	5	3	3	−	11	1
		100.0	1.1	11.1	5.6	5.6	3.3	3.3	−	12.2	1.1
	南部	84	8	3	6	3	6	1	1	10	1
		100.0	9.5	3.6	7.1	3.6	7.1	1.2	1.2	11.9	1.2
	北部	164	8	11	9	5	3	3	6	25	1
		100.0	4.9	6.7	5.5	3.0	1.8	1.8	3.7	15.2	0.6
	北東部	126	12	7	6	6	3	3	−	13	1
		100.0	9.5	5.6	4.8	4.8	2.4	2.4	−	10.3	0.8

（6）どのようなところに愛着を感じるか

問7　あなたは、福山市のどのようなところに愛着を感じますか。
（**あてはまるものすべて**の番号を○で囲んでください。）

福山市のどのようなところに愛着を感じるかについては、「長年住み慣れている」（62.3%）が最も多く、次いで、「生まれた、または育った場所」（42.8%）、「家族や親せきが住んでいる」（35.2%）の順となっている。

前回調査と比較すると、ほとんどの項目において 2020 年調査よりも減少している。

性別でみると、男性で「生まれた、または育った場所」（47.1%）、女性で「家族や親せきが住んでいる」（38.4%）と「友人など交友関係の深い人が住んでいる」（33.2%）と「結婚、子育てなどの生活体験がある」（33.2%）が多くなっている。

年代別でみると、「長年住み慣れている」は年代が上がるにつれて多くなっている。60 歳代以上で「豊かな自然がある」、70 歳代以上で「地域の人が温かい」が多くなっている。80 歳以上で「家族や親せきが住んでいる」（44.3%）と「景色や景観が美しい」（24.8%）が他の年代より多くなっている。

地区別でみると、南部で「豊かな自然がある」（35.7%）と「景色や景観が美しい」（31.0%）が他の地区よりも多くなっている。

図 2－6　どのようなところに愛着を感じるか

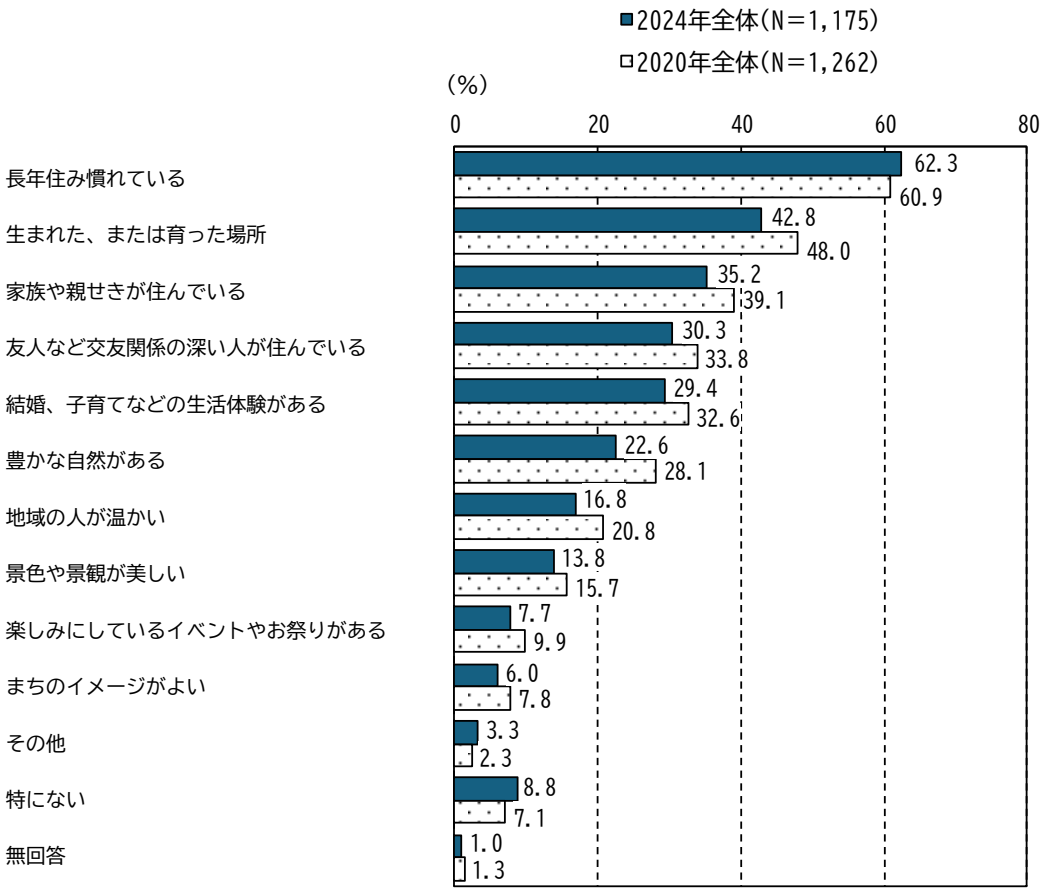


表２－６　どのようなところに愛着を感じるか（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	長年住み慣れている	生まれた、または育った場所	家族や親せきが住んでいる	友人など交友関係の深い人が住んでいる	結婚、子育てなどの生活体験がある	豊かな自然がある	地域の人が温かい	景色や景観が美しい	楽しみにしているイベントやお祭りがある	まちのイメージがよい	その他	特にない	無回答
全体		1,175	732	503	414	356	345	266	197	162	90	71	39	103	12
		100.0	62.3	42.8	35.2	30.3	29.4	22.6	16.8	13.8	7.7	6.0	3.3	8.8	1.0
性別	男性	437	267	206	135	116	102	94	60	57	34	30	22	44	3
		100.0	61.1	47.1	30.9	26.5	23.3	21.5	13.7	13.0	7.8	6.9	5.0	10.1	0.7
	女性	503	305	212	193	167	167	104	72	56	38	23	12	46	3
		100.0	60.6	42.1	38.4	33.2	33.2	20.7	14.3	11.1	7.6	4.6	2.4	9.1	0.6
	その他・答えたくない	7	4	2	4	1	2	2	－	1	－	－	1	－	－
		100.0	57.1	28.6	57.1	14.3	28.6	28.6	－	14.3	－	－	14.3	－	－
年代別	20歳代以下	77	40	38	27	24	11	11	7	5	8	9	4	7	1
		100.0	51.9	49.4	35.1	31.2	14.3	14.3	9.1	6.5	10.4	11.7	5.2	9.1	1.3
	30歳代	132	72	66	49	35	33	20	9	5	14	4	3	18	－
		100.0	54.5	50.0	37.1	26.5	25.0	15.2	6.8	3.8	10.6	3.0	2.3	13.6	－
	40歳代	150	86	67	48	38	48	25	13	14	12	8	5	12	－
		100.0	57.3	44.7	32.0	25.3	32.0	16.7	8.7	9.3	8.0	5.3	3.3	8.0	－
	50歳代	175	105	87	54	44	42	34	21	27	12	10	9	11	－
		100.0	60.0	49.7	30.9	25.1	24.0	19.4	12.0	15.4	6.9	5.7	5.1	6.3	－
	60歳代	223	146	97	78	65	80	58	37	27	14	10	7	23	2
		100.0	65.5	43.5	35.0	29.1	35.9	26.0	16.6	12.1	6.3	4.5	3.1	10.3	0.9
	70歳代	259	175	93	87	90	79	64	62	45	18	17	5	23	6
		100.0	67.6	35.9	33.6	34.7	30.5	24.7	23.9	17.4	6.9	6.6	1.9	8.9	2.3
	80歳以上	149	101	51	66	59	50	52	45	37	12	13	5	9	2
		100.0	67.8	34.2	44.3	39.6	33.6	34.9	30.2	24.8	8.1	8.7	3.4	6.0	1.3
地区別	中央	461	284	203	171	143	145	98	68	54	38	23	18	37	3
		100.0	61.6	44.0	37.1	31.0	31.5	21.3	14.8	11.7	8.2	5.0	3.9	8.0	0.7
	東部	236	157	83	74	79	77	42	44	25	15	19	13	16	3
		100.0	66.5	35.2	31.4	33.5	32.6	17.8	18.6	10.6	6.4	8.1	5.5	6.8	1.3
	西部	90	60	40	37	29	25	19	18	15	8	5	－	9	1
		100.0	66.7	44.4	41.1	32.2	27.8	21.1	20.0	16.7	8.9	5.6	－	10.0	1.1
	南部	84	46	44	29	22	23	30	19	26	3	4	2	9	1
		100.0	54.8	52.4	34.5	26.2	27.4	35.7	22.6	31.0	3.6	4.8	2.4	10.7	1.2
	北部	164	101	69	55	42	34	41	25	19	14	9	2	20	1
		100.0	61.6	42.1	33.5	25.6	20.7	25.0	15.2	11.6	8.5	5.5	1.2	12.2	0.6
	北東部	126	77	60	44	40	38	33	21	21	11	11	2	11	1
		100.0	61.1	47.6	34.9	31.7	30.2	26.2	16.7	16.7	8.7	8.7	1.6	8.7	0.8

3　福山市への定住意向について

（1）福山市の住みやすさ

問８　あなたは、福山市の住みやすさについて、どの程度満足していますか。
（**1つ選び**、番号を○で囲んでください。）

福山市の住みやすさについては、「満足」（17.2%）と「やや満足」（47.5%）を合わせた『満足』は 64.7%となっている。

過去調査と比較すると、2024 年調査の『満足』（64.7%）は 2020 年調査よりも減少している。

性別でみると、女性で『満足』（66.8%）が男性よりも多くなっている。

年代別でみると、80 歳以上で『満足』（75.9%）が他の年代よりも多くなっている。

図 3－1　福山市の住みやすさ

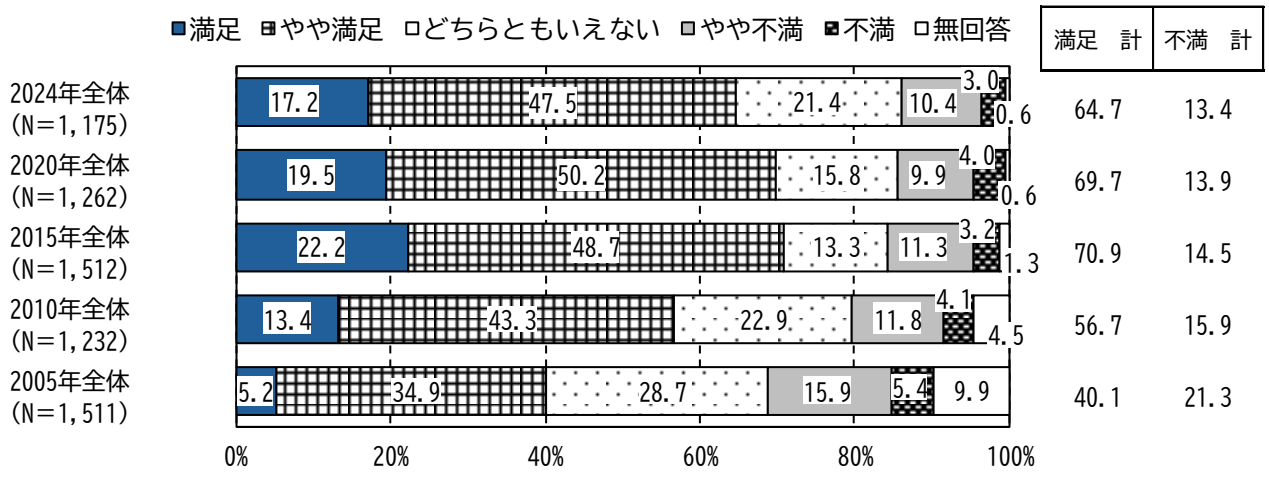


表３－１　福山市の住みやすさ（性別・年代別・地区別）

		調査数	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	満足計	不満計
全体		1,175	202	558	251	122	35	7		
		100.0	17.2	47.5	21.4	10.4	3.0	0.6	64.7	13.4
性別	男性	437	61	201	107	54	12	2		
		100.0	14.0	46.0	24.5	12.4	2.7	0.5	60.0	15.1
	女性	503	82	254	95	51	19	2		
		100.0	16.3	50.5	18.9	10.1	3.8	0.4	66.8	13.9
	その他・答えたくない	7	－	4	2	－	1	－		
		100.0	－	57.1	28.6	－	14.3	－	57.1	14.3
年代別	20歳代以下	77	10	36	14	12	4	1		
		100.0	13.0	46.8	18.2	15.6	5.2	1.3	59.8	20.8
	30歳代	132	13	64	24	22	8	1		
		100.0	9.8	48.5	18.2	16.7	6.1	0.8	58.3	22.8
	40歳代	150	17	72	35	19	7	－		
		100.0	11.3	48.0	23.3	12.7	4.7	－	59.3	17.4
	50歳代	175	30	91	34	16	3	1		
		100.0	17.1	52.0	19.4	9.1	1.7	0.6	69.1	10.8
	60歳代	223	32	106	54	25	5	1		
		100.0	14.3	47.5	24.2	11.2	2.2	0.4	61.8	13.4
	70歳代	259	50	120	64	18	5	2		
		100.0	19.3	46.3	24.7	6.9	1.9	0.8	65.6	8.8
	80歳以上	149	46	67	24	9	3	－		
		100.0	30.9	45.0	16.1	6.0	2.0	－	75.9	8.0
地区別	中央	461	75	222	96	52	13	3		
		100.0	16.3	48.2	20.8	11.3	2.8	0.7	64.5	14.1
	東部	236	45	118	46	21	6	－		
		100.0	19.1	50.0	19.5	8.9	2.5	－	69.1	11.4
	西部	90	19	39	18	12	2	－		
		100.0	21.1	43.3	20.0	13.3	2.2	－	64.4	15.5
	南部	84	14	43	19	4	4	－		
		100.0	16.7	51.2	22.6	4.8	4.8	－	67.9	9.6
	北部	164	27	67	49	15	6	－		
		100.0	16.5	40.9	29.9	9.1	3.7	－	57.4	12.8
	北東部	126	19	61	22	17	4	3		
		100.0	15.1	48.4	17.5	13.5	3.2	2.4	63.5	16.7

（２）今後の福山市での居住意向

問９　あなたは、これからも福山市に住みたいとお考えですか。
（**１つ選び**、番号を〇で囲んでください。）

福山市での居住意向については、「これからも福山市に住み続けたい」（70.8%）が最も多くなっている。

過去調査と比較すると、2024 年の「これからも福山市に住み続けたい」（70.8%）は、最も少ない割合となっている。

年代別でみると、50 歳代以上で「これからも福山市に住み続けたい」が 6 割を超えており、40 歳代以下よりも多くなっている。一方、20 歳代以下で「広島県内の他の市町に引っ越したい」（11.7%）と「広島県外の地域に引っ越したい」（15.6%）を合わせた『引っ越したい』（27.3%）が他の年代よりも多くなっている。

図３－２　今後の福山市での居住意向

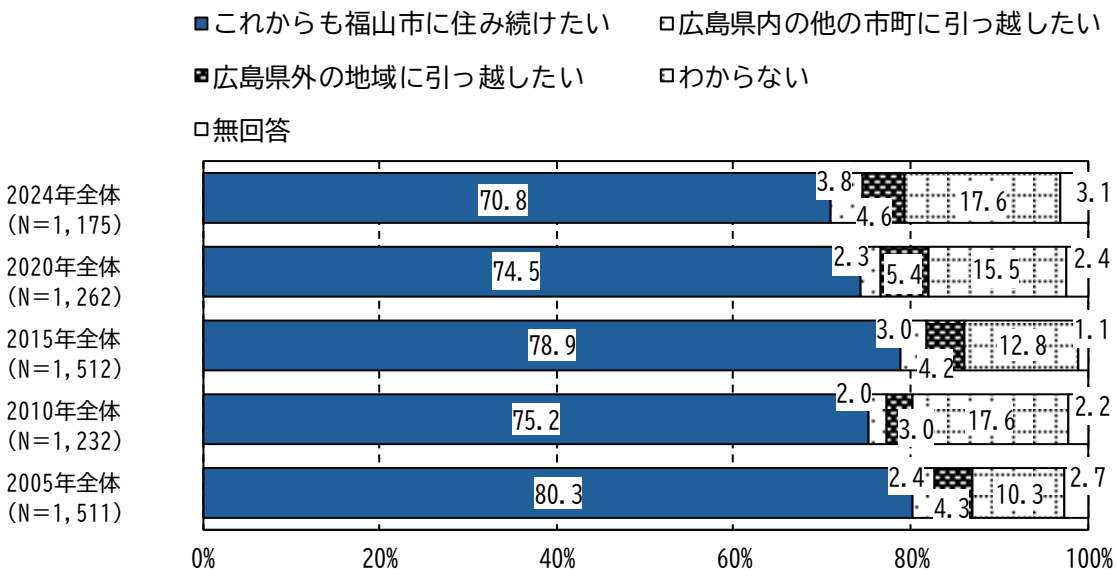


表３－２　今後の福山市での居住意向（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	これから市に住み続けたい	広島県内の他の市町に引っ越したい	広島県外の地域に引っ越したい	わからない	無回答	引っ越したい計
全体		1,175	832	45	54	207	37	
		100.0	70.8	3.8	4.6	17.6	3.1	8.4
性別	男性	437	301	19	24	84	9	
		100.0	68.9	4.3	5.5	19.2	2.1	9.8
	女性	503	350	20	25	98	10	
		100.0	69.6	4.0	5.0	19.5	2.0	9.0
	その他・答えたくない	7	4	1	1	1	－	
		100.0	57.1	14.3	14.3	14.3	－	28.6
年代別	20歳代以下	77	34	9	12	21	1	
		100.0	44.2	11.7	15.6	27.3	1.3	27.3
	30歳代	132	77	8	11	34	2	
		100.0	58.3	6.1	8.3	25.8	1.5	14.4
	40歳代	150	82	5	13	46	4	
		100.0	54.7	3.3	8.7	30.7	2.7	12.0
	50歳代	175	119	7	6	38	5	
		100.0	68.0	4.0	3.4	21.7	2.9	7.4
	60歳代	223	175	5	5	34	4	
		100.0	78.5	2.2	2.2	15.2	1.8	4.4
	70歳代	259	214	8	6	18	13	
		100.0	82.6	3.1	2.3	6.9	5.0	5.4
	80歳以上	149	124	3	1	15	6	
		100.0	83.2	2.0	0.7	10.1	4.0	2.7
地区別	中央	461	318	19	28	83	13	
		100.0	69.0	4.1	6.1	18.0	2.8	10.2
	東部	236	176	8	9	35	8	
		100.0	74.6	3.4	3.8	14.8	3.4	7.2
	西部	90	67	4	3	12	4	
		100.0	74.4	4.4	3.3	13.3	4.4	7.7
	南部	84	60	1	5	15	3	
		100.0	71.4	1.2	6.0	17.9	3.6	7.2
	北部	164	116	8	5	30	5	
		100.0	70.7	4.9	3.0	18.3	3.0	7.9
	北東部	126	84	5	4	30	3	
		100.0	66.7	4.0	3.2	23.8	2.4	7.2

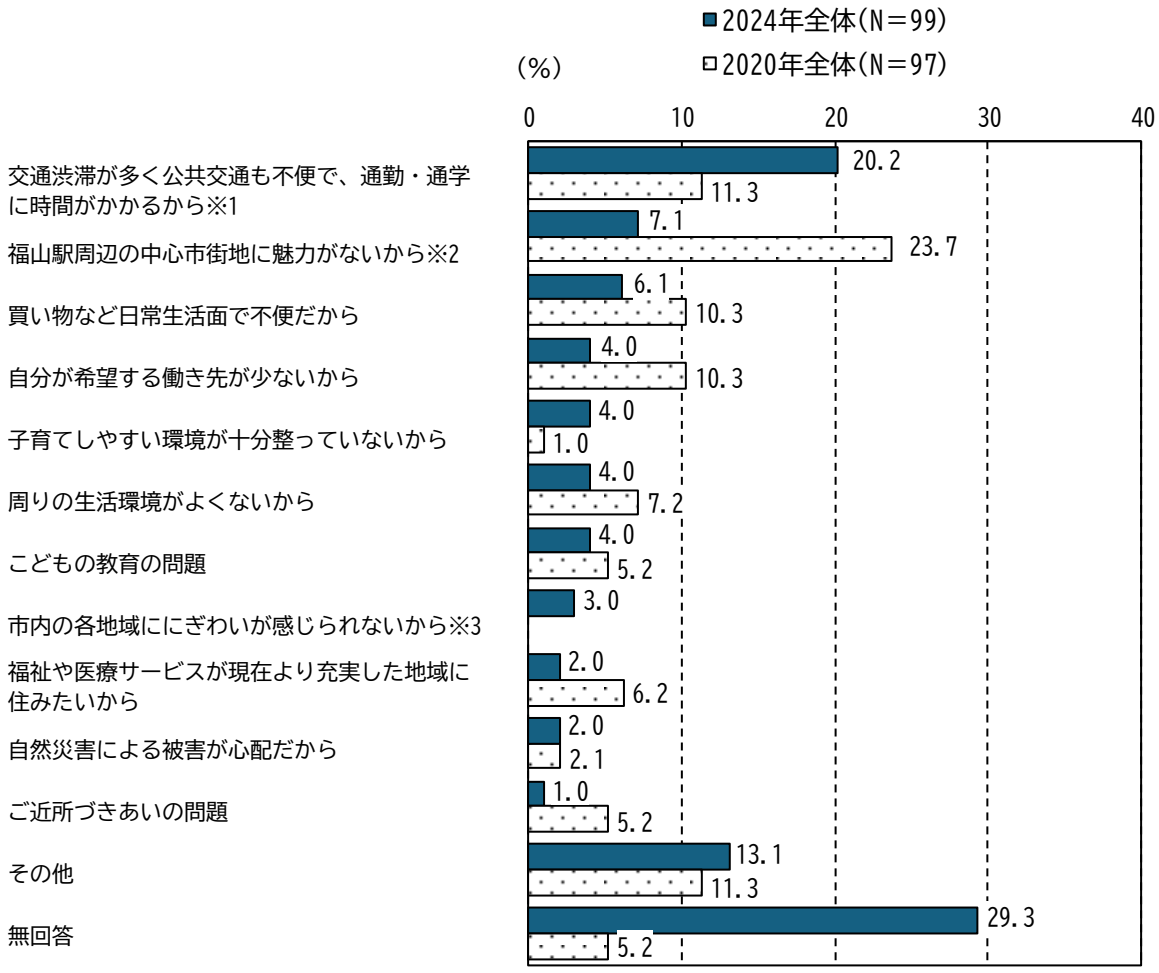
（３）福山市から引っ越したい理由

問１０　問９で「２．広島県内の他の市町に引っ越したい」または「３．広島県外の地域引っ越したい」を選んだ方に質問します。引っ越したい理由は何ですか。
（**１つ選び**、番号を○で囲んでください。）

福山市から「引っ越したい」と回答した人にその理由を尋ねたところ、「交通渋滞が多く公共交通も不便で、通勤・通学に時間がかかるから」（20.2%）が最も多く、次いで、「福山駅周辺の中心市街地に魅力がないから」（7.1%）、「買い物など日常生活面で不便だから」（6.1%）の順となっている。

前回調査と比較すると、「交通渋滞が多く公共交通も不便で、通勤・通学に時間がかかるから」（20.2%）が前回よりも大幅に増加している。一方、「福山駅周辺の中心市街地に魅力がないから」（7.1%）は大幅に減少している。

図３－３　福山市から引っ越したい理由



※1　2020年調査では「通勤・通学が不便だから」
※2　2020年調査では「駅周辺の中心市街地に魅力がないから」
※3　2024年調査からの新規項目

※「引っ越したい理由」の回答者は 99 人であるため、性別・年代別・地区別にクロス集計を行うとそれぞれの回答は非常に少なくなるが、参考までに表 3－3 に結果を掲載している。

表 3－3　福山市から引っ越したい理由（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	交通渋滞が多く公共交通も不便で、通勤・通学に時間がかかるから	福山駅周辺の中心市街地に魅力がないから	買い物など日常生活面で不便だから	自分が希望する働き先が少ないから	子育てしやすい環境が十分整っていないから	周りの生活環境がよくないから	こどもの教育の問題	市内の各地域ににぎわいが感じられないから	福祉や医療サービスが現在より充実した地域に住みたいから	自然災害による被害が心配だから	ご近所づきあいの問題	その他	無回答
全体		99	20	7	6	4	4	4	4	3	2	2	1	13	29
		100.0	20.2	7.1	6.1	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	2.0	2.0	1.0	13.1	29.3
性別	男性	43	11	3	1	1	1	1	3	2	1	1	－	6	12
		100.0	25.6	7.0	2.3	2.3	2.3	2.3	7.0	4.7	2.3	2.3	－	14.0	27.9
	女性	45	8	4	5	2	3	2	－	1	1	1	－	6	12
		100.0	17.8	8.9	11.1	4.4	6.7	4.4	－	2.2	2.2	2.2	－	13.3	26.7
	その他・答えたくない	2	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	1
		100.0	－	－	－	－	－	－	50.0	－	－	－	－	－	50.0
年代別	20歳代以下	21	5	2	1	1	2	－	－	1	－	－	－	－	9
		100.0	23.8	9.5	4.8	4.8	9.5	－	－	4.8	－	－	－	－	42.9
	30歳代	19	7	1	－	1	1	2	3	－	－	－	－	2	2
		100.0	36.8	5.3	－	5.3	5.3	10.5	15.8	－	－	－	－	10.5	10.5
	40歳代	18	3	1	1	－	1	－	－	1	1	－	－	3	7
		100.0	16.7	5.6	5.6	－	5.6	－	－	5.6	5.6	－	－	16.7	38.9
	50歳代	13	2	1	2	1	－	－	1	1	－	－	1	1	3
		100.0	15.4	7.7	15.4	7.7	－	－	7.7	7.7	－	－	7.7	7.7	23.1
	60歳代	10	1	1	－	1	－	1	－	－	－	1	－	3	2
		100.0	10.0	10.0	－	10.0	－	10.0	－	－	－	10.0	－	30.0	20.0
	70歳代	14	2	1	1	－	－	1	－	－	－	1	－	3	5
		100.0	14.3	7.1	7.1	－	－	7.1	－	－	－	7.1	－	21.4	35.7
	80歳以上	4	－	－	1	－	－	－	－	－	1	－	－	1	1
		100.0	－	－	25.0	－	－	－	－	－	25.0	－	－	25.0	25.0
地区別	中央	47	8	5	3	3	1	3	3	－	－	1	－	5	15
		100.0	17.0	10.6	6.4	6.4	2.1	6.4	6.4	－	－	2.1	－	10.6	31.9
	東部	17	4	－	1	－	1	－	－	－	1	－	－	6	4
		100.0	23.5	－	5.9	－	5.9	－	－	－	5.9	－	－	35.3	23.5
	西部	7	－	1	－	－	1	－	1	－	－	－	1	1	2
		100.0	－	14.3	－	－	14.3	－	14.3	－	－	－	14.3	14.3	28.6
	南部	6	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	4
		100.0	16.7	－	－	－	－	16.7	－	－	－	－	－	－	66.7
	北部	13	4	－	2	－	1	－	－	1	1	－	－	1	3
		100.0	30.8	－	15.4	－	7.7	－	－	7.7	7.7	－	－	7.7	23.1
	北東部	9	3	1	－	1	－	－	－	2	－	1	－	－	1
		100.0	33.3	11.1	－	11.1	－	－	－	22.2	－	11.1	－	－	11.1

4　福山市の将来の姿について

（1）福山市を将来どのようなまちにしたいと思うか

問１１　あなたは、福山市を将来どのようなまちにしたいと思いますか。将来のキーワードを一言で表すと何でしょうか。自由に記入してください。

福山市を将来どのようなまちにしたいと思うかについて、「福祉」（169 件）をキーワードに記入した人が最も多く、次いで、「住みやすさ・暮らしやすさ」（161 件）、「子育て」（156 件）の順となっている。

表 4－1　福山市を将来どのようなまちにしたいと思うか

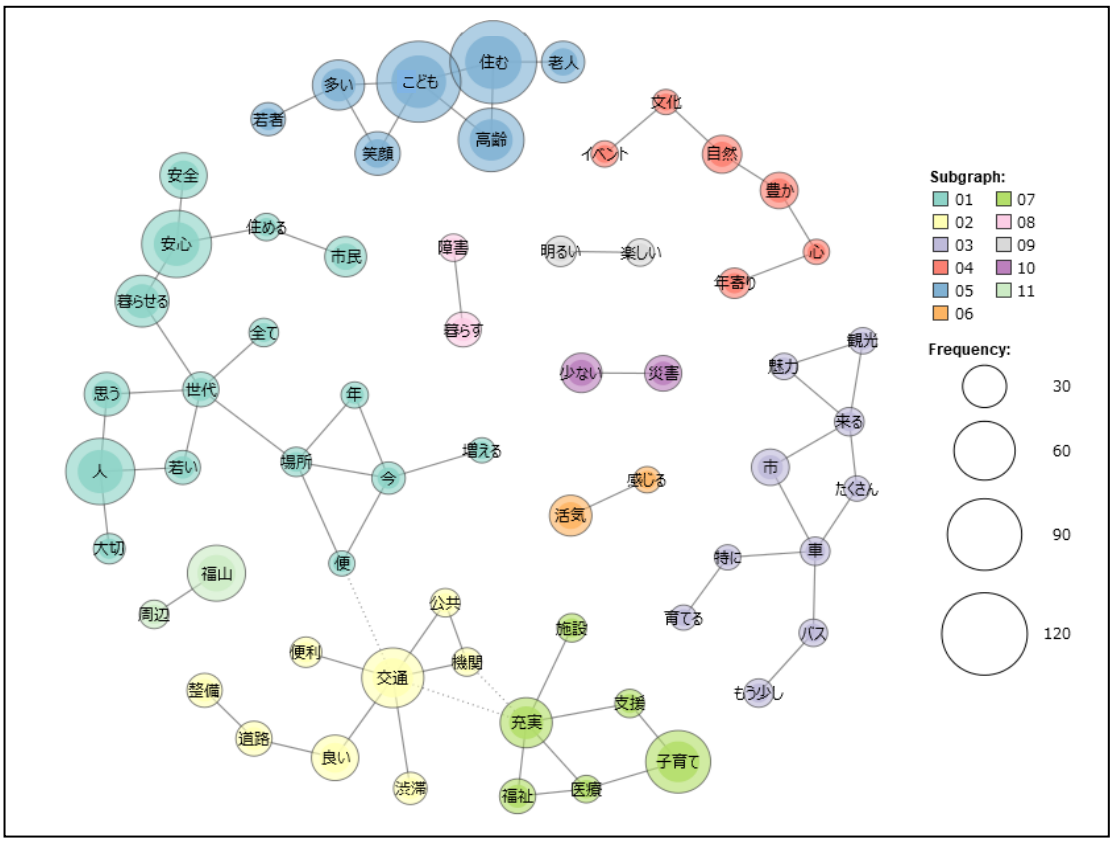
福山市を将来どのようなまちにしたいと思うか	件数
福祉	169
住みやすさ・暮らしやすさ	161
子育て	156
活気	102
道路・交通	101
防犯・安心	91
利便性	86
防災・安全	68
環境	51
教育文化	49
協働・地域活動	46
産業	46
ばら・花	45
仕事・生活の安定	41
笑顔があふれるまち	37
公園・緑地	36
その他	34
広域行政	27
こどもが元気・過ごしやすい	27
行政運営	21
夢・希望が持てる	19
行事・イベント	16
人口増加	15
財政	13
人権	9
自慢できるまち	8
健康づくり・スポーツ	6
情報発信	5
国際化	4
動物との共生	3
物価	2
農業の発展	2
土地利用	1
水道	1
経済格差	1

各回答の中でともに出現する語（共起する語）について、その関連性を視覚的に表したのが、下の図である。共起関係の強い単語を線でつなぎ、同じ回答の中で頻出する傾向にある単語グループを色分けしている。各単語グループから推測される回答内容やテーマは次のとおり。

Subgraph 01：市民が安心安全に暮らすことのできるまち、若い世代が暮らし続けるまち
Subgraph 02：交通の利便性が高いまち、道路が整備されているまち
Subgraph 03：たくさんの人が訪れる魅力のあるまち、観光で栄えるまち
Subgraph 04：自然の豊かなまち、文化のあるまち
Subgraph 05：高齢者の住みやすいまち、こどもの多いまち
Subgraph 06：活気を感じるまち
Subgraph 07：子育て支援の充実しているまち、医療や福祉支援の充実しているまち
Subgraph 08：障がい者が暮らしやすいまち
Subgraph 09：明るく楽しいまち
Subgraph 10：災害の少ないまち
Subgraph 11：福山駅周辺が賑わっているまち

※回答の母数が少ない Subgraph に関しては少数の意見からまとめた回答傾向となる場合がある。

図 4－1　福山市を将来どのようなまちにしたいと思うか（全体）



※Subgraph：関連性の強い単語のグループ。同じ色の単語は共起関係が強い（同じ回答の中でともに出現することが多い）ことを示す。
※Frequency：単語の出現頻度。円が大きいほどその単語が多く出現していることを示す。
※単語間の線は共起を意味し、実線は同じ Subgraph 内の単語を、点線は異なる Subgraph 間の単語を示す。

また、「39 歳以下」および「40 歳以上」の回答を比較した結果が次のとおりとなっている。

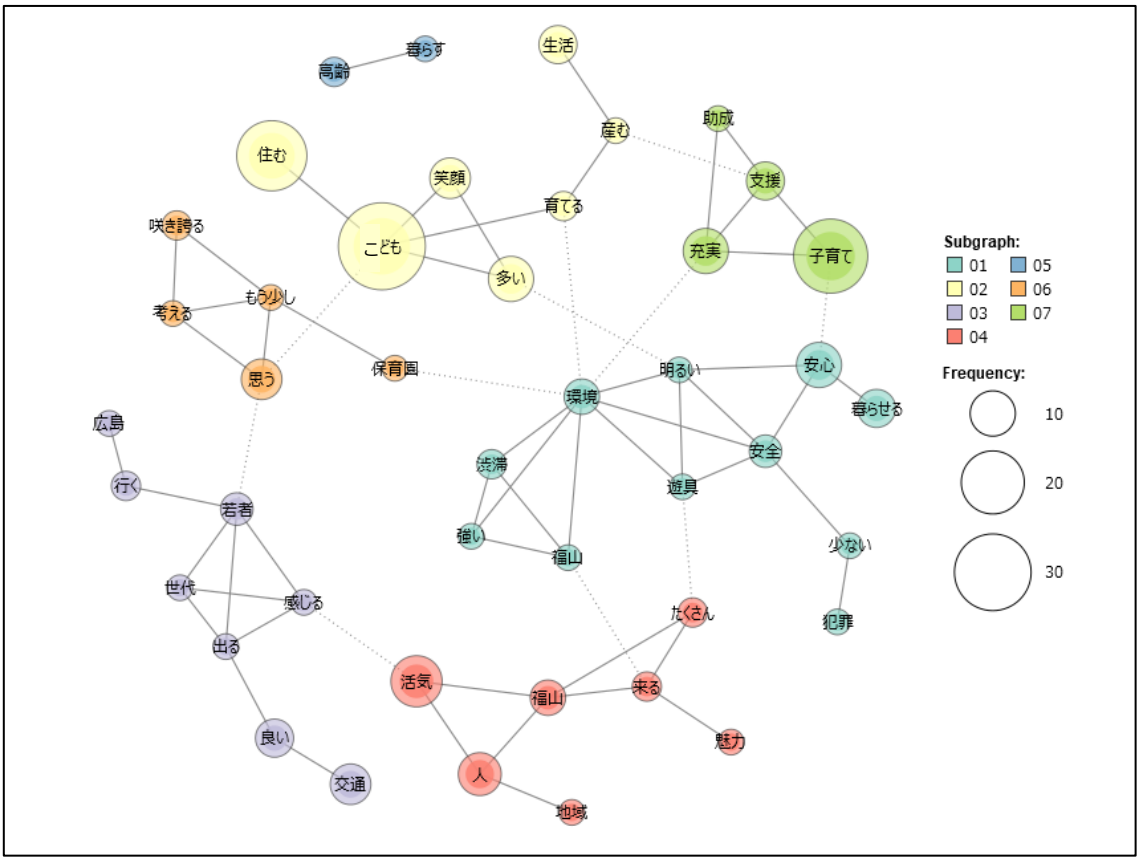
・「安心」「安全」「暮らせる」が 39 歳以下より 40 歳以上の結果が大きくなっている。
・「こども」は 39 歳以下、40 歳以上のどちらも、「住む」「笑顔」「多い」との共起が強くなっている。加えて、40 歳以上の結果では「高齢」との共起関係が見受けられる。
・40 歳以上の結果では 39 歳以下の結果に比べ「交通」の意見が多くなっている。また、「交通」とともに「便利」「公共」「バス」などの単語が出現しており、交通機関に関する意見が多く見られる。

「39 歳以下」の回答の各単語グループから推測される回答内容やテーマは次のとおり。

Subgraph 01：安心・安全に暮らせるまち、渋滞が少ないまち
Subgraph 02：こどもの笑顔が多いまち、こどもを育てやすいまち
Subgraph 03：若者がずっと住み続けたいと思うまち、全世代が住みやすいまち
Subgraph 04：活気のあるまち、たくさんの人が訪れる魅力あるまち
Subgraph 05：高齢者にやさしいまち
Subgraph 06：ばらが咲き誇るまち
Subgraph 07：子育て支援が充実したまち

※回答の母数が少ない Subgraph に関しては少数の意見からまとめた回答傾向となる場合がある。

図 4－2　福山市を将来どのようなまちにしたいと思うか（39 歳以下）

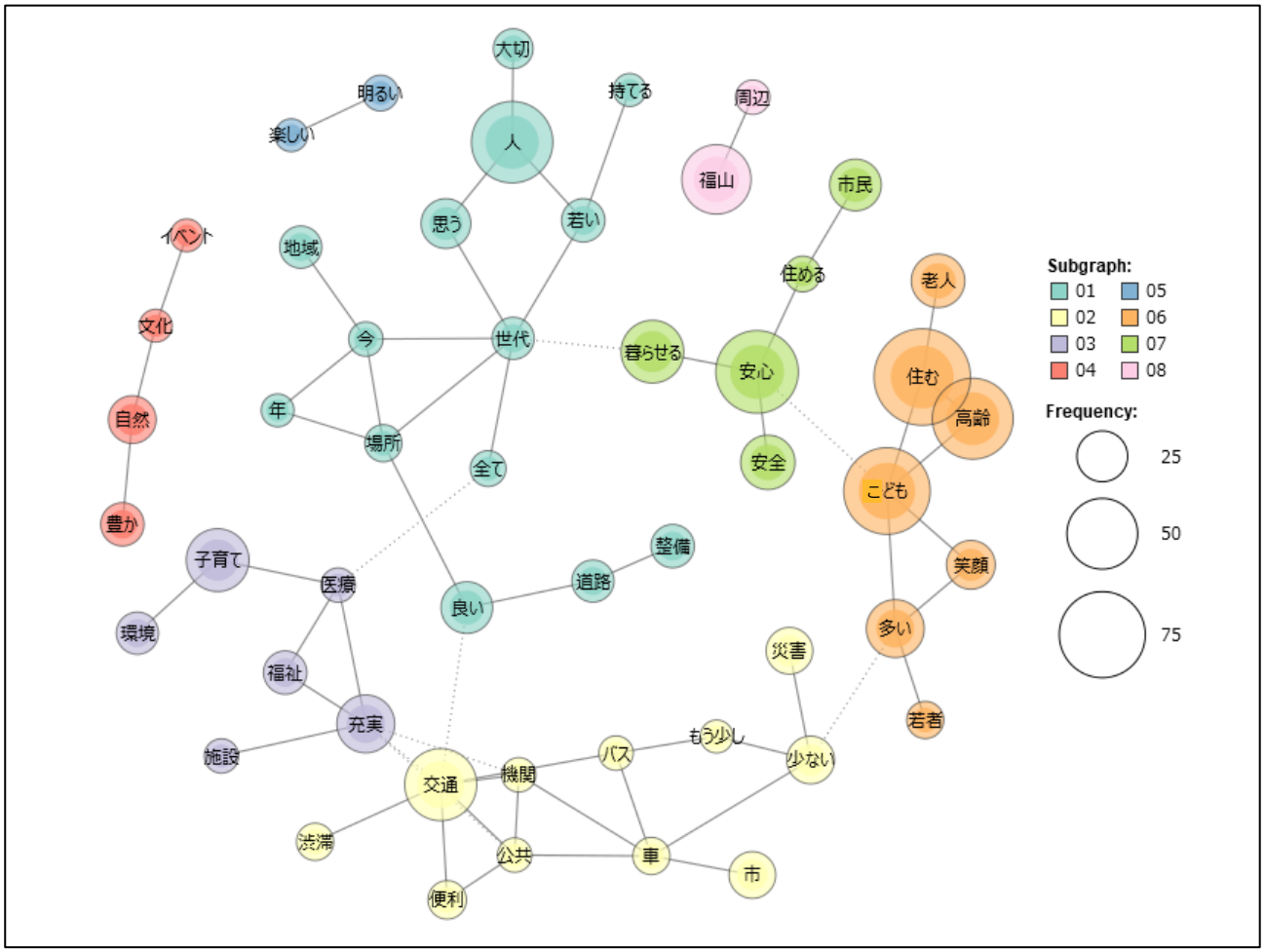


「40 歳以上」の回答の各単語グループから推測される回答内容やテーマは次のとおり。

Subgraph 01：ひとりひとりが大切にされるまち、若い人が夢を持てるまち
Subgraph 02：公共交通が充実したまち、渋滞の少ないまち
Subgraph 03：医療福祉や子育て環境が充実したまち
Subgraph 04：スポーツや文化イベントが多いまち、自然が豊かなまち
Subgraph 05：楽しく明るい未来のまち
Subgraph 06：こどもや高齢者が住みやすいまち、こどもが多いまち
Subgraph 07：安心・安全に暮らせるまち
Subgraph 08：福山駅周辺に賑わいのあるまち

※回答の母数が少ない Subgraph に関しては少数の意見からまとめた回答傾向となる場合がある。

図 4－3　福山市を将来どのようなまちにしたいと思うか（40 歳以上）



（2）「安心」のイメージに最も近いまちの姿

問１２　現行の基本計画では、「市民一人一人の安心な暮らしと希望が実現する都市」をめざす姿としています。あなたの「安心」のイメージに最も近いまちの姿はどのようなものだと思いますか。（**３つ選び**、番号を〇で囲んでください。）

「安心」のイメージに最も近いまちの姿については、「交通事故や犯罪が少ないまち」（37.8%）が最も多く、次いで、「安定した医療提供体制が確保されたまち」（31.2%）、「健康的で自立した生活を送ることができるまち」（26.3%）の順となっている。

性別でみると、男性で「地元企業が成長し地域経済に活力があるまち」（26.1%）、女性で「利用しやすい地域交通が確保されたまち」（21.3%）と「消防、救急・救助体制が充実したまち」（17.5%）が多くなっている。

年代別でみると、「支え合いながら安心して暮らせる地域コミュニティがあるまち」は年齢が上がるほど多くなっている。50 歳代以下で「交通事故や犯罪が少ないまち」が多くなっている。50 歳代以上で「安定した医療提供体制が確保されたまち」、60 歳代以上で「健康的で自立した生活を送ることができるまち」と「誰もがやりがいをもって安心して働くことができるまち」と「人権が尊重され自分らしくいきいきと暮らせるまち」が多くなっている。30 歳代で「子育て環境が充実したまち」が他の年代よりも多くなっている。

地区別でみると、北部で「人権が尊重され自分らしくいきいきと暮らせるまち」（18.3%）が他の地区よりも多くなっている。

図４－４　「安心」のイメージに最も近いまちの姿

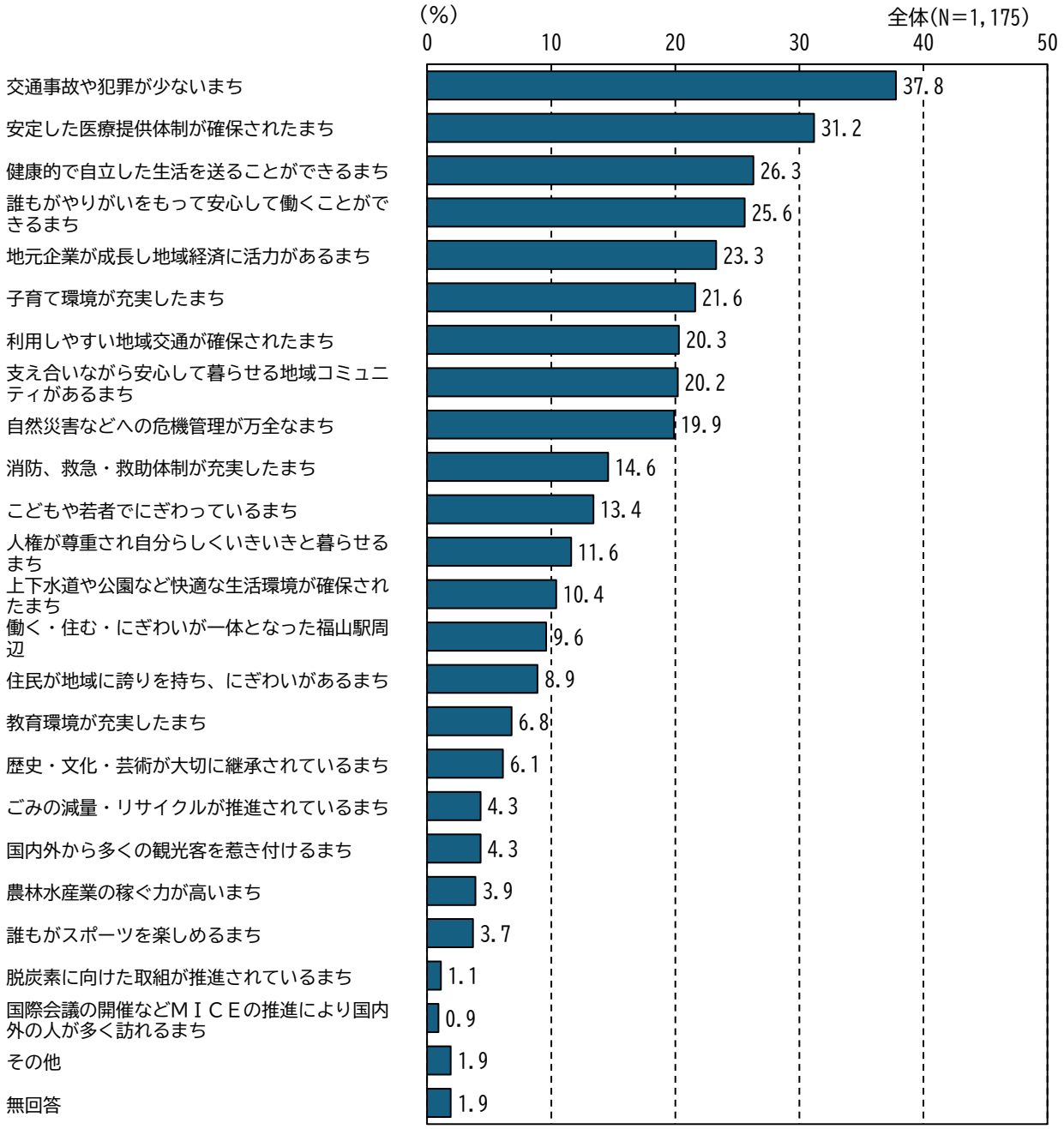


表４－２　「安心」のイメージに最も近いまちの姿（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	交通事故や犯罪が少ないまち	安定した医療提供体制が確保されたまち	健康的で自立した生活を送ることができるまち	誰もがやりがいをもって安心して働くことができるまち	地元企業が成長し地域経済に活力があるまち	子育て環境が充実したまち	利用しやすい地域交通が確保されたまち	支え合いながら安心して暮らせる地域コミュニティがあるまち	自然災害などへの危機管理が万全なまち	消防、救急・救助体制が充実したまち	こどもや若者でにぎわっているまち	人権が尊重され自分らしくいきいきと暮らせるまち	上下水道や公園など快適な生活環境が確保されたまち
全体		1,175	444	367	309	301	274	254	238	237	234	172	158	136	122
		100.0	37.8	31.2	26.3	25.6	23.3	21.6	20.3	20.2	19.9	14.6	13.4	11.6	10.4
性別	男性	437	170	143	100	98	114	104	70	81	87	54	71	36	44
		100.0	38.9	32.7	22.9	22.4	26.1	23.8	16.0	18.5	19.9	12.4	16.2	8.2	10.1
	女性	503	197	154	134	121	105	116	107	98	109	88	59	66	53
		100.0	39.2	30.6	26.6	24.1	20.9	23.1	21.3	19.5	21.7	17.5	11.7	13.1	10.5
	その他・答えたくない	7	3	2	4	－	－	2	1	－	2	1	－	－	－
		100.0	42.9	28.6	57.1	－	－	28.6	14.3	－	28.6	14.3	－	－	－
年代別	20歳代以下	77	43	16	15	11	7	32	20	7	16	12	17	6	9
		100.0	55.8	20.8	19.5	14.3	9.1	41.6	26.0	9.1	20.8	15.6	22.1	7.8	11.7
	30歳代	132	68	30	23	18	26	67	24	13	31	24	21	5	11
		100.0	51.5	22.7	17.4	13.6	19.7	50.8	18.2	9.8	23.5	18.2	15.9	3.8	8.3
	40歳代	150	67	32	27	23	39	55	24	22	25	21	27	5	15
		100.0	44.7	21.3	18.0	15.3	26.0	36.7	16.0	14.7	16.7	14.0	18.0	3.3	10.0
	50歳代	175	74	53	37	37	34	28	38	29	29	38	22	12	17
		100.0	42.3	30.3	21.1	21.1	19.4	16.0	21.7	16.6	16.6	21.7	12.6	6.9	9.7
	60歳代	223	71	90	61	76	54	29	46	51	47	29	23	35	19
		100.0	31.8	40.4	27.4	34.1	24.2	13.0	20.6	22.9	21.1	13.0	10.3	15.7	8.5
	70歳代	259	84	96	92	76	74	26	56	69	60	26	28	43	32
		100.0	32.4	37.1	35.5	29.3	28.6	10.0	21.6	26.6	23.2	10.0	10.8	16.6	12.4
	80歳以上	149	33	46	52	56	39	15	27	44	26	19	18	27	17
		100.0	22.1	30.9	34.9	37.6	26.2	10.1	18.1	29.5	17.4	12.8	12.1	18.1	11.4
地区別	中央	461	183	141	106	100	108	108	79	83	103	69	71	44	46
		100.0	39.7	30.6	23.0	21.7	23.4	23.4	17.1	18.0	22.3	15.0	15.4	9.5	10.0
	東部	236	97	76	72	62	56	44	57	38	38	29	31	25	31
		100.0	41.1	32.2	30.5	26.3	23.7	18.6	24.2	16.1	16.1	12.3	13.1	10.6	13.1
	西部	90	38	29	22	25	22	15	15	23	19	11	12	8	9
		100.0	42.2	32.2	24.4	27.8	24.4	16.7	16.7	25.6	21.1	12.2	13.3	8.9	10.0
	南部	84	24	28	21	21	17	14	21	24	18	11	7	11	4
		100.0	28.6	33.3	25.0	25.0	20.2	16.7	25.0	28.6	21.4	13.1	8.3	13.1	4.8
	北部	164	57	48	50	53	40	38	37	40	33	30	22	30	13
		100.0	34.8	29.3	30.5	32.3	24.4	23.2	22.6	24.4	20.1	18.3	13.4	18.3	7.9
	北東部	126	42	44	33	38	30	33	26	25	19	20	12	15	17
		100.0	33.3	34.9	26.2	30.2	23.8	26.2	20.6	19.8	15.1	15.9	9.5	11.9	13.5

表４−２　「安心」のイメージに最も近いまちの姿（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	働く・住む・にぎわいが一体となった福山駅周辺	住民が地域に誇りを持ち、にぎわいがあるまち	教育環境が充実したまち	歴史・文化・芸術が大切に継承されているまち	ごみの減量・リサイクルが推進されているまち	国内外から多くの観光客を惹き付けるまち	農林水産業の稼ぐ力が高いまち	誰もがスポーツを楽しめるまち	脱炭素に向けた取組が推進されているまち	国際会議の開催などMICEの推進により国内外の人が多く訪れるまち	その他	無回答
全体		1,175	113	104	80	72	50	50	46	44	13	11	22	22
		100.0	9.6	8.9	6.8	6.1	4.3	4.3	3.9	3.7	1.1	0.9	1.9	1.9
性別	男性	437	41	49	28	25	15	25	16	18	6	−	10	7
		100.0	9.4	11.2	6.4	5.7	3.4	5.7	3.7	4.1	1.4	−	2.3	1.6
	女性	503	45	34	38	30	15	13	17	16	3	5	7	8
		100.0	8.9	6.8	7.6	6.0	3.0	2.6	3.4	3.2	0.6	1.0	1.4	1.6
	その他・答えたくない	7	−	−	2	1	−	−	−	−	−	−	−	1
		100.0	−	−	28.6	14.3	−	−	−	−	−	−	−	14.3
年代別	20歳代以下	77	6	5	6	3	1	1	2	7	−	−	2	2
		100.0	7.8	6.5	7.8	3.9	1.3	1.3	2.6	9.1	−	−	2.6	2.6
	30歳代	132	10	8	13	2	5	4	2	4	−	−	−	1
		100.0	7.6	6.1	9.8	1.5	3.8	3.0	1.5	3.0	−	−	−	0.8
	40歳代	150	20	11	17	7	1	6	4	5	1	1	2	−
		100.0	13.3	7.3	11.3	4.7	0.7	4.0	2.7	3.3	0.7	0.7	1.3	−
	50歳代	175	15	16	12	11	2	10	6	4	2	3	3	6
		100.0	8.6	9.1	6.9	6.3	1.1	5.7	3.4	2.3	1.1	1.7	1.7	3.4
	60歳代	223	15	20	7	15	8	10	7	7	6	1	4	−
		100.0	6.7	9.0	3.1	6.7	3.6	4.5	3.1	3.1	2.7	0.4	1.8	−
	70歳代	259	29	28	13	21	19	13	14	11	3	3	2	4
		100.0	11.2	10.8	5.0	8.1	7.3	5.0	5.4	4.2	1.2	1.2	0.8	1.5
	80歳以上	149	17	12	12	11	12	6	10	6	−	2	7	9
		100.0	11.4	8.1	8.1	7.4	8.1	4.0	6.7	4.0	−	1.3	4.7	6.0
地区別	中央	461	52	45	33	31	19	24	13	27	6	7	6	8
		100.0	11.3	9.8	7.2	6.7	4.1	5.2	2.8	5.9	1.3	1.5	1.3	1.7
	東部	236	19	16	12	12	12	8	7	4	3	−	3	7
		100.0	8.1	6.8	5.1	5.1	5.1	3.4	3.0	1.7	1.3	−	1.3	3.0
	西部	90	6	8	8	6	5	4	2	3	1	1	2	−
		100.0	6.7	8.9	8.9	6.7	5.6	4.4	2.2	3.3	1.1	1.1	2.2	−
	南部	84	7	7	2	5	4	2	8	−	−	−	4	1
		100.0	8.3	8.3	2.4	6.0	4.8	2.4	9.5	−	−	−	4.8	1.2
	北部	164	17	14	10	5	5	8	9	7	1	2	2	2
		100.0	10.4	8.5	6.1	3.0	3.0	4.9	5.5	4.3	0.6	1.2	1.2	1.2
	北東部	126	11	10	14	11	3	3	6	2	1	−	4	4
		100.0	8.7	7.9	11.1	8.7	2.4	2.4	4.8	1.6	0.8	−	3.2	3.2

（3）「希望」のイメージに最も近いまちの姿

問１３　あなたの「希望」のイメージに最も近いまちの姿はどのようなものだと思いますか。
（**3つ選び**、番号を〇で囲んでください。）

「希望」のイメージに最も近いまちの姿については、「地元企業が成長し地域経済に活力があるまち」（29.7%）が最も多く、次いで、「安定した医療提供体制が確保されたまち」（28.8%）、「健康的で自立した生活を送ることができるまち」（25.5%）の順となっている。

性別でみると、男性で「地元企業が成長し地域経済に活力があるまち」（33.0%）と「こどもや若者でにぎわっているまち」（19.9%）、女性で「安定した医療提供体制が確保されたまち」（31.4%）と「健康的で自立した生活を送ることができるまち」（27.4%）と「人権が尊重され自分らしくいきいきと暮らせるまち」（13.9%）が多くなっている。

年代別でみると、「消防、救急・救助体制が充実したまち」は 50 歳代（14.9%）と 80 歳以上（18.1%）で他の年代よりも多くなっている。40 歳代以下で「子育て環境が充実したまち」、「こどもや若者でにぎわっているまち」が 50 歳代以上よりも多くなっている。60 歳代以上で「健康的で自立した生活を送ることができるまち」と「誰もがやりがいをもって安心して働くことができるまち」、70 歳代以上で「支え合いながら安心して暮らせる地域コミュニティがあるまち」が多くなっている。

地区別でみると、「こどもや若者でにぎわっているまち」は、中央（20.0%）と北部（20.1%）で他の地区よりも多くなっている。「健康的で自立した生活を送ることができるまち」、「利用しやすい地域交通が確保されたまち」は、東部と南部と北部で他の地区よりも多くなっている。中央で「働く・住む・にぎわいが一体となった福山駅周辺」（17.8%）、南部で「自然災害などへの危機管理が万全なまち」（25.0%）、北東部で「誰もがやりがいをもって安心して働くことができるまち」（34.9%）が他の地区よりも多くなっている。

図４－５　「希望」のイメージに最も近いまちの姿

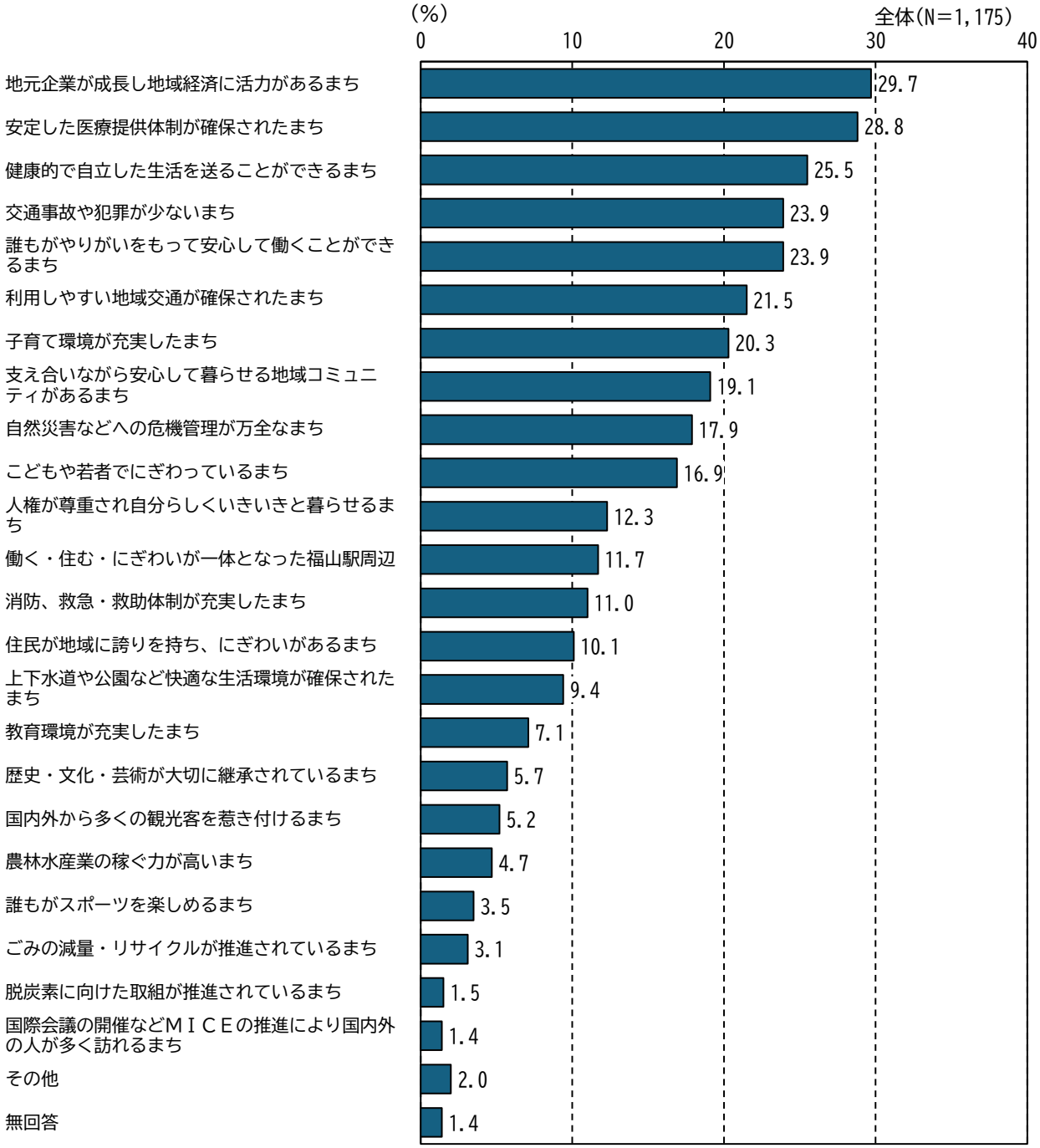


表４－３　「希望」のイメージに最も近いまちの姿（性別・年代別・地区別）

		調査数	地元企業が成長し地域経済に活力があるまち	安定した医療提供体制が確保されたまち	健康的で自立した生活を送ることができるまち	交通事故や犯罪が少ないまち	誰もがやりがいをもって安心して働くことができるまち	利用しやすい地域交通が確保されたまち	子育て環境が充実したまち	支え合いながら安心して暮らせる地域コミュニティがあるまち	自然災害などへの危機管理が万全なまち	こどもや若者でにぎわっているまち	人権が尊重され自分らしくいきいきと暮らせるまち	働く・住む・にぎわいが一体となった福山駅周辺	消防、救急・救助体制が充実したまち
上段：件数 下段：%															
全体		1,175	349	338	300	281	281	253	239	225	210	198	144	138	129
		100.0	29.7	28.8	25.5	23.9	23.9	21.5	20.3	19.1	17.9	16.9	12.3	11.7	11.0
性別	男性	437	144	107	90	117	101	78	100	75	81	87	39	60	38
		100.0	33.0	24.5	20.6	26.8	23.1	17.8	22.9	17.2	18.5	19.9	8.9	13.7	8.7
	女性	503	131	158	138	112	114	112	108	97	87	72	70	53	58
		100.0	26.0	31.4	27.4	22.3	22.7	22.3	21.5	19.3	17.3	14.3	13.9	10.5	11.5
	その他・答えたくない	7	1	3	3	2	－	－	3	－	2	－	1	－	1
		100.0	14.3	42.9	42.9	28.6	－	－	42.9	－	28.6	－	14.3	－	14.3
年代別	20歳代以下	77	18	10	12	20	9	15	34	7	18	20	7	12	4
		100.0	23.4	13.0	15.6	26.0	11.7	19.5	44.2	9.1	23.4	26.0	9.1	15.6	5.2
	30歳代	132	32	27	21	32	20	19	65	11	20	43	14	25	13
		100.0	24.2	20.5	15.9	24.2	15.2	14.4	49.2	8.3	15.2	32.6	10.6	18.9	9.8
	40歳代	150	51	30	23	35	28	32	49	22	19	32	11	20	9
		100.0	34.0	20.0	15.3	23.3	18.7	21.3	32.7	14.7	12.7	21.3	7.3	13.3	6.0
	50歳代	175	52	51	35	52	34	35	26	27	28	27	14	25	26
		100.0	29.7	29.1	20.0	29.7	19.4	20.0	14.9	15.4	16.0	15.4	8.0	14.3	14.9
	60歳代	223	60	76	64	46	70	51	26	44	41	28	39	18	21
		100.0	26.9	34.1	28.7	20.6	31.4	22.9	11.7	19.7	18.4	12.6	17.5	8.1	9.4
	70歳代	259	90	86	91	51	72	63	26	72	56	23	32	24	25
		100.0	34.7	33.2	35.1	19.7	27.8	24.3	10.0	27.8	21.6	8.9	12.4	9.3	9.7
	80歳以上	149	44	52	51	42	47	36	11	40	27	22	24	12	27
		100.0	29.5	34.9	34.2	28.2	31.5	24.2	7.4	26.8	18.1	14.8	16.1	8.1	18.1
地区別	中央	461	144	117	98	114	94	82	97	77	86	92	44	82	47
		100.0	31.2	25.4	21.3	24.7	20.4	17.8	21.0	16.7	18.7	20.0	9.5	17.8	10.2
	東部	236	63	68	77	64	62	60	41	45	38	28	26	18	25
		100.0	26.7	28.8	32.6	27.1	26.3	25.4	17.4	19.1	16.1	11.9	11.0	7.6	10.6
	西部	90	27	30	18	28	26	15	17	20	18	11	16	6	9
		100.0	30.0	33.3	20.0	31.1	28.9	16.7	18.9	22.2	20.0	12.2	17.8	6.7	10.0
	南部	84	25	24	25	14	13	24	16	19	21	12	13	6	8
		100.0	29.8	28.6	29.8	16.7	15.5	28.6	19.0	22.6	25.0	14.3	15.5	7.1	9.5
	北部	164	52	46	48	38	41	45	37	43	26	33	26	13	20
		100.0	31.7	28.0	29.3	23.2	25.0	27.4	22.6	26.2	15.9	20.1	15.9	7.9	12.2
	北東部	126	37	47	29	21	44	25	28	19	19	17	17	12	16
		100.0	29.4	37.3	23.0	16.7	34.9	19.8	22.2	15.1	15.1	13.5	13.5	9.5	12.7

表４－３　「希望」のイメージに最も近いまちの姿（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	住民が地域に誇りを持ち、にぎわいがあるまち	上下水道や公園など快適な生活環境が確保されたまち	教育環境が充実したまち	歴史・文化・芸術が大切に継承されているまち	国内外から多くの観光客を惹き付けるまち	農林水産業の稼ぐ力が高いまち	誰もがスポーツを楽しめるまち	ごみの減量・リサイクルが推進されているまち	脱炭素に向けた取組が推進されているまち	国際会議の開催などMICEの推進により国内外の人が多く訪れるまち	その他	無回答
全体		1,175	119	110	84	67	61	55	41	36	18	16	23	17
		100.0	10.1	9.4	7.1	5.7	5.2	4.7	3.5	3.1	1.5	1.4	2.0	1.4
性別	男性	437	48	45	28	25	24	20	18	10	11	6	7	8
		100.0	11.0	10.3	6.4	5.7	5.5	4.6	4.1	2.3	2.5	1.4	1.6	1.8
	女性	503	44	40	43	31	23	25	12	15	3	2	10	4
		100.0	8.7	8.0	8.5	6.2	4.6	5.0	2.4	3.0	0.6	0.4	2.0	0.8
	その他・答えたくない	7	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	1
		100.0	－	－	14.3	14.3	－	－	－	－	－	－	－	14.3
年代別	20歳代以下	77	9	5	12	4	3	2	6	4	－	－	3	1
		100.0	11.7	6.5	15.6	5.2	3.9	2.6	7.8	5.2	－	－	3.9	1.3
	30歳代	132	12	10	16	6	9	2	3	1	－	1	－	－
		100.0	9.1	7.6	12.1	4.5	6.8	1.5	2.3	0.8	－	0.8	－	－
	40歳代	150	15	14	13	11	9	9	5	1	5	4	3	－
		100.0	10.0	9.3	8.7	7.3	6.0	6.0	3.3	0.7	3.3	2.7	2.0	－
	50歳代	175	25	16	15	12	8	4	6	4	3	1	1	5
		100.0	14.3	9.1	8.6	6.9	4.6	2.3	3.4	2.3	1.7	0.6	0.6	2.9
	60歳代	223	16	19	9	13	13	15	11	5	4	2	4	－
		100.0	7.2	8.5	4.0	5.8	5.8	6.7	4.9	2.2	1.8	0.9	1.8	－
	70歳代	259	31	30	9	15	12	11	8	8	4	4	6	4
		100.0	12.0	11.6	3.5	5.8	4.6	4.2	3.1	3.1	1.5	1.5	2.3	1.5
	80歳以上	149	10	14	9	5	6	12	2	10	1	3	4	7
		100.0	6.7	9.4	6.0	3.4	4.0	8.1	1.3	6.7	0.7	2.0	2.7	4.7
地区別	中央	461	53	49	35	28	26	20	18	17	7	8	6	6
		100.0	11.5	10.6	7.6	6.1	5.6	4.3	3.9	3.7	1.5	1.7	1.3	1.3
	東部	236	22	27	17	10	18	9	6	9	3	3	8	4
		100.0	9.3	11.4	7.2	4.2	7.6	3.8	2.5	3.8	1.3	1.3	3.4	1.7
	西部	90	9	4	7	4	5	5	3	1	2	1	2	－
		100.0	10.0	4.4	7.8	4.4	5.6	5.6	3.3	1.1	2.2	1.1	2.2	－
	南部	84	8	3	5	5	2	6	4	1	－	1	2	1
		100.0	9.5	3.6	6.0	6.0	2.4	7.1	4.8	1.2	－	1.2	2.4	1.2
	北部	164	13	13	11	7	6	11	4	3	3	1	2	1
		100.0	7.9	7.9	6.7	4.3	3.7	6.7	2.4	1.8	1.8	0.6	1.2	0.6
	北東部	126	12	12	8	12	2	4	5	2	2	1	2	5
		100.0	9.5	9.5	6.3	9.5	1.6	3.2	4.0	1.6	1.6	0.8	1.6	4.0

5　市役所サービスなどに対する満足度・改善度・重要度について

（1）福山市が取り組んでいる市役所サービスなどに対する満足度・重要度について

問１４　あなたは、福山市が取り組んでいる次の項目について、どの程度満足していますか。また、以前（概ね５年前）と比べ、現在の状況をどのように感じていますか。そして、今後まちづくりを進めていく上で、どの程度重要と考えていますか。

（各項目から**１つ選び**、番号を○で囲んでください。

福山市の市役所サービスなどに対する満足度・重要度について数値化し、整理した。
重要度が高く、満足度が低いことから、特に重点的に取り組むべきＡのエリアの項目は次のとおり。

「１　中心市街地（福山駅周辺）の活性化」「２　各地域の活性化」
「７　医療費助成など子育てにかかる経済的負担の軽減」「９　こどもの遊びの場の充実」
「10 仕事と子育ての両立支援」
「12 こどもの貧困対策や児童虐待防止対策など援助を必要とするこどもや家庭への支援」
「13 介護サービスの充実」「14 高齢者の健康づくり」「15 認知症対策の推進」
「16 高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進」「17 高齢者の外出や買い物などの生活支援の充実」
「20 障がい福祉サービスの充実」「27 雇用の安定と促進」「28 企業による働き方改革の促進」
「31 渋滞の解消につながる幹線道路の整備」「36 詐欺や危険商品などの情報提供や消費者保護」
「37 犯罪や非行に対する防犯活動など地域の安全対策の推進」
「39 市内のバスや鉄道など利用しやすい公共交通網の整備」「40 市道などの身近な生活道路の整備」
「48 大気・水質などの環境保全」「51 質の高い学校教育の推進」

図５－１　福山市が取り組んでいる市役所サービスなどに対する満足度・重要度の相関関係

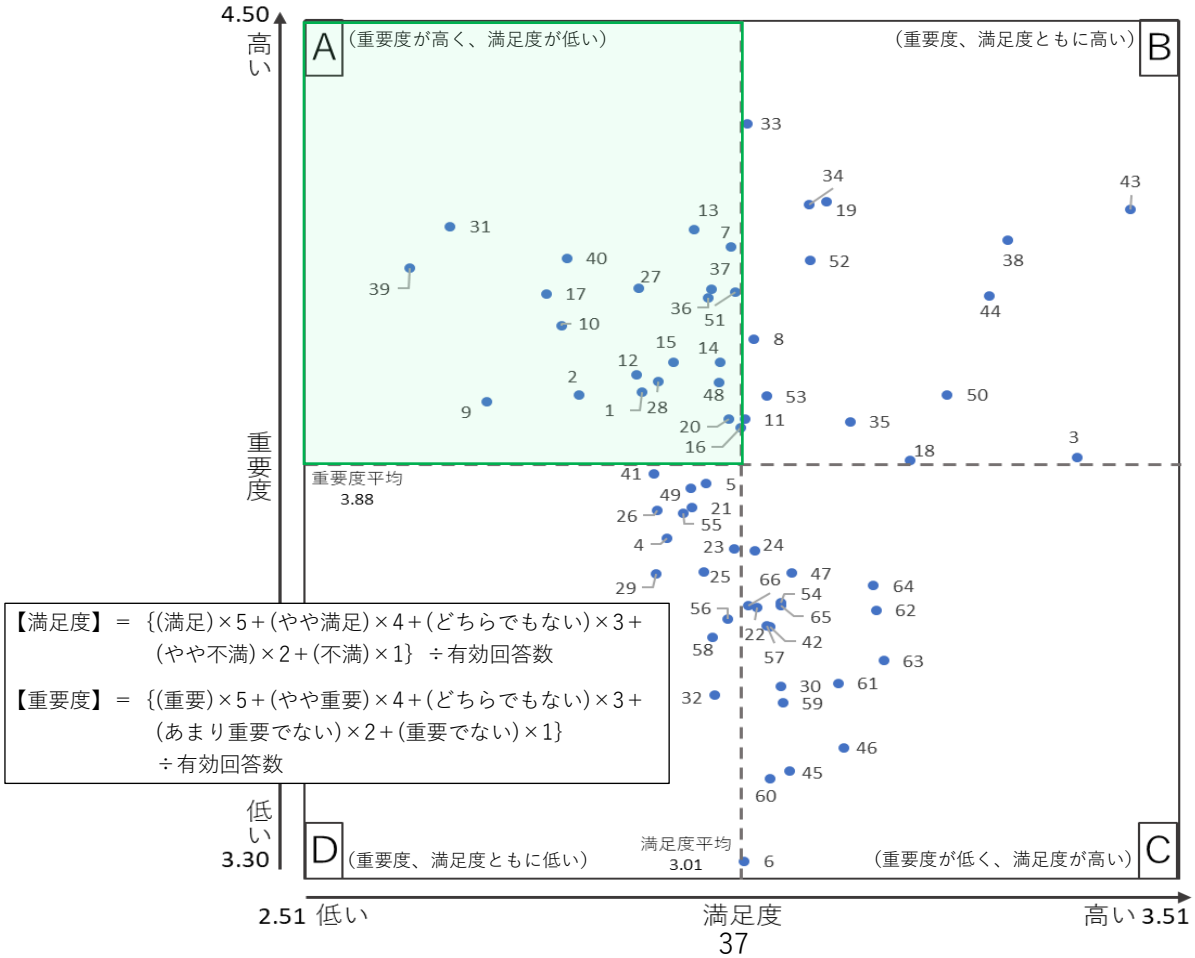


表５－１　福山市が取り組んでいる市役所サービスなどの項目

No	項目	No	項目
1	中心市街地（福山駅周辺）の活性化	34	地域防災力の強化や防災意識の向上
2	各地域の活性化	35	交通安全活動の充実
3	市の広報やホームページなどによる情報提供の充実	36	詐欺や危険商品などの情報提供や消費者保護
4	市の知名度の向上につながる情報発信力	37	犯罪や非行に対する防犯活動など地域の安全対策の推進
5	観光の振興	38	消防や救急体制の充実
6	国際会議の開催などMICEの推進	39	市内のバスや鉄道など利用しやすい公共交通網の整備
7	医療費助成など子育てにかかる経済的負担の軽減	40	市道などの身近な生活道路の整備
8	保育所などの受け皿整備や病児・病後児保育などの保育サービスの充実	41	公園や緑地の整備
9	こどもの遊びの場の充実	42	住宅や住宅地の整備
10	仕事と子育ての両立支援	43	安心・安全な水道水の安定供給
11	妊娠・出産・子育てに関する相談体制の充実	44	下水道の普及と整備
12	こどもの貧困対策や児童虐待防止対策など援助を必要とするこどもや家庭への支援	45	交流館へのスマートロックの導入や電子回覧板など地域のデジタル化の推進
13	介護サービスの充実	46	斎場や墓苑・墓地の整備
14	高齢者の健康づくり	47	再生可能エネルギーの利用と省エネルギー化の促進による脱炭素社会の実現
15	認知症対策の推進	48	大気・水質などの環境保全
16	高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進	49	森林や農地などの保全
17	高齢者の外出や買い物などの生活支援の充実	50	ごみの減量・リサイクルの推進
18	感染症対策の強化	51	質の高い学校教育の推進
19	病院などの整備や保健・医療サービスの充実	52	安心・安全で快適な学校施設の整備
20	障がい福祉サービスの充実	53	青少年の健全育成活動の推進
21	社会的セーフティネットの維持（国保制度、生活保護制度など）	54	大学・研究機関の機能充実や研究開発基盤の整備
22	繊維、木工、機械金属などの地場産業の振興	55	学校以外の学びの場（施設）の整備や機会の充実
23	企業へのデジタル技術(AIなど)の活用促進	56	生涯学習や学びなおしを行うための施設整備や講座などの充実
24	鉄鋼業などの基幹産業の振興と新たな基幹産業の育成・誘致	57	持続可能な地域コミュニティの形成
25	起業・創業や事業承継支援	58	まちづくりに対する市民参加・意見聴取の機会の充実
26	小売業・卸売業などの商業活動の振興	59	多様性社会・人権問題・平和に関する活動・教育・環境整備
27	雇用の安定と促進	60	多文化共生の地域づくりの推進
28	企業による働き方改革の促進	61	交流館など地域の拠点となる施設整備や機能の充実
29	農林水産業の振興	62	文化活動を行うための施設整備や情報・機会の提供
30	産業の基盤となる工業団地の整備や産業用地の確保	63	地域の歴史・文化資源の保存と活用
31	渋滞の解消につながる幹線道路の整備	64	スポーツ・レクリエーション活動を行うための施設整備や情報・機会の提供
32	港湾の整備	65	近隣市町との連携（広域連携）
33	豪雨や地震などの災害に屈しない強靭なインフラ整備	66	民間企業との連携

（２）市役所サービスなどに対する満足度

市役所サービスなどに対する満足度については、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』が多い項目をみると、「市の広報やホームページなどによる情報提供の充実」（44.1%）が最も多く、次いで、「安心・安全な水道水の安定供給」（36.5%）、「下水道の普及と整備」（31.6%）の順となっている。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた『不満』が多い項目をみると、「市内のバスや鉄道など利用しやすい公共交通網の整備」（34.9%）が最も多く、次いで、「渋滞の解消につながる幹線道路の整備」（33.0%）、「こどもの遊びの場の充実」（32.2%）の順となっている。

図５－２　市役所サービスなどに対する満足度

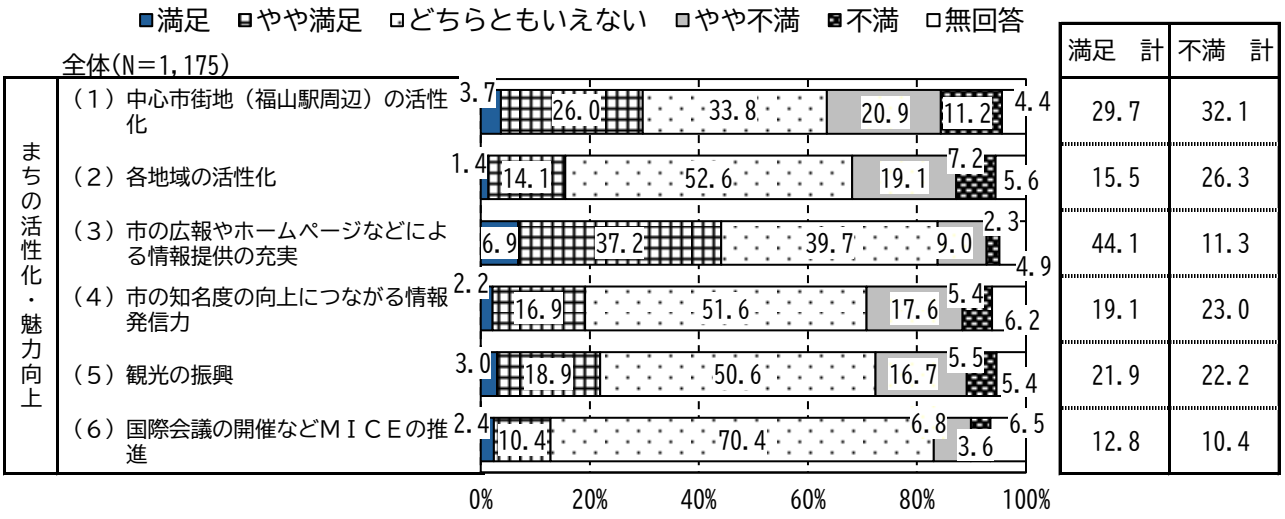


図５－２　市役所サービスなどに対する満足度

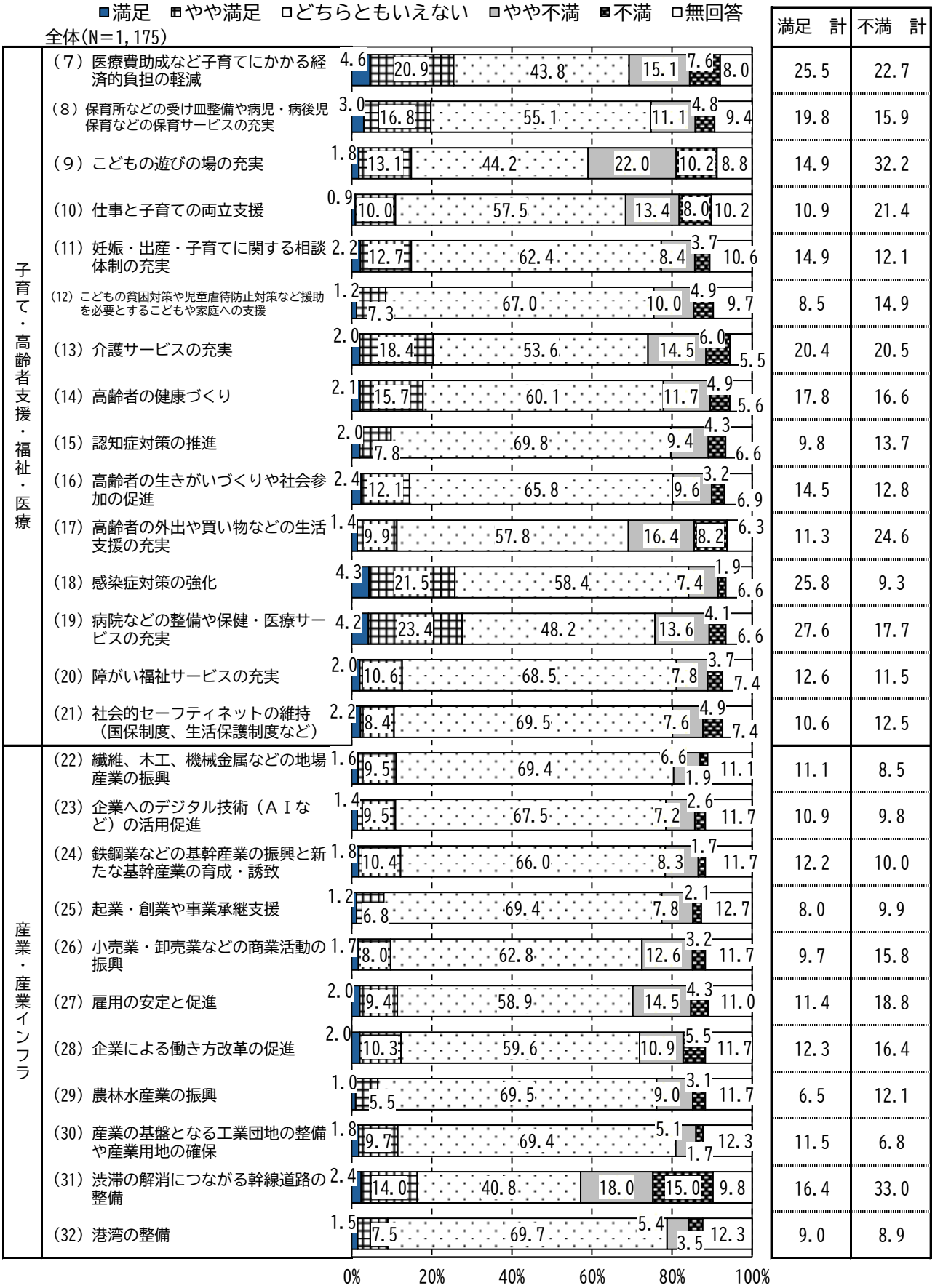
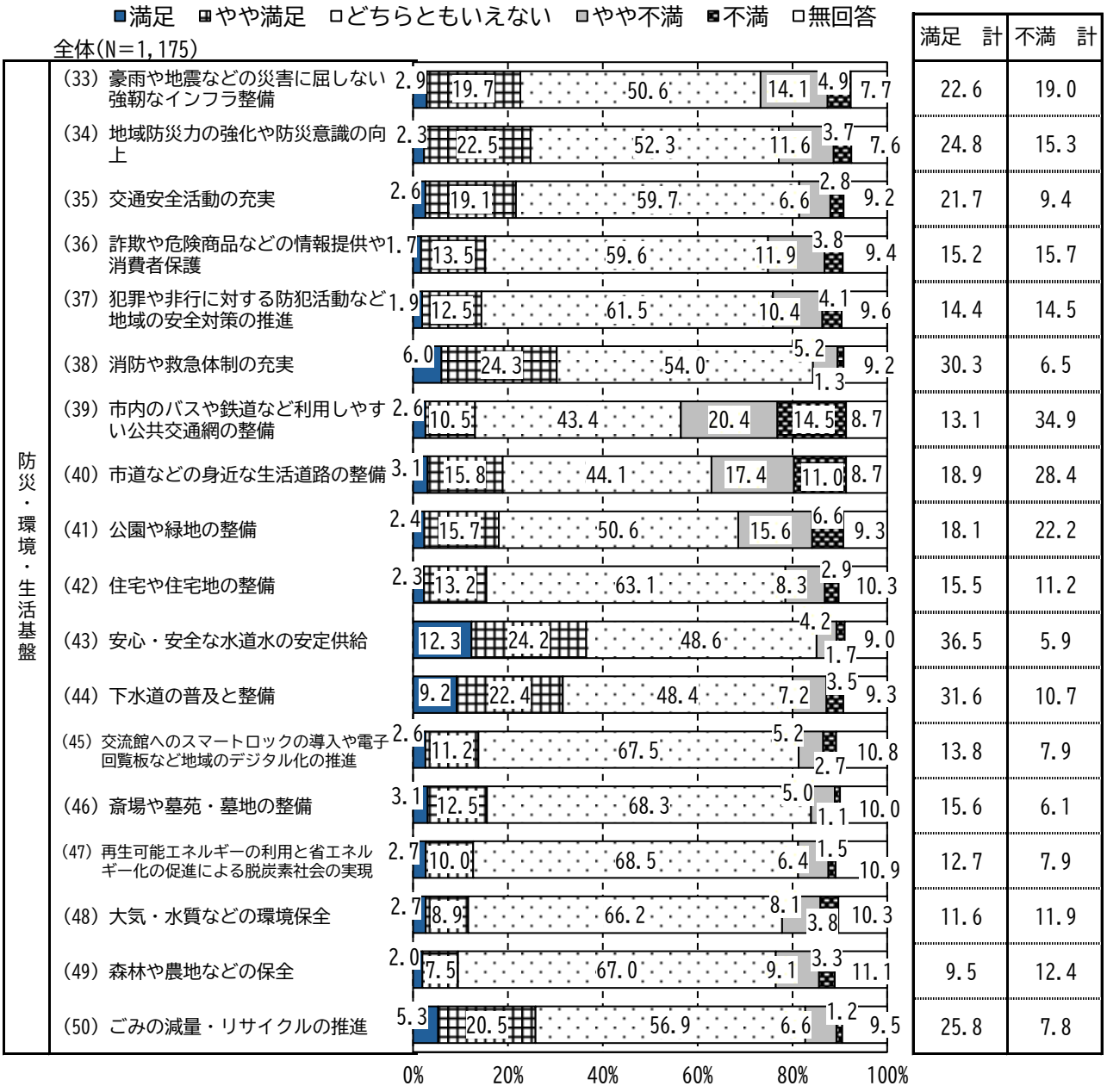
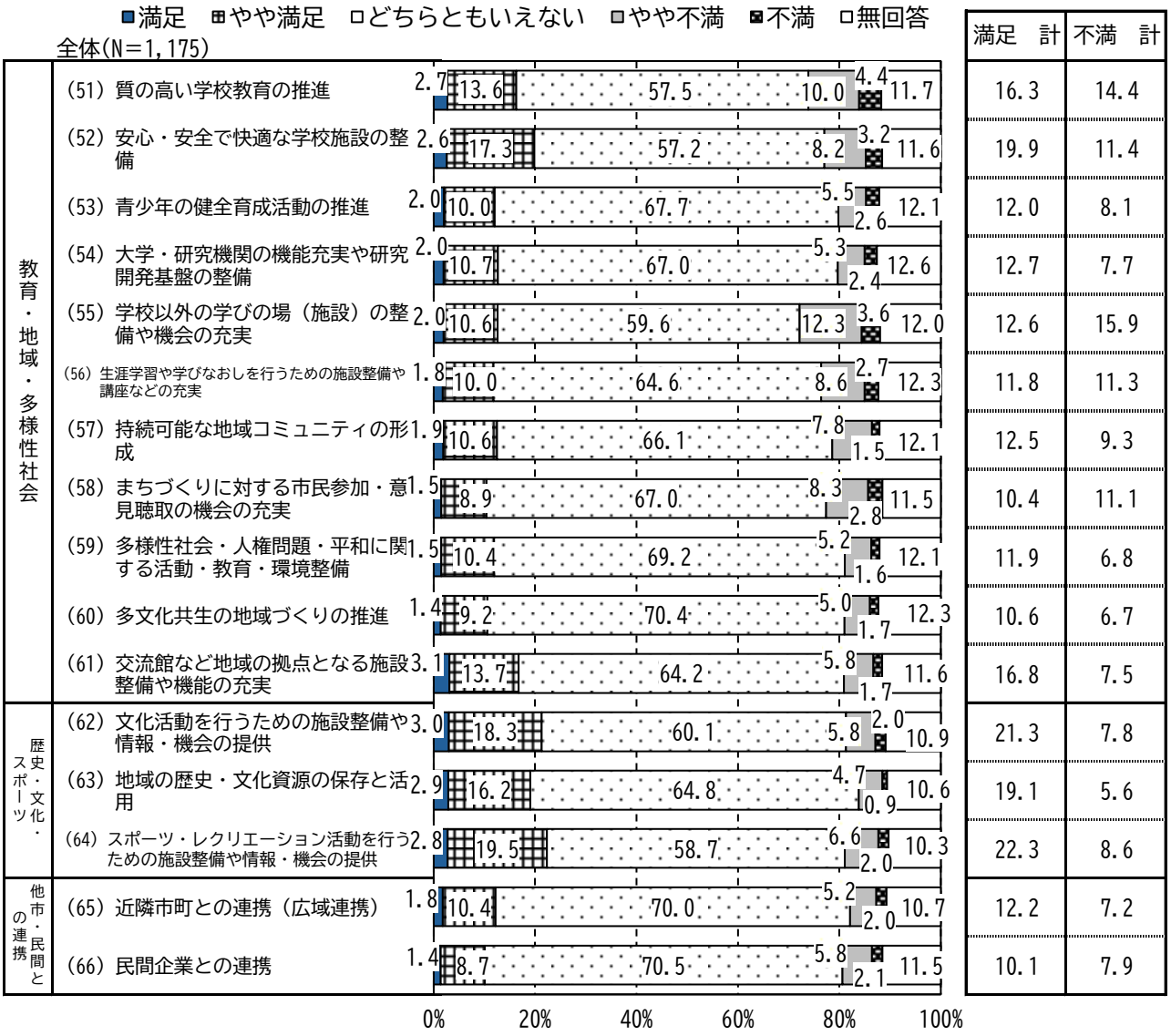


図５－２　市役所サービスなどに対する満足度



満足　計	不満　計
22.6	19.0
24.8	15.3
21.7	9.4
15.2	15.7
14.4	14.5
30.3	6.5
13.1	34.9
18.9	28.4
18.1	22.2
15.5	11.2
36.5	5.9
31.6	10.7
13.8	7.9
15.6	6.1
12.7	7.9
11.6	11.9
9.5	12.4
25.8	7.8

図５－２　市役所サービスなどに対する満足度



	満足　計	不満　計
(51) 質の高い学校教育の推進	16.3	14.4
(52) 安心・安全で快適な学校施設の整備	19.9	11.4
(53) 青少年の健全育成活動の推進	12.0	8.1
(54) 大学・研究機関の機能充実や研究開発基盤の整備	12.7	7.7
(55) 学校以外の学びの場（施設）の整備や機会の充実	12.6	15.9
(56) 生涯学習や学びなおしを行うための施設整備や講座などの充実	11.8	11.3
(57) 持続可能な地域コミュニティの形成	12.5	9.3
(58) まちづくりに対する市民参加・意見聴取の機会の充実	10.4	11.1
(59) 多様性社会・人権問題・平和に関する活動・教育・環境整備	11.9	6.8
(60) 多文化共生の地域づくりの推進	10.6	6.7
(61) 交流館など地域の拠点となる施設整備や機能の充実	16.8	7.5
(62) 文化活動を行うための施設整備や情報・機会の提供	21.3	7.8
(63) 地域の歴史・文化資源の保存と活用	19.1	5.6
(64) スポーツ・レクリエーション活動を行うための施設整備や情報・機会の提供	22.3	8.6
(65) 近隣市町との連携（広域連携）	12.2	7.2
(66) 民間企業との連携	10.1	7.9

（３）市役所サービスなどの５年前との比較

市役所サービスなどの５年前との比較で、「良くなった」と回答した人が多い項目をみると、「中心市街地（福山駅周辺）の活性化」（33.0％）が最も多く、次いで、「市の広報やホームページなどによる情報提供の充実」（30.6％）、「医療費助成など子育てにかかる経済的負担の軽減」（22.9％）の順となっている。

一方、「悪くなった」と回答した人が多い項目をみると、「市内のバスや鉄道など利用しやすい公共交通網の整備」（20.7％）が最も多く、次いで、「こどもの遊びの場の充実」（13.7％）、「中心市街地（福山駅周辺）の活性化」（12.9％）の順となっている。

図５－３　市役所サービスなどの５年前との比較

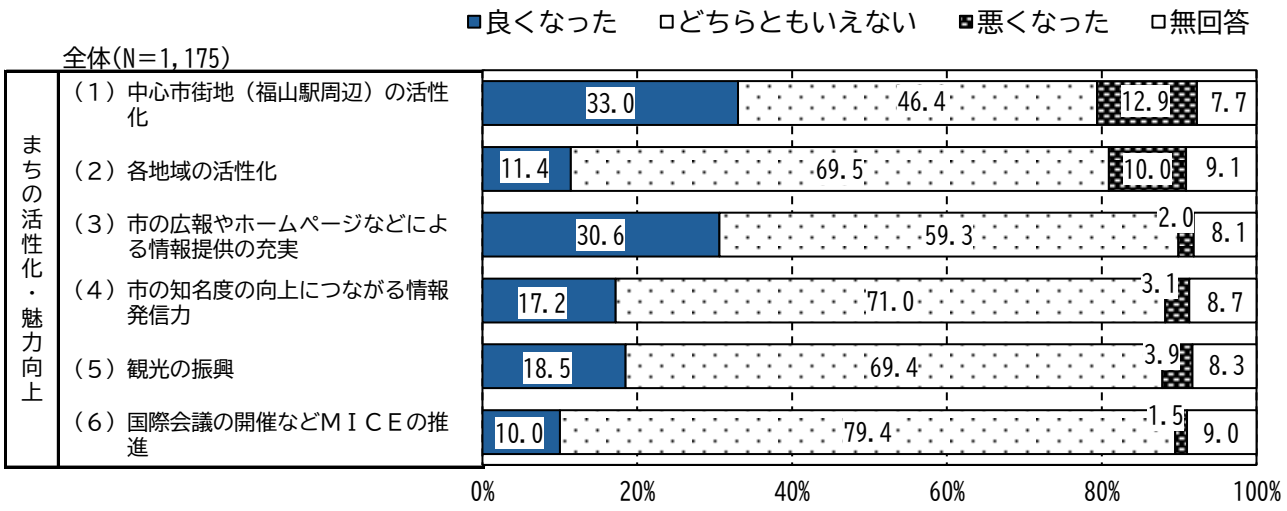


図５－３　市役所サービスなどの５年前との比較

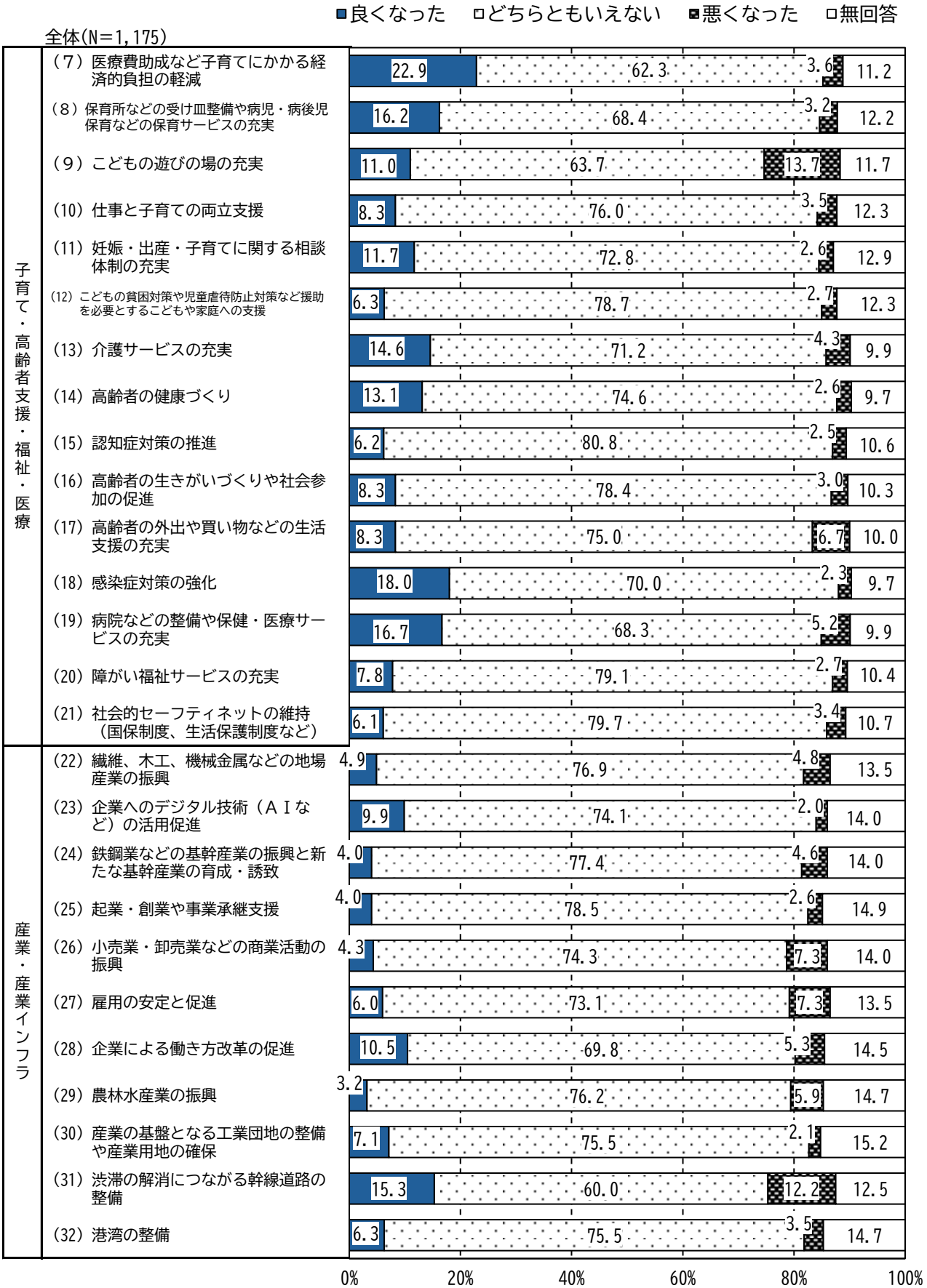


図５－３　市役所サービスなどの５年前との比較

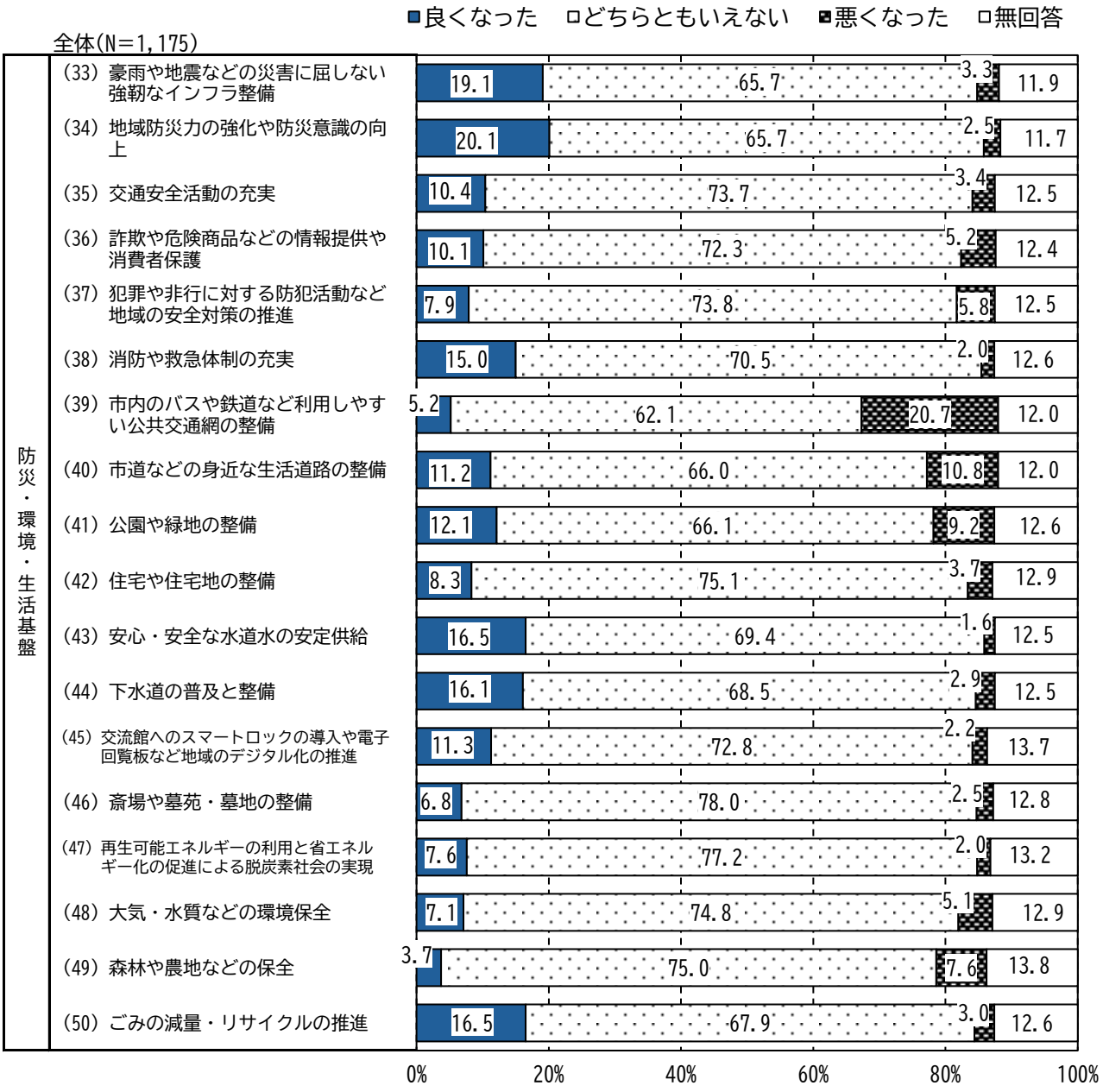
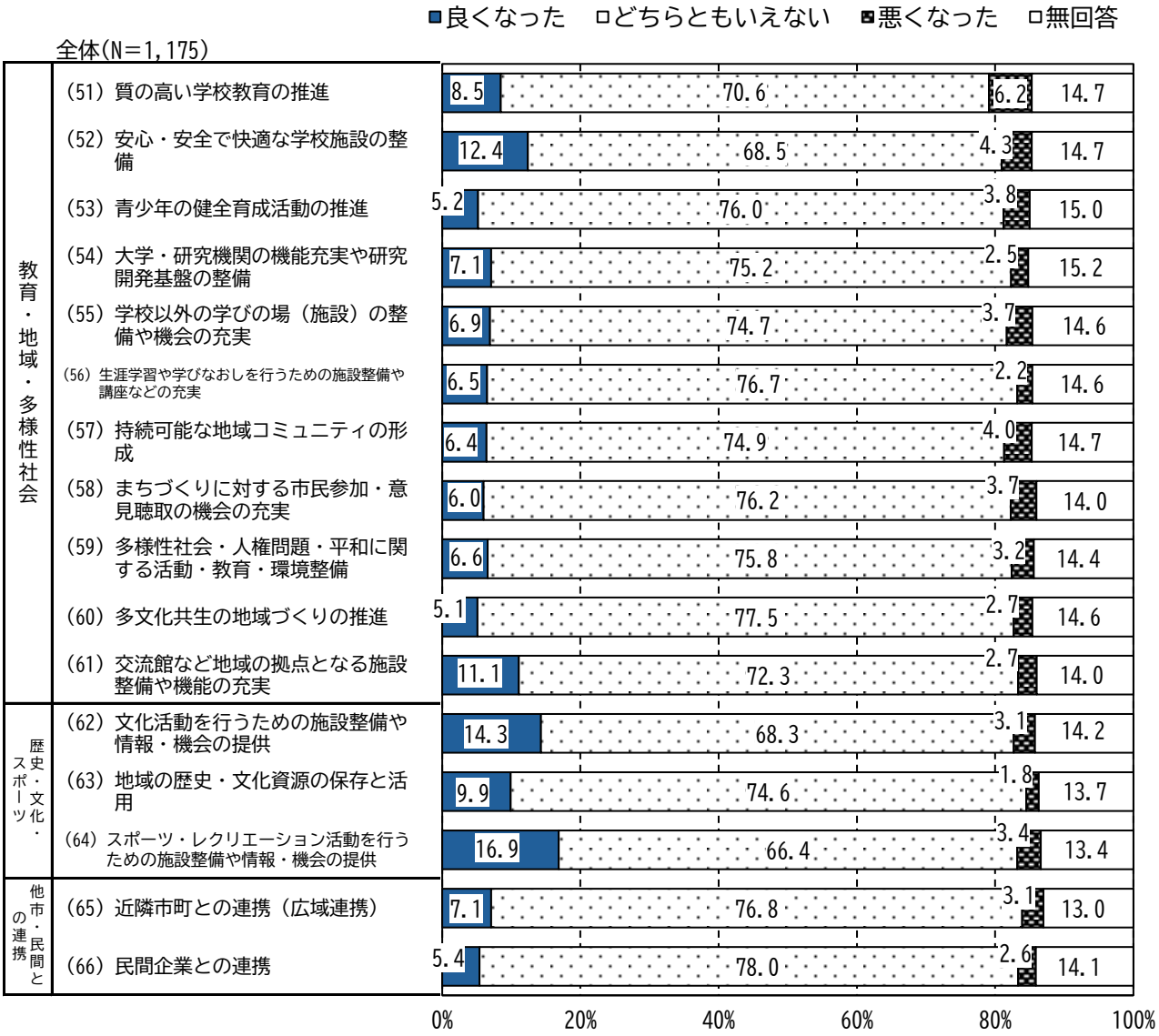


図５－３　市役所サービスなどの５年前との比較



（４）市役所サービスなどの重要度

市役所サービスなどの重要度で、「重要」と「やや重要」を合わせた『重要』が多い項目をみると、「豪雨や地震などの災害に屈しない強靭なインフラ整備」（71.6％）が最も多く、次いで、「病院などの整備や保健・医療サービスの充実」（70.7％）、「介護サービスの充実」（69.4％）の順となっている。

一方、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた『重要ではない』が多い項目をみると、「国際会議の開催などＭＩＣＥの推進」（10.6％）が最も多く、次いで、「交流館へのスマートロックの導入や電子回覧板など地域のデジタル化の推進」（7.4％）、「多文化共生の地域づくりの推進」（7.3％）の順となっている。

図５－４　市役所サービスなどの重要度

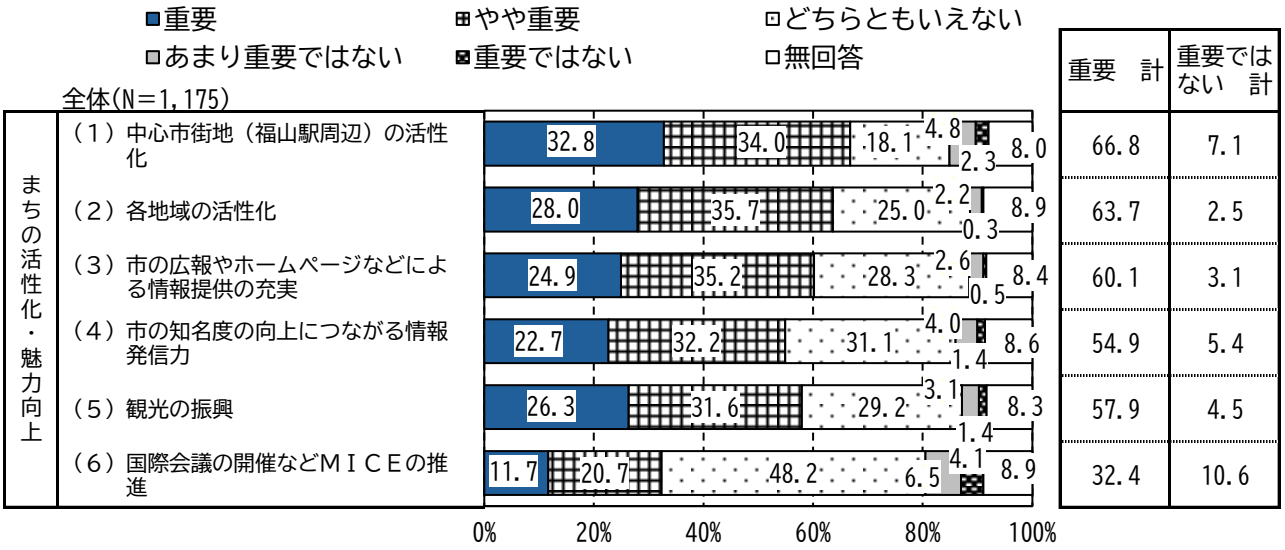


図５－４　市役所サービスなどの重要度

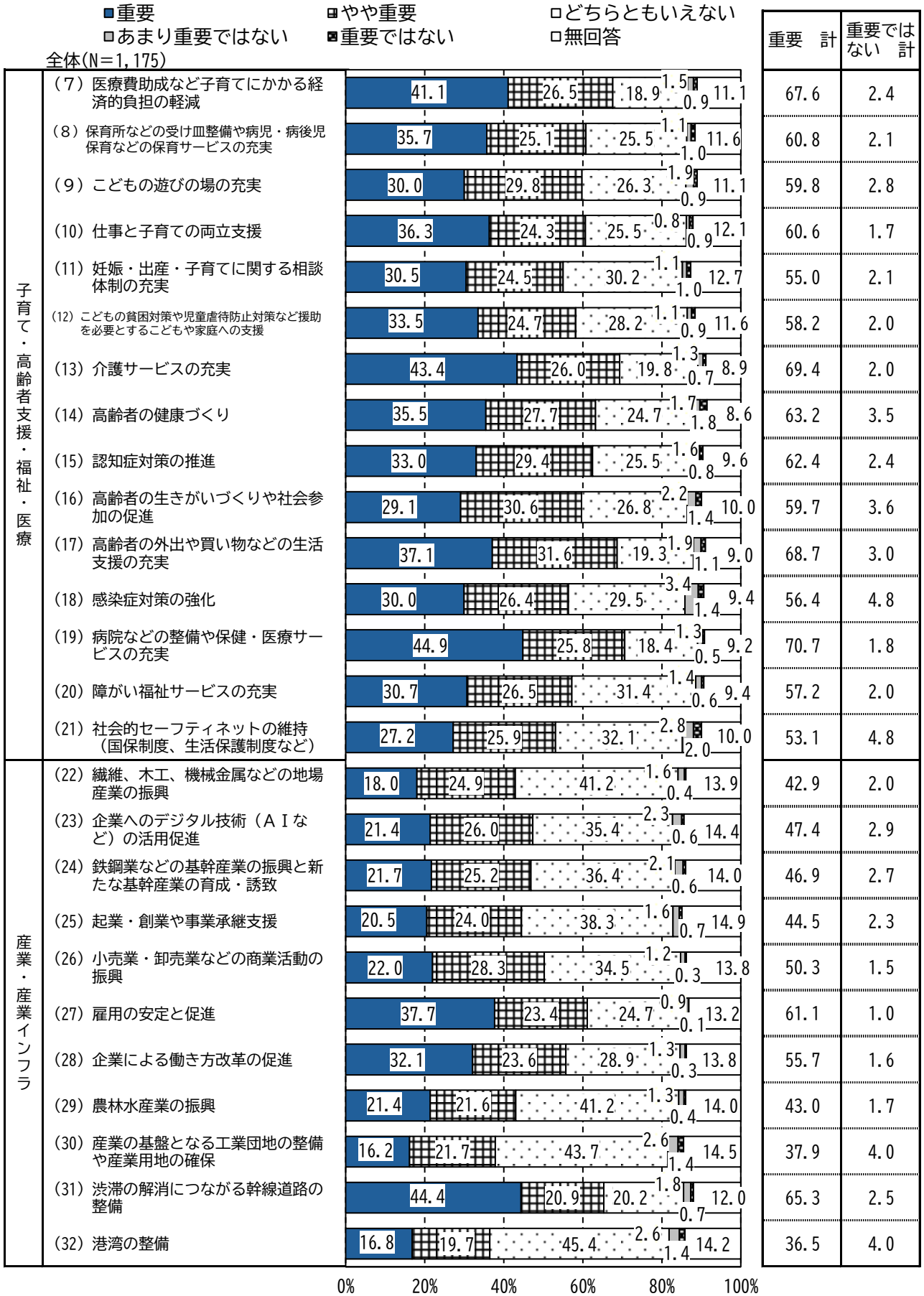


図５－４　市役所サービスなどの重要度

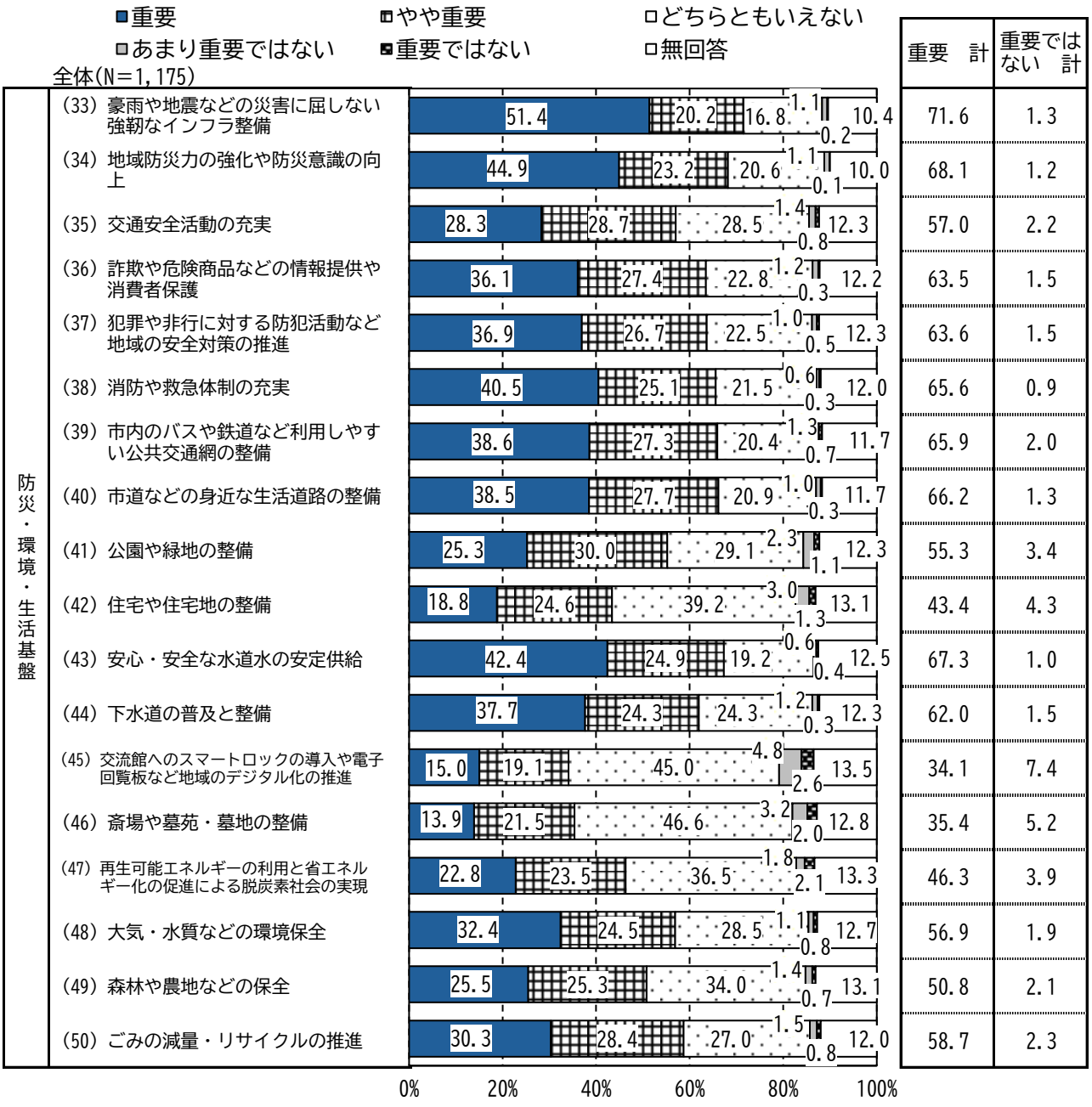
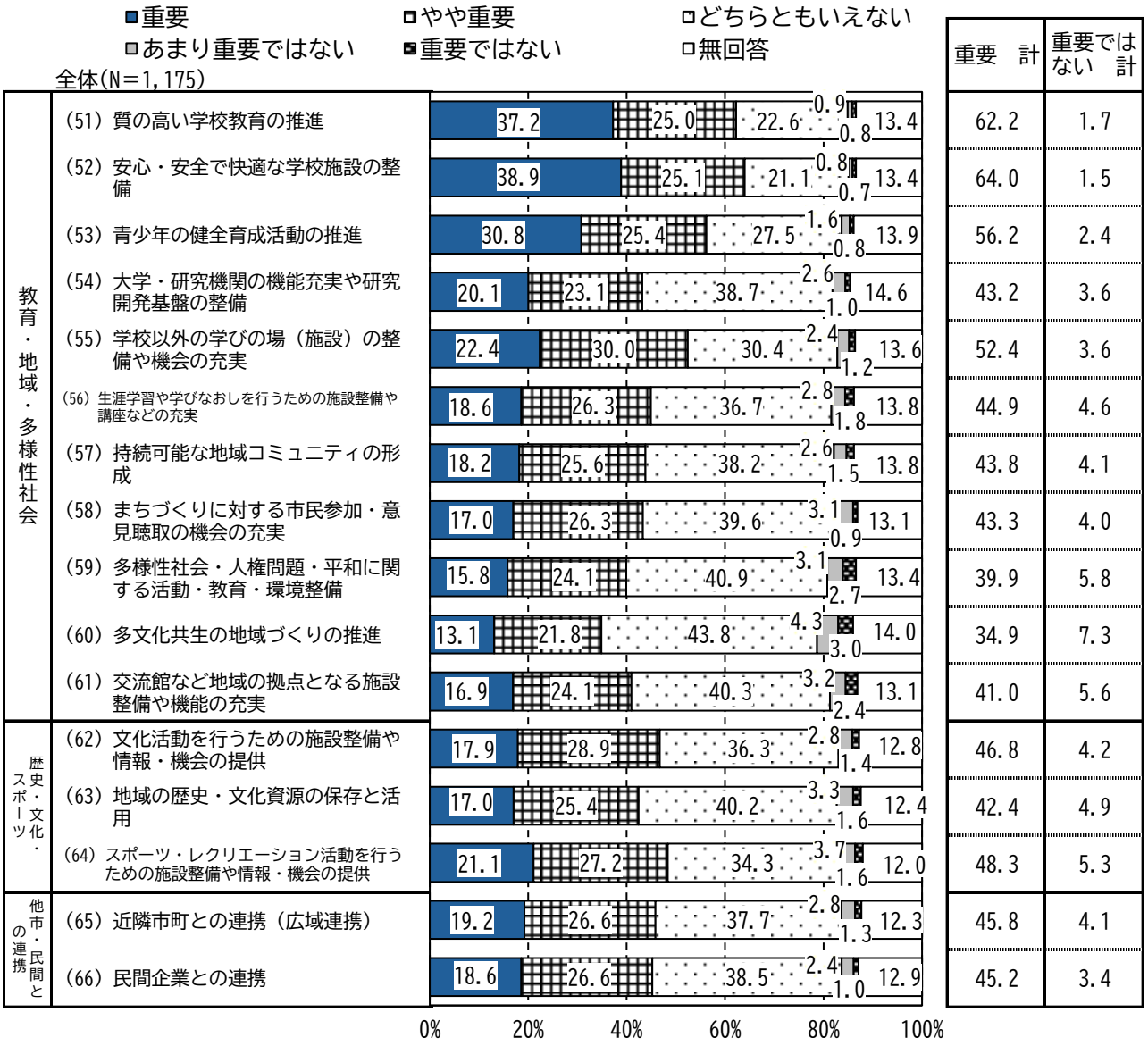


図５－４　市役所サービスなどの重要度



	重要　計	重要ではない　計
(51) 質の高い学校教育の推進	62.2	1.7
(52) 安心・安全で快適な学校施設の整備	64.0	1.5
(53) 青少年の健全育成活動の推進	56.2	2.4
(54) 大学・研究機関の機能充実や研究開発基盤の整備	43.2	3.6
(55) 学校以外の学びの場（施設）の整備や機会の充実	52.4	3.6
(56) 生涯学習や学びなおしを行うための施設整備や講座などの充実	44.9	4.6
(57) 持続可能な地域コミュニティの形成	43.8	4.1
(58) まちづくりに対する市民参加・意見聴取の機会の充実	43.3	4.0
(59) 多様性社会・人権問題・平和に関する活動・教育・環境整備	39.9	5.8
(60) 多文化共生の地域づくりの推進	34.9	7.3
(61) 交流館など地域の拠点となる施設整備や機能の充実	41.0	5.6
(62) 文化活動を行うための施設整備や情報・機会の提供	46.8	4.2
(63) 地域の歴史・文化資源の保存と活用	42.4	4.9
(64) スポーツ・レクリエーション活動を行うための施設整備や情報・機会の提供	48.3	5.3
(65) 近隣市町との連携（広域連携）	45.8	4.1
(66) 民間企業との連携	45.2	3.4

6　地域づくりについて

（1）地域の中で魅力を感じ、まちづくりに活用できるもの

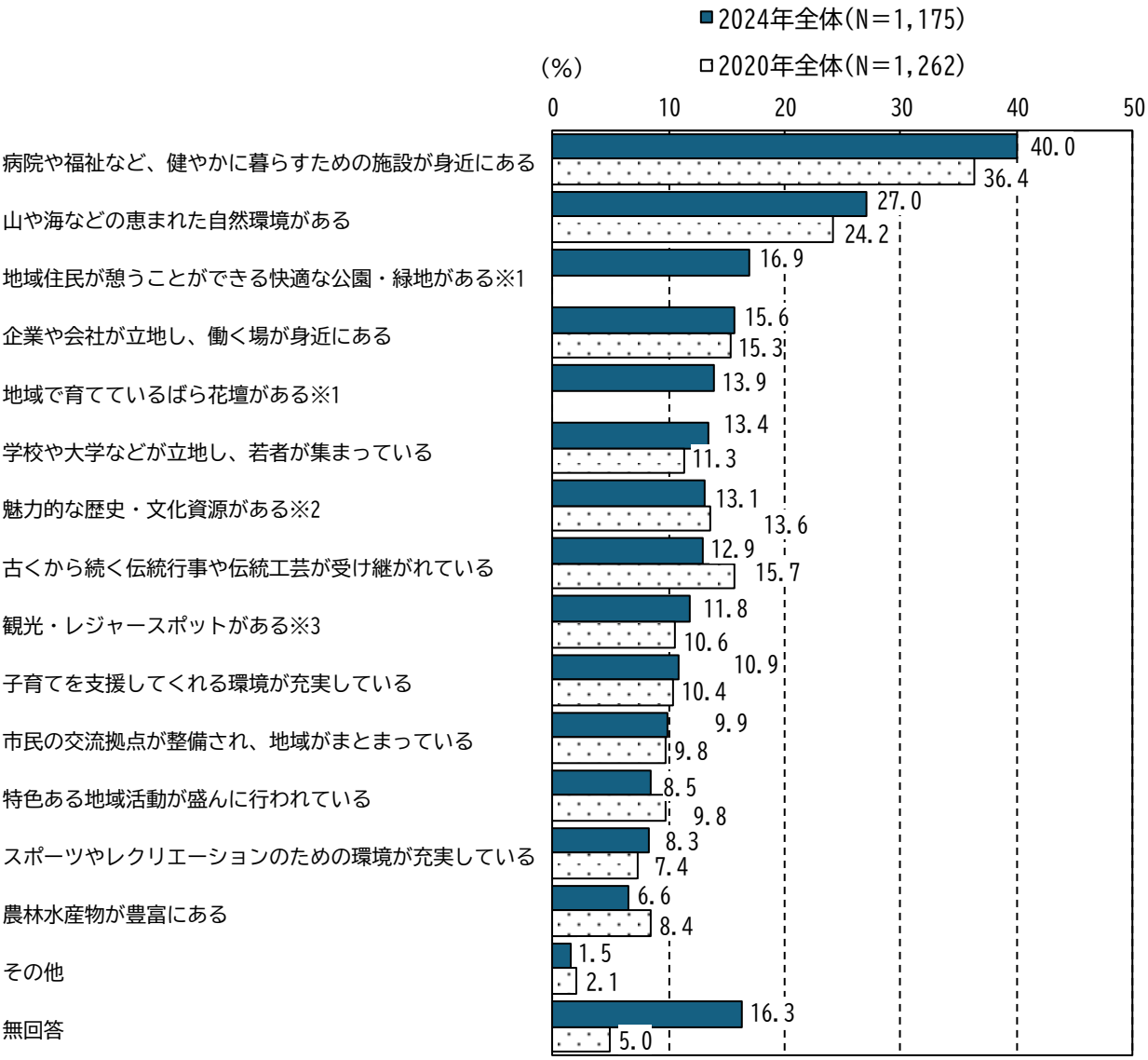
問１５　あなたのお住いの地域の中で魅力を感じ、まちづくりに活用できるものは何ですか。
（**あてはまるものすべて**の番号を〇で囲んでください。）

地域の中で魅力を感じ、まちづくりに活用できるものについては、「病院や福祉など、健やかに暮らすための施設が身近にある」（40.0%）が最も回答が多く、次いで、「山や海などの恵まれた自然環境がある」（27.0%）、「地域住民が憩うことができる快適な公園・緑地がある」（16.9%）の順となっている。

年代別でみると、「企業や会社が立地し、働く場が身近にある」は 20 歳代以下（27.3%）と 50 歳代（24.0%）で他の年代よりも多くなっている。70 歳代以上で「古くから続く伝統行事や伝統工芸が受け継がれている」が 60 歳代以下よりも多くなっている。20 歳代以下で「学校や大学などが立地し、若者が集まっている」（29.9%）と「スポーツやレクリエーションのための環境が充実している」（16.9%）、40 歳代で「魅力的な歴史・文化資源がある」（19.3%）が他の年代よりも多くなっている。

地区別に見ると、「地域住民が憩うことができる快適な公園・緑地がある」は、中央（19.3%）と東部（24.2%）で他の地区よりも多くなっている。西部で「学校や大学などが立地し、若者が集まっている」（24.4%）、南部で「山や海などの恵まれた自然環境がある」（51.2%）と「観光・レジャースポットがある」（21.4%）と「農林水産物が豊富にある」（14.3%）、北東部で「魅力的な歴史・文化資源がある」（27.0%）と「市民の交流拠点が整備され、地域がまとまっている」（16.7%）が他の地区よりも多くなっている。

図６－１　地域の中で魅力を感じ、まちづくりに活用できるもの



※1　2024年調査からの新規項目
※2　2020年調査では「国宝や史跡など、魅力的な歴史・文化資源がある」
※3　2020年調査では「自然の景観や海浜などの観光・レジャースポットがある」

表６－１　地域の中で魅力を感じ、まちづくりに活用できるもの（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	病院や福祉など、健やかに暮らすための施設が身近にある	山や海などの恵まれた自然環境がある	地域住民が憩うことができる快適な公園・緑地がある	企業や会社が立地し、働く場が身近にある	地域で育てているばら花壇がある	学校や大学などが立地し、若者が集まっている	魅力的な歴史・文化資源がある	古くから続く伝統行事や伝統工芸が受け継がれている	観光・レジャースポットがある	子育てを支援してくれる環境が充実している	市民の交流拠点が整備され、地域がまとまっている	特色ある地域活動が盛んに行われている	スポーツやレクリエーションのための環境が充実している	農林水産物が豊富にある	その他	無回答
全体		1,175	470	317	199	183	163	157	154	151	139	128	116	100	98	77	18	192
		100.0	40.0	27.0	16.9	15.6	13.9	13.4	13.1	12.9	11.8	10.9	9.9	8.5	8.3	6.6	1.5	16.3
性別	男性	437	176	126	69	78	45	51	56	48	58	58	53	39	49	32	5	72
		100.0	40.3	28.8	15.8	17.8	10.3	11.7	12.8	11.0	13.3	13.3	12.1	8.9	11.2	7.3	1.1	16.5
	女性	503	206	124	90	79	83	81	61	55	58	58	36	36	31	29	9	73
		100.0	41.0	24.7	17.9	15.7	16.5	16.1	12.1	10.9	11.5	11.5	7.2	7.2	6.2	5.8	1.8	14.5
	その他・答えたくない	7	4	3	－	2	－	－	3	1	－	－	－	－	1	－	－	2
		100.0	57.1	42.9	－	28.6	－	－	42.9	14.3	－	－	－	－	14.3	－	－	28.6
年代別	20歳代以下	77	33	20	10	21	7	23	7	3	13	15	5	7	13	－	3	6
		100.0	42.9	26.0	13.0	27.3	9.1	29.9	9.1	3.9	16.9	19.5	6.5	9.1	16.9	－	3.9	7.8
	30歳代	132	52	41	22	19	16	17	12	8	17	25	10	10	12	6	2	17
		100.0	39.4	31.1	16.7	14.4	12.1	12.9	9.1	6.1	12.9	18.9	7.6	7.6	9.1	4.5	1.5	12.9
	40歳代	150	56	45	17	27	17	22	29	14	17	25	13	12	16	13	－	14
		100.0	37.3	30.0	11.3	18.0	11.3	14.7	19.3	9.3	11.3	16.7	8.7	8.0	10.7	8.7	－	9.3
	50歳代	175	70	55	39	42	24	30	20	19	29	19	17	13	10	14	5	24
		100.0	40.0	31.4	22.3	24.0	13.7	17.1	11.4	10.9	16.6	10.9	9.7	7.4	5.7	8.0	2.9	13.7
	60歳代	223	93	52	36	34	28	21	28	28	28	20	17	13	18	16	4	39
		100.0	41.7	23.3	16.1	15.2	12.6	9.4	12.6	12.6	12.6	9.0	7.6	5.8	8.1	7.2	1.8	17.5
	70歳代	259	106	61	50	28	40	30	37	50	25	20	34	30	20	18	2	50
		100.0	40.9	23.6	19.3	10.8	15.4	11.6	14.3	19.3	9.7	7.7	13.1	11.6	7.7	6.9	0.8	19.3
	80歳以上	149	56	41	23	12	29	12	21	28	10	4	19	12	9	9	1	39
		100.0	37.6	27.5	15.4	8.1	19.5	8.1	14.1	18.8	6.7	2.7	12.8	8.1	6.0	6.0	0.7	26.2
地区別	中央	461	199	119	89	79	79	76	54	43	60	55	48	42	55	37	6	70
		100.0	43.2	25.8	19.3	17.1	17.1	16.5	11.7	9.3	13.0	11.9	10.4	9.1	11.9	8.0	1.3	15.2
	東部	236	105	40	57	40	42	22	17	16	16	26	18	22	8	2	7	43
		100.0	44.5	16.9	24.2	16.9	17.8	9.3	7.2	6.8	6.8	11.0	7.6	9.3	3.4	0.8	3.0	18.2
	西部	90	31	32	12	7	4	22	8	23	7	14	7	9	7	6	1	10
		100.0	34.4	35.6	13.3	7.8	4.4	24.4	8.9	25.6	7.8	15.6	7.8	10.0	7.8	6.7	1.1	11.1
	南部	84	33	43	10	15	8	3	12	19	18	9	6	4	9	12	1	12
		100.0	39.3	51.2	11.9	17.9	9.5	3.6	14.3	22.6	21.4	10.7	7.1	4.8	10.7	14.3	1.2	14.3
	北部	164	51	46	16	24	21	15	28	25	22	9	16	9	6	10	－	36
		100.0	31.1	28.0	9.8	14.6	12.8	9.1	17.1	15.2	13.4	5.5	9.8	5.5	3.7	6.1	－	22.0
	北東部	126	48	33	13	18	7	18	34	23	15	14	21	12	12	10	2	17
		100.0	38.1	26.2	10.3	14.3	5.6	14.3	27.0	18.3	11.9	11.1	16.7	9.5	9.5	7.9	1.6	13.5

（２）地域で問題や不安を感じること

問１６　あなたのお住いの地域で問題や不安を感じることは何ですか。
（**あてはまるものすべて**の番号を〇で囲んでください。）

地域で問題や不安を感じることについては、「空き家が増えている」（40.3%）が最も多く、次いで、「若者が少なくなっている」（36.3%）、「地域での行事や活動に参加する人材が少なくなっている」（35.9%）の順となっている。

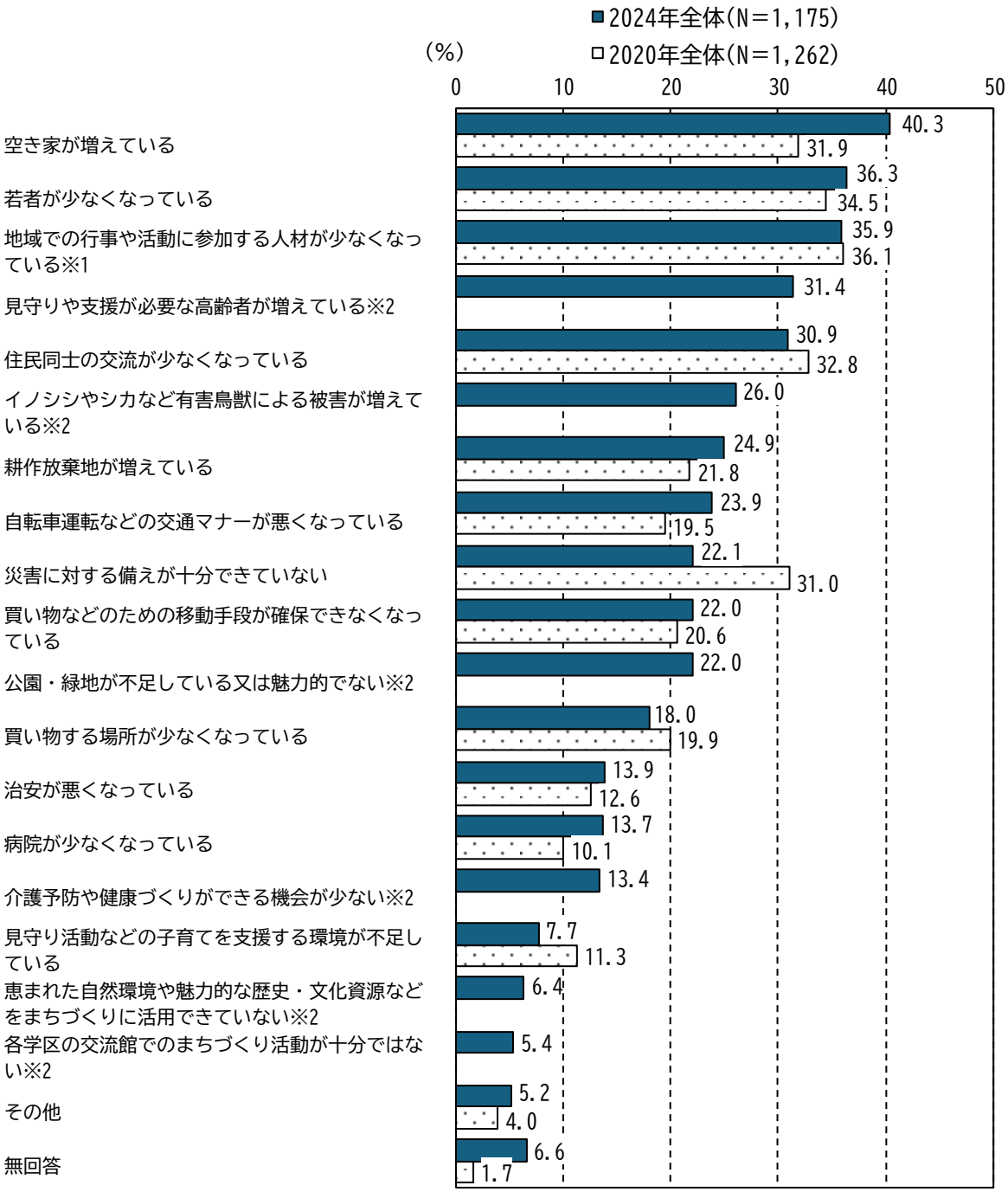
前回調査と比較すると、「災害に対する備えが十分できていない」は大幅に減少しており、対策が徐々に進んでいる成果がみられる。一方、「空き家が増えている」が大幅に増加している。

性別でみると、男性で「若者が少なくなっている」（37.1%）、女性で「見守りや支援が必要な高齢者が増えている」（34.2%）と「住民同士の交流が少なくなっている」（33.6%）と「買い物などのための移動手段が確保できなくなっている」（23.1%）と「病院が少なくなっている」（17.3%）が多くなっている。

年代別でみると、「介護予防や健康づくりができる機会が少ない」は年齢が上がるほど多くなっている。「治安が悪くなっている」は 40 歳代（24.0%）と 50 歳代（21.1%）、「住民同士の交流が少なくなっている」は 60 歳代（39.0%）と 70 歳代（38.6%）で他の年代よりも多くなっている。50 歳代以上で「空き家が増えている」と「買い物などのための移動手段が確保できなくなっている」、60 歳代以上で「地域での行事に参加する人材が少なくなっている」、70 歳代以上で「若者が少なくなっている」が多くなっている。80 歳以上で「見守りや支援が必要な高齢者が増えている」（41.6%）が他の年代よりも多くなっている。

地区別でみると、「空き家が増えている」は、西部（46.7%）と南部（58.3%）と北部（48.2%）、「若者が少なくなっている」は南部（46.4%）と北部（43.9%）、「災害に対する備えが十分できていない」は中央（25.4%）と南部（27.4%）と北東部（27.8%）、「買い物などのための移動手段が確保できなくなっている」は南部（33.3%）と北部（32.3%）で他の地区よりも多くなっている。中央で「自転車運転などの交通マナーが悪くなっている」（29.9%）、南部で「買い物する場所が少なくなっている」（36.9%）、北部で「耕作放棄地が増えている」（45.7%）、北東部で「公園・緑地が不足している又は魅力的でない」（31.7%）が他の地区よりも多くなっている。

図６－２　地域で問題や不安を感じること



※1　2020年調査では「地域での活動に参加する人材が少なくなっていること」
※2　2024年調査からの新規項目

表６－２　地域で問題や不安を感じること（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	空き家が増えている	若者が少なくなっている	地域での行事に参加する人材が少なくなっている	見守りや支援が必要な高齢者が増えている	住民同士の交流が少なくなっている	イノシシやシカなど有害鳥獣による被害が増えている	耕作放棄地が増えている	自転車運転などの交通マナーが悪くなっている	災害に対する備えが十分できていない	買い物などのための移動手段が確保できなくなっている	公園・緑地が不足している又は魅力的でない	買い物する場所が少なくなっている	治安が悪くなっている
全体		1,175	473	427	422	369	363	306	293	281	260	259	259	212	163
		100.0	40.3	36.3	35.9	31.4	30.9	26.0	24.9	23.9	22.1	22.0	22.0	18.0	13.9
性別	男性	437	173	162	146	113	112	115	107	116	98	79	93	70	77
		100.0	39.6	37.1	33.4	25.9	25.6	26.3	24.5	26.5	22.4	18.1	21.3	16.0	17.6
	女性	503	187	158	179	172	169	117	112	121	118	116	117	93	65
		100.0	37.2	31.4	35.6	34.2	33.6	23.3	22.3	24.1	23.5	23.1	23.3	18.5	12.9
	その他・ 答えたくない	7	4	2	2	1	2	3	4	2	3	－	－	－	1
		100.0	57.1	28.6	28.6	14.3	28.6	42.9	57.1	28.6	42.9	－	－	－	14.3
年代別	20歳代以下	77	17	25	11	12	14	5	6	26	19	9	19	18	11
		100.0	22.1	32.5	14.3	15.6	18.2	6.5	7.8	33.8	24.7	11.7	24.7	23.4	14.3
	30歳代	132	40	46	25	35	21	26	24	36	40	22	39	22	19
		100.0	30.3	34.8	18.9	26.5	15.9	19.7	18.2	27.3	30.3	16.7	29.5	16.7	14.4
	40歳代	150	47	39	42	35	42	33	30	38	44	24	39	23	36
		100.0	31.3	26.0	28.0	23.3	28.0	22.0	20.0	25.3	29.3	16.0	26.0	15.3	24.0
	50歳代	175	72	61	64	56	51	51	35	51	28	41	36	23	37
		100.0	41.1	34.9	36.6	32.0	29.1	29.1	20.0	29.1	16.0	23.4	20.6	13.1	21.1
	60歳代	223	102	80	96	73	87	68	64	51	54	51	45	42	32
		100.0	45.7	35.9	43.0	32.7	39.0	30.5	28.7	22.9	24.2	22.9	20.2	18.8	14.3
	70歳代	259	124	109	121	92	100	85	87	56	55	70	53	49	20
		100.0	47.9	42.1	46.7	35.5	38.6	32.8	33.6	21.6	21.2	27.0	20.5	18.9	7.7
	80歳以上	149	68	64	62	62	44	37	46	20	15	38	26	33	7
		100.0	45.6	43.0	41.6	41.6	29.5	24.8	30.9	13.4	10.1	25.5	17.4	22.1	4.7
地区別	中央	461	162	165	160	130	159	90	71	138	117	68	105	72	78
		100.0	35.1	35.8	34.7	28.2	34.5	19.5	15.4	29.9	25.4	14.8	22.8	15.6	16.9
	東部	236	85	72	83	74	66	37	30	51	33	58	40	38	29
		100.0	36.0	30.5	35.2	31.4	28.0	15.7	12.7	21.6	14.0	24.6	16.9	16.1	12.3
	西部	90	42	33	38	28	30	31	32	20	15	19	22	12	18
		100.0	46.7	36.7	42.2	31.1	33.3	34.4	35.6	22.2	16.7	21.1	24.4	13.3	20.0
	南部	84	49	39	33	31	26	34	31	13	23	28	10	31	9
		100.0	58.3	46.4	39.3	36.9	31.0	40.5	36.9	15.5	27.4	33.3	11.9	36.9	10.7
	北部	164	79	72	57	58	37	64	75	26	32	53	39	31	9
		100.0	48.2	43.9	34.8	35.4	22.6	39.0	45.7	15.9	19.5	32.3	23.8	18.9	5.5
	北東部	126	48	40	46	41	37	46	51	28	35	30	40	27	18
		100.0	38.1	31.7	36.5	32.5	29.4	36.5	40.5	22.2	27.8	23.8	31.7	21.4	14.3

表６－２　地域で問題や不安を感じること（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	病院が少なくなっている	介護予防や健康づくりができる機会が少ない	見守り活動などの子育てを支援する環境が不足している	恵まれた自然環境や魅力的な歴史・文化資源などをまちづくりに活用できていない	各学区の交流館でのまちづくり活動が十分ではない	その他	無回答
全体		1,175	161	157	91	75	64	61	78
		100.0	13.7	13.4	7.7	6.4	5.4	5.2	6.6
性別	男性	437	45	61	32	26	23	25	26
		100.0	10.3	14.0	7.3	5.9	5.3	5.7	5.9
	女性	503	87	61	41	29	25	27	31
		100.0	17.3	12.1	8.2	5.8	5.0	5.4	6.2
	その他・答えたくない	7	2	2	1	1	1	－	1
		100.0	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3	－	14.3
年代別	20歳代以下	77	10	4	7	4	－	7	4
		100.0	13.0	5.2	9.1	5.2	－	9.1	5.2
	30歳代	132	20	11	14	5	7	16	5
		100.0	15.2	8.3	10.6	3.8	5.3	12.1	3.8
	40歳代	150	21	14	14	9	6	12	5
		100.0	14.0	9.3	9.3	6.0	4.0	8.0	3.3
	50歳代	175	23	25	17	13	4	4	8
		100.0	13.1	14.3	9.7	7.4	2.3	2.3	4.6
	60歳代	223	33	32	16	16	14	4	15
		100.0	14.8	14.3	7.2	7.2	6.3	1.8	6.7
	70歳代	259	29	42	19	18	23	11	18
		100.0	11.2	16.2	7.3	6.9	8.9	4.2	6.9
	80歳以上	149	23	26	3	8	9	6	22
		100.0	15.4	17.4	2.0	5.4	6.0	4.0	14.8
地区別	中央	461	45	60	36	24	36	26	28
		100.0	9.8	13.0	7.8	5.2	7.8	5.6	6.1
	東部	236	28	38	17	14	9	15	23
		100.0	11.9	16.1	7.2	5.9	3.8	6.4	9.7
	西部	90	17	9	4	5	3	2	3
		100.0	18.9	10.0	4.4	5.6	3.3	2.2	3.3
	南部	84	20	12	8	9	1	4	7
		100.0	23.8	14.3	9.5	10.7	1.2	4.8	8.3
	北部	164	26	16	11	13	7	9	5
		100.0	15.9	9.8	6.7	7.9	4.3	5.5	3.0
	北東部	126	23	16	14	7	6	4	10
		100.0	18.3	12.7	11.1	5.6	4.8	3.2	7.9

（３）地域活動への参加状況

問１７　あなたは、現在、地域の活動に参加されていますか。
（**あてはまるものすべて**の番号を○で囲んでください。）

地域活動への参加状況については、約６割の人が何らかの地域の活動に参加しており、「自治会、町内会活動」（47.5%）が最も多く、次いで、「趣味などの同好会活動」（11.5%）、「ＰＴＡやこども会活動」（8.1%）の順となっている。

年代別でみると、「ＰＴＡやこども会活動」は 30 歳代（22.0%）と 40 歳代（31.3%）で他の年代よりも多くなっている。70 歳代以上では「趣味などの同好会活動」が他の年代よりも多くなっている。一方、30 歳代以下では「参加していない」が 4 割を超えており、地域活動への参加率が少なくなっている。

地区別でみると、「自治会、町内会活動」は、北部（60.4%）と北東部（54.8%）で他の地区よりも多くなっている。一方、「参加していない」は中央（43.6%）と東部（40.3%）で他の地区よりも多くなっており、地域活動への参加率が少なくなっている。

図 6－3　地域活動への参加状況

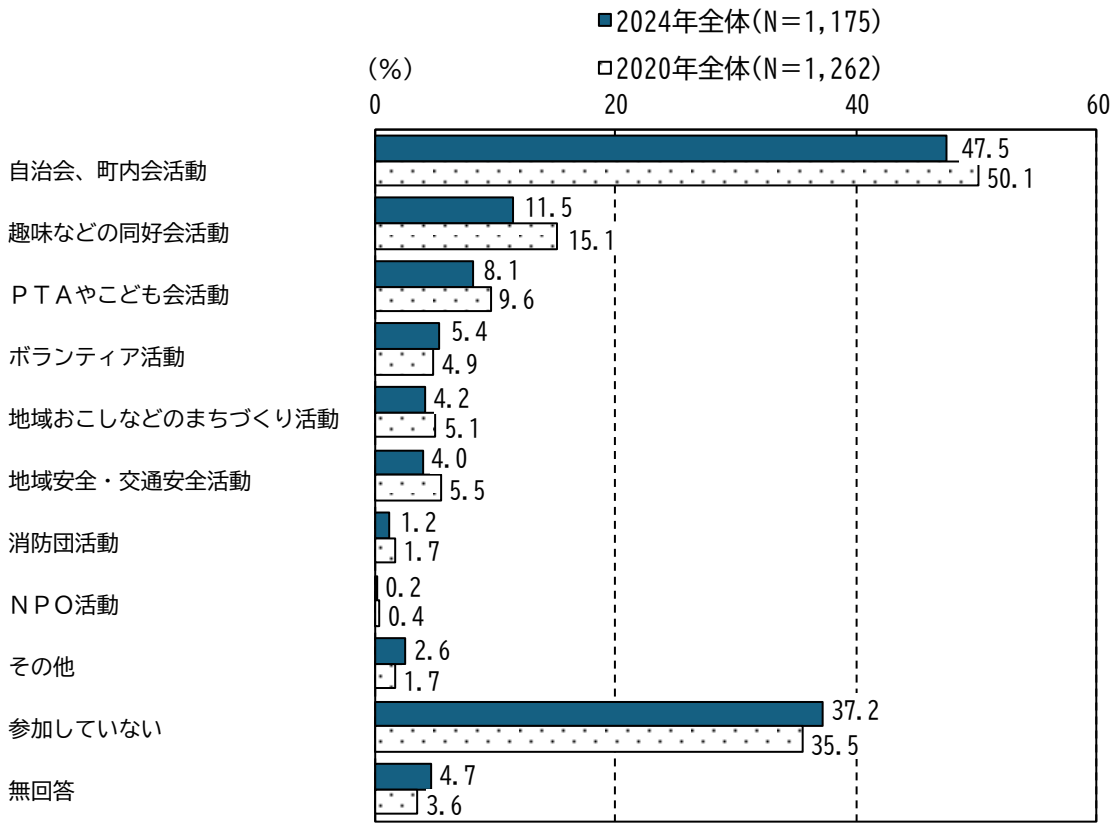


表６－３　地域活動への参加状況（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	自治会、町内会活動	趣味などの同好会活動	PTAやこども会活動	ボランティア活動	地域おこしなどのまちづくり活動	地域安全・交通安全活動	消防団活動	NPO活動	その他	参加していない	無回答
全体		1,175	558	135	95	64	49	47	14	2	30	437	55
		100.0	47.5	11.5	8.1	5.4	4.2	4.0	1.2	0.2	2.6	37.2	4.7
性別	男性	437	209	37	32	25	24	19	10	－	14	173	14
		100.0	47.8	8.5	7.3	5.7	5.5	4.3	2.3	－	3.2	39.6	3.2
	女性	503	232	65	54	23	13	18	2	2	11	192	20
		100.0	46.1	12.9	10.7	4.6	2.6	3.6	0.4	0.4	2.2	38.2	4.0
	その他・答えたくない	7	2	－	1	－	1	－	－	－	－	3	1
		100.0	28.6	－	14.3	－	14.3	－	－	－	－	42.9	14.3
年代別	20歳代以下	77	13	6	3	3	2	1	1	－	－	53	3
		100.0	16.9	7.8	3.9	3.9	2.6	1.3	1.3	－	－	68.8	3.9
	30歳代	132	54	5	29	－	3	5	1	－	2	61	3
		100.0	40.9	3.8	22.0	－	2.3	3.8	0.8	－	1.5	46.2	2.3
	40歳代	150	73	10	47	3	6	6	10	－	1	50	3
		100.0	48.7	6.7	31.3	2.0	4.0	4.0	6.7	－	0.7	33.3	2.0
	50歳代	175	94	9	11	－	1	4	1	－	4	69	5
		100.0	53.7	5.1	6.3	－	0.6	2.3	0.6	－	2.3	39.4	2.9
	60歳代	223	109	19	2	16	8	5	－	－	4	88	6
		100.0	48.9	8.5	0.9	7.2	3.6	2.2	－	－	1.8	39.5	2.7
	70歳代	259	144	52	2	29	20	19	1	1	12	65	17
		100.0	55.6	20.1	0.8	11.2	7.7	7.3	0.4	0.4	4.6	25.1	6.6
	80歳以上	149	68	32	1	13	8	6	－	1	7	48	16
		100.0	45.6	21.5	0.7	8.7	5.4	4.0	－	0.7	4.7	32.2	10.7
地区別	中央	461	201	48	31	21	22	18	4	2	14	201	13
		100.0	43.6	10.4	6.7	4.6	4.8	3.9	0.9	0.4	3.0	43.6	2.8
	東部	236	105	27	15	11	7	9	1	－	5	95	13
		100.0	44.5	11.4	6.4	4.7	3.0	3.8	0.4	－	2.1	40.3	5.5
	西部	90	43	11	8	10	4	7	2	－	2	31	5
		100.0	47.8	12.2	8.9	11.1	4.4	7.8	2.2	－	2.2	34.4	5.6
	南部	84	36	9	7	4	5	3	1	－	2	27	9
		100.0	42.9	10.7	8.3	4.8	6.0	3.6	1.2	－	2.4	32.1	10.7
	北部	164	99	21	20	12	8	5	2	－	4	42	5
		100.0	60.4	12.8	12.2	7.3	4.9	3.0	1.2	－	2.4	25.6	3.0
	北東部	126	69	18	14	5	2	4	4	－	3	37	6
		100.0	54.8	14.3	11.1	4.0	1.6	3.2	3.2	－	2.4	29.4	4.8

7　出産・子育て・結婚について

（1）福山市は出産や子育てをしやすいまちだと思うか

問１８　あなたは、福山市は出産や子育てをしやすいまちだと思いますか。
（**１つ選び**、番号を〇で囲んでください。）

福山市は出産や子育てをしやすいまちだと思うかについては、「そう思う」（6.8%）と「どちらかといえばそう思う」（25.1%）を合わせた『そう思う』は 31.9%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」（9.4%）と「そう思わない」（4.9%）を合わせた『そう思わない』は 14.3%となっている。

前回調査と比較すると、『そう思う』の割合が 2020 年調査よりも減少している。

性別でみると、女性で『そう思う』（35.4%）が男性よりも多くなっている。

年代別でみると、子育て世代の中心である 30 歳代と 40 歳代では、約 4 割の人が『そう思う』と回答している。

図 7－1　福山市は出産や子育てをしやすいまちだと思うか

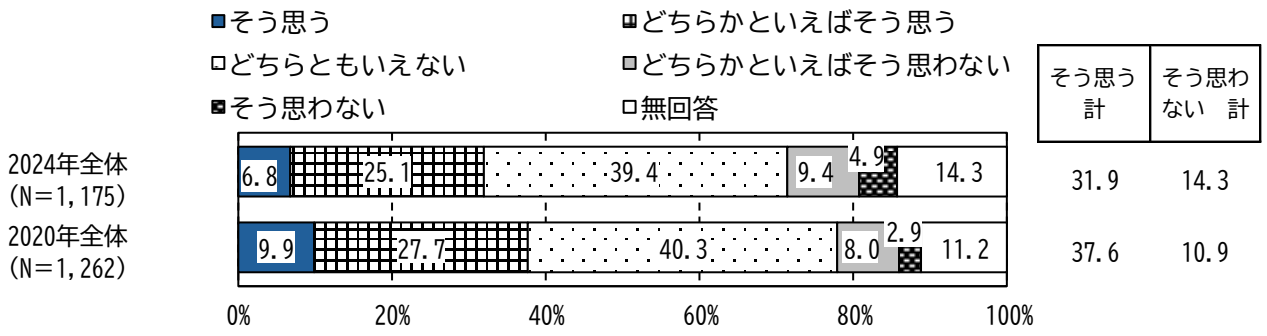


表７－１　福山市は出産や子育てをしやすいまちだと思うか（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	そう思う計	そう思わない計
全体		1,175	80	295	463	111	58	168		
		100.0	6.8	25.1	39.4	9.4	4.9	14.3	31.9	14.3
性別	男性	437	24	99	191	41	26	56		
		100.0	5.5	22.7	43.7	9.4	5.9	12.8	28.2	15.3
	女性	503	34	144	186	59	27	53		
		100.0	6.8	28.6	37.0	11.7	5.4	10.5	35.4	17.1
	その他・答えたくない	7	－	2	4	－	－	1		
		100.0	－	28.6	57.1	－	－	14.3	28.6	0.0
年代別	20歳代以下	77	2	14	41	10	8	2		
		100.0	2.6	18.2	53.2	13.0	10.4	2.6	20.8	23.4
	30歳代	132	7	44	48	23	9	1		
		100.0	5.3	33.3	36.4	17.4	6.8	0.8	38.6	24.2
	40歳代	150	15	48	55	13	18	1		
		100.0	10.0	32.0	36.7	8.7	12.0	0.7	42.0	20.7
	50歳代	175	13	48	85	18	6	5		
		100.0	7.4	27.4	48.6	10.3	3.4	2.9	34.8	13.7
	60歳代	223	6	61	108	21	8	19		
		100.0	2.7	27.4	48.4	9.4	3.6	8.5	30.1	13.0
	70歳代	259	19	55	85	21	5	74		
		100.0	7.3	21.2	32.8	8.1	1.9	28.6	28.5	10.0
	80歳以上	149	16	23	38	5	4	63		
		100.0	10.7	15.4	25.5	3.4	2.7	42.3	26.1	6.1
地区別	中央	461	34	131	184	37	25	50		
		100.0	7.4	28.4	39.9	8.0	5.4	10.8	35.8	13.4
	東部	236	15	60	92	19	10	40		
		100.0	6.4	25.4	39.0	8.1	4.2	16.9	31.8	12.3
	西部	90	7	20	35	8	2	18		
		100.0	7.8	22.2	38.9	8.9	2.2	20.0	30.0	11.1
	南部	84	4	20	38	8	2	12		
		100.0	4.8	23.8	45.2	9.5	2.4	14.3	28.6	11.9
	北部	164	10	32	66	24	10	22		
		100.0	6.1	19.5	40.2	14.6	6.1	13.4	25.6	20.7
	北東部	126	10	28	44	15	9	20		
		100.0	7.9	22.2	34.9	11.9	7.1	15.9	30.1	19.0

（２）出産や子育てしやすいと思う理由

問１８①　そう思う理由は何ですか。（**あてはまるものすべて**の番号を〇で囲んでください。）

出産や子育てをしやすいまちだと回答した人に、出産や子育てしやすいと思う理由を尋ねたところ、「保育所・幼稚園などが充実している」（49.1%）が最も多く、次いで、「医療環境が充実している」（41.1%）、「妊婦健診や相談などが充実している」（30.9%）の順となっている。

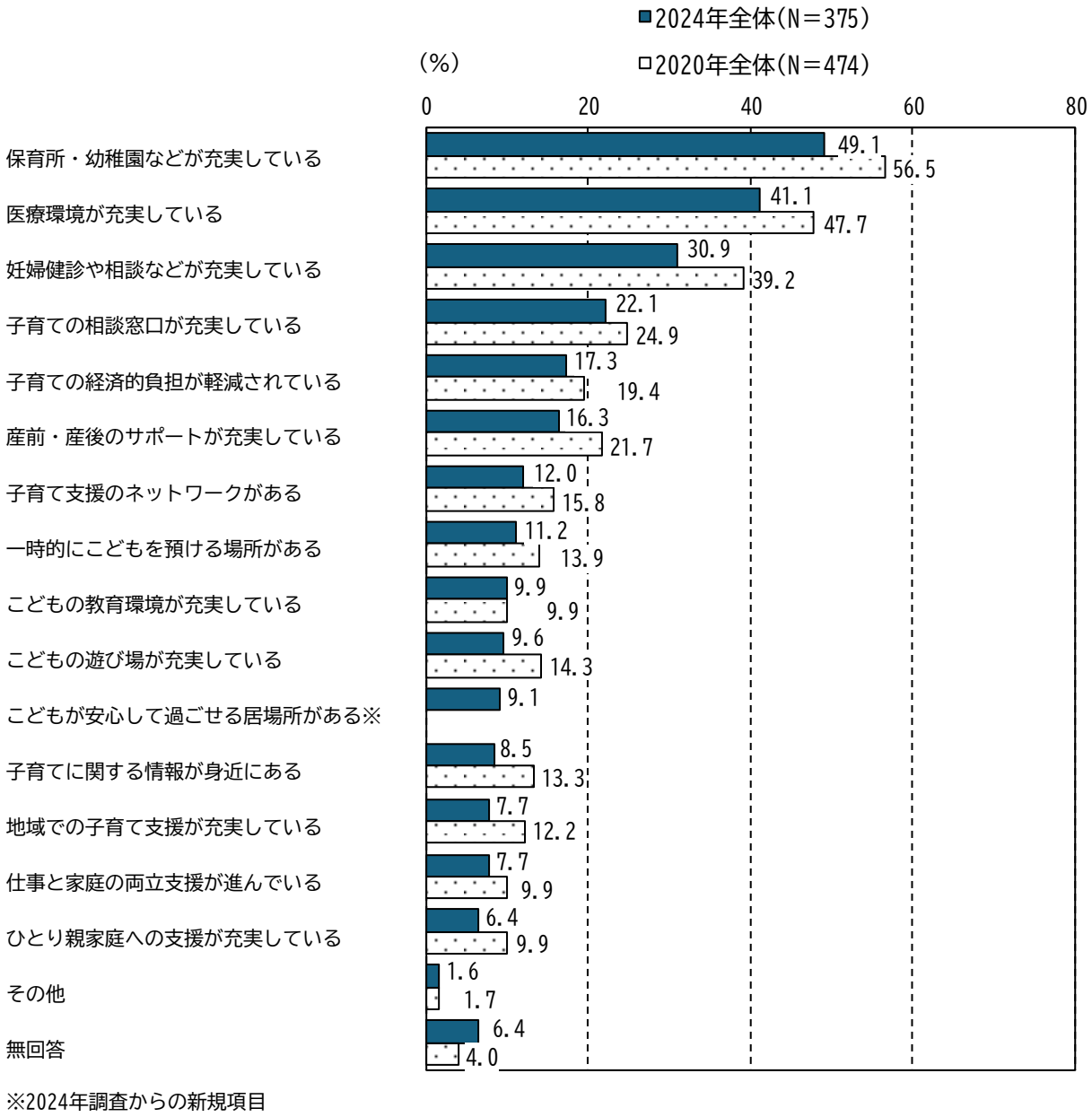
前回調査と比較すると、ほとんどの項目で 2020 年調査よりも減少しているが、特に「妊婦健診や相談などが充実している」で大きく減少している。

性別でみると、男性で「保育所・幼稚園などが充実している」（59.3%）と「医療環境が充実している」（49.6%）と「子育ての経済的負担が軽減されている」（20.3%）、女性で「妊婦健診や相談などが充実している」（36.0%）が多くなっている。

年代別でみると、「保育所・幼稚園などが充実している」は 60 歳代（56.7%）と 80 歳以上（59.0%）で他の年代よりも多くなっている。30 歳代以下では「妊婦健診や相談などが充実している」、「子育ての相談窓口が充実している」、「産前・産後のサポートが充実している」、「こどもの遊び場が充実している」が他の年代よりも多くなっている。80 歳以上で「仕事と家庭の両立支援が進んでいる」（15.4%）が他の年代よりも多くなっている。

地区別でみると、「医療環境が充実している」は、中央（44.2%）と東部（45.3%）で他の地区よりも多くなっている。中央で「こどもの遊び場が充実している」（13.9%）、西部で「妊婦健診や相談などが充実している」（44.4%）と「産前・産後のサポートが充実している」（25.9%）と「子育て支援のネットワークがある」（18.5%）と「ひとり親家庭への支援が充実している」（18.5%）、南部で「保育所・幼稚園などが充実している」（62.5%）が他の地区よりも多くなっている。

図７－２　出産や子育てしやすいと思う理由



※2024年調査からの新規項目

表７－２　出産や子育てしやすいと思う理由（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	保育所・幼稚園などが充実している	医療環境が充実している	妊婦健診や相談などが充実している	子育ての相談窓口が充実している	子育ての経済的負担が軽減されている	産前・産後のサポートが充実している	子育て支援のネットワークがある	一時的にこどもを預ける場所がある	こどもの教育環境が充実している	こどもの遊び場が充実している	こどもが安心して過ごせる居場所がある	子育てに関する情報が身近にある	地域での子育て支援が充実している	仕事と家庭の両立支援が進んでいる	ひとり親家庭への支援が充実している	その他	無回答
全体		375	184	154	116	83	65	61	45	42	37	36	34	32	29	29	24	6	24
		100.0	49.1	41.1	30.9	22.1	17.3	16.3	12.0	11.2	9.9	9.6	9.1	8.5	7.7	7.7	6.4	1.6	6.4
性別	男性	123	73	61	36	28	25	26	14	14	14	9	9	12	9	9	4	4	4
		100.0	59.3	49.6	29.3	22.8	20.3	21.1	11.4	11.4	11.4	7.3	7.3	9.8	7.3	7.3	3.3	3.3	3.3
	女性	178	78	71	64	42	27	29	20	21	16	20	16	17	12	12	10	1	11
		100.0	43.8	39.9	36.0	23.6	15.2	16.3	11.2	11.8	9.0	11.2	9.0	9.6	6.7	6.7	5.6	0.6	6.2
	その他・答えたくない	2	－	－	1	2	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		100.0	－	－	50.0	100.0	－	50.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
年代別	20歳代以下	16	4	6	8	7	1	5	2	3	1	5	1	1	1	1	－	－	1
		100.0	25.0	37.5	50.0	43.8	6.3	31.3	12.5	18.8	6.3	31.3	6.3	6.3	6.3	6.3	－	－	6.3
	30歳代	51	25	24	25	20	13	17	5	8	6	10	6	8	4	4	3	－	2
		100.0	49.0	47.1	49.0	39.2	25.5	33.3	9.8	15.7	11.8	19.6	11.8	15.7	7.8	7.8	5.9	－	3.9
	40歳代	63	30	28	20	13	11	13	13	8	8	7	9	8	6	3	2	－	2
		100.0	47.6	44.4	31.7	20.6	17.5	20.6	20.6	12.7	12.7	11.1	14.3	12.7	9.5	4.8	3.2	－	3.2
	50歳代	61	28	20	14	14	10	9	9	5	2	3	3	4	5	5	4	3	3
		100.0	45.9	32.8	23.0	23.0	16.4	14.8	14.8	8.2	3.3	4.9	4.9	6.6	8.2	8.2	6.6	4.9	4.9
	60歳代	67	38	30	20	12	8	11	4	8	8	2	5	6	4	6	6	1	3
		100.0	56.7	44.8	29.9	17.9	11.9	16.4	6.0	11.9	11.9	3.0	7.5	9.0	6.0	9.0	9.0	1.5	4.5
	70歳代	74	34	31	14	11	17	5	7	8	5	3	5	4	6	3	5	1	7
		100.0	45.9	41.9	18.9	14.9	23.0	6.8	9.5	10.8	6.8	4.1	6.8	5.4	8.1	4.1	6.8	1.4	9.5
	80歳以上	39	23	14	14	6	4	1	5	2	6	5	4	1	2	6	2	1	5
		100.0	59.0	35.9	35.9	15.4	10.3	2.6	12.8	5.1	15.4	12.8	10.3	2.6	5.1	15.4	5.1	2.6	12.8
地区別	中央	165	71	73	56	43	33	29	19	21	18	23	13	19	11	13	11	2	13
		100.0	43.0	44.2	33.9	26.1	20.0	17.6	11.5	12.7	10.9	13.9	7.9	11.5	6.7	7.9	6.7	1.2	7.9
	東部	75	39	34	22	11	8	9	10	5	2	4	5	6	4	2	1	1	5
		100.0	52.0	45.3	29.3	14.7	10.7	12.0	13.3	6.7	2.7	5.3	6.7	8.0	5.3	2.7	1.3	1.3	6.7
	西部	27	14	8	12	6	5	7	5	4	3	2	3	3	2	3	5	－	2
		100.0	51.9	29.6	44.4	22.2	18.5	25.9	18.5	14.8	11.1	7.4	11.1	11.1	7.4	11.1	18.5	－	7.4
	南部	24	15	9	5	6	2	5	3	3	4	2	3	－	2	2	1	－	2
		100.0	62.5	37.5	20.8	25.0	8.3	20.8	12.5	12.5	16.7	8.3	12.5	－	8.3	8.3	4.2	－	8.3
	北部	42	23	15	12	9	10	7	3	6	5	3	5	4	5	4	2	2	1
		100.0	54.8	35.7	28.6	21.4	23.8	16.7	7.1	14.3	11.9	7.1	11.9	9.5	11.9	9.5	4.8	4.8	2.4
	北東部	38	20	14	7	8	6	4	5	3	5	2	4	－	4	4	2	1	1
		100.0	52.6	36.8	18.4	21.1	15.8	10.5	13.2	7.9	13.2	5.3	10.5	－	10.5	10.5	5.3	2.6	2.6

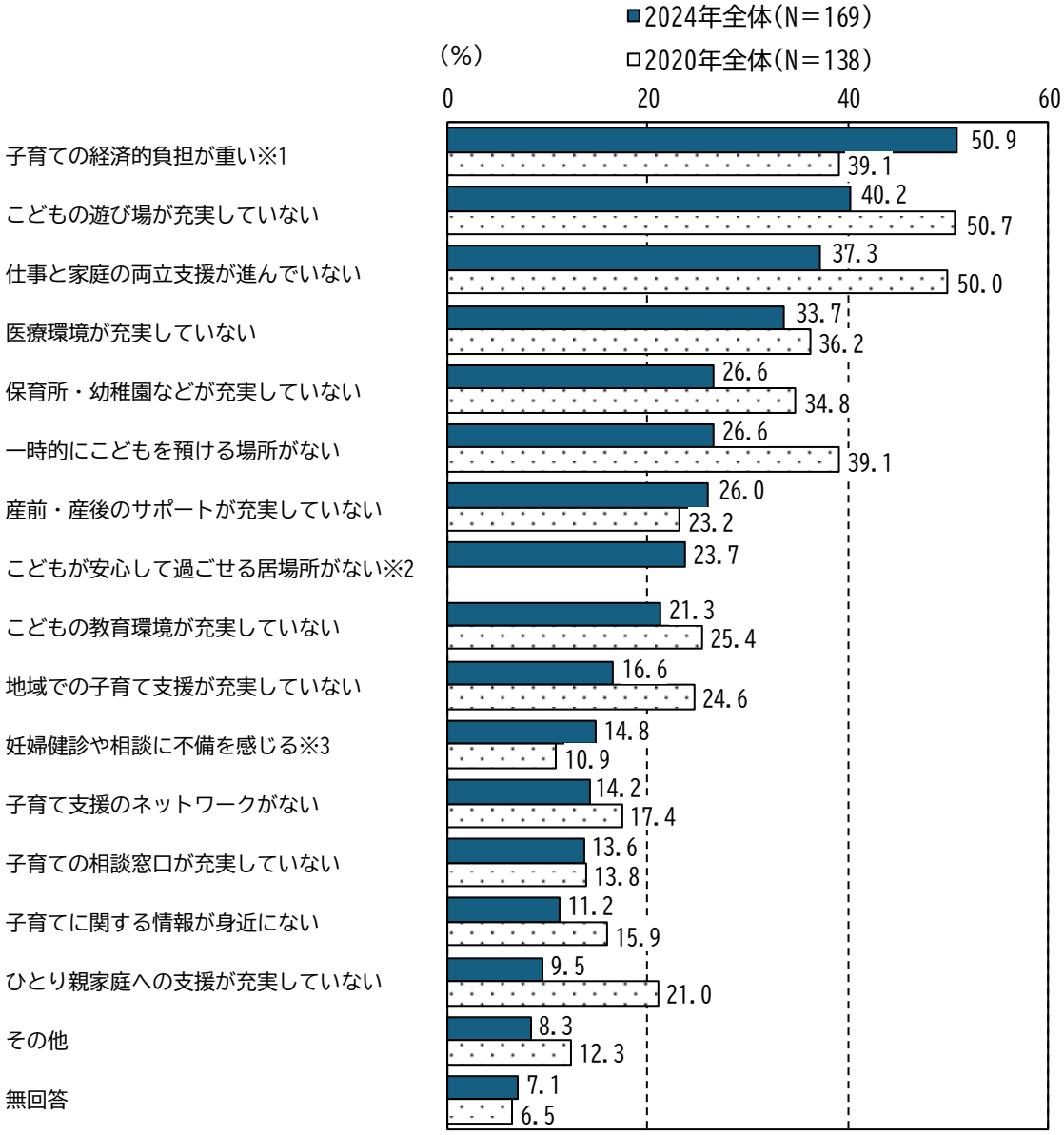
（３）出産や子育てがしやすいとは思わない理由

問１８②　そう思わない理由は何ですか。（**あてはまるものすべて**の番号を〇で囲んでください。）

出産や子育てをしやすいまちではないと回答した人に、出産や子育てがしやすいとは思わない理由を尋ねたところ、「子育ての経済的負担が重い」（50.9%）が最も多く、次いで、「こどもの遊び場が充実していない」（40.2%）、「仕事と家庭の両立支援が進んでいない」（37.3%）の順となっている。

前回調査と比較したところ、ほとんどの項目で 2020 年調査よりも減少している。一方、「子育ての経済的負担が重い」が大幅に増加している。

図７－３　出産や子育てがしやすいとは思わない理由



※１　2020年調査では「子育ての経済的負担が軽減されていない」
※２　2024年調査からの新規項目
※３　2020年調査では「妊婦検診や相談などが充実していない」

※「出産や子育てがしやすいとは思わない理由」の回答者は 169 人であるため、性別・年代別・地区別にクロス集計を行うと、それぞれの回答は非常に少なくなるが、参考までに表 7－3 に結果を掲載している。

表 7－3　出産や子育てがしやすいとは思わない理由（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	子育ての経済的負担が重い	いが充実もしてこども遊びな場	仕事と家庭の両立支援が進んでない	医療環境いが充実していな	保育所・幼稚園などいが充実して	一時的にこどもを預ける場所がない	産前・産後のサポートが充実していない	こどもが安心して過ごせる居場所がない	こどもの教育環境が充実してな	地域での子育ての支援が充実してい	妊婦健診や相談に不備を感じる	子育て支援のネットワークがない	子育ての相談窓口が充実してな	子育てに関する情報が身近にない	ひとり親家庭への支援が充実してい	その他	無回答
全体		169	86	68	63	57	45	45	44	40	36	28	25	24	23	19	16	14	12
		100.0	50.9	40.2	37.3	33.7	26.6	26.6	26.0	23.7	21.3	16.6	14.8	14.2	13.6	11.2	9.5	8.3	7.1
性別	男性	67	36	26	20	27	19	12	19	13	10	11	10	11	8	7	6	3	6
		100.0	53.7	38.8	29.9	40.3	28.4	17.9	28.4	19.4	14.9	16.4	14.9	16.4	11.9	10.4	9.0	4.5	9.0
	女性	86	49	38	39	26	25	29	21	25	21	11	14	11	15	10	10	11	3
		100.0	57.0	44.2	45.3	30.2	29.1	33.7	24.4	29.1	24.4	12.8	16.3	12.8	17.4	11.6	11.6	12.8	3.5
	その他・答えたくない	0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
年代別	20歳代以下	18	12	6	10	5	9	5	7	3	3	2	6	2	3	3	1	1	2
		100.0	66.7	33.3	55.6	27.8	50.0	27.8	38.9	16.7	16.7	11.1	33.3	11.1	16.7	16.7	5.6	5.6	11.1
	30歳代	32	21	16	14	4	10	11	8	6	5	3	1	7	4	4	3	2	1
		100.0	65.6	50.0	43.8	12.5	31.3	34.4	25.0	18.8	15.6	9.4	3.1	21.9	12.5	12.5	9.4	6.3	3.1
	40歳代	31	17	15	11	9	7	9	7	7	7	3	4	2	5	1	2	4	4
		100.0	54.8	48.4	35.5	29.0	22.6	29.0	22.6	22.6	22.6	9.7	12.9	6.5	16.1	3.2	6.5	12.9	12.9
	50歳代	24	10	6	8	12	3	3	6	3	5	4	6	3	4	1	2	2	2
		100.0	41.7	25.0	33.3	50.0	12.5	12.5	25.0	12.5	20.8	16.7	25.0	12.5	16.7	4.2	8.3	8.3	8.3
	60歳代	29	14	12	11	11	11	7	9	11	8	8	3	5	2	5	4	3	－
		100.0	48.3	41.4	37.9	37.9	37.9	24.1	31.0	37.9	27.6	27.6	10.3	17.2	6.9	17.2	13.8	10.3	－
	70歳代	26	10	9	7	12	5	7	4	9	5	5	4	4	4	5	4	2	2
		100.0	38.5	34.6	26.9	46.2	19.2	26.9	15.4	34.6	19.2	19.2	15.4	15.4	15.4	19.2	15.4	7.7	7.7
	80歳以上	9	2	4	2	4	－	3	3	1	3	3	1	1	1	－	－	－	1
		100.0	22.2	44.4	22.2	44.4	－	33.3	33.3	11.1	33.3	33.3	11.1	11.1	11.1	－	－	－	11.1
地区別	中央	62	35	29	22	18	22	18	17	15	17	13	9	11	6	7	7	5	5
		100.0	56.5	46.8	35.5	29.0	35.5	29.0	27.4	24.2	27.4	21.0	14.5	17.7	9.7	11.3	11.3	8.1	8.1
	東部	29	17	11	9	9	6	7	8	7	6	3	5	5	6	6	5	3	1
		100.0	58.6	37.9	31.0	31.0	20.7	24.1	27.6	24.1	20.7	10.3	17.2	17.2	20.7	20.7	17.2	10.3	3.4
	西部	10	5	3	4	1	－	2	1	2	3	1	1	－	－	1	－	3	1
		100.0	50.0	30.0	40.0	10.0	－	20.0	10.0	20.0	30.0	10.0	10.0	－	－	10.0	－	30.0	10.0
	南部	10	4	4	6	3	1	2	2	1	3	－	1	2	1	2	1	－	1
		100.0	40.0	40.0	60.0	30.0	10.0	20.0	20.0	10.0	30.0	－	10.0	20.0	10.0	20.0	10.0	－	10.0
	北部	34	12	10	12	15	8	12	10	7	5	6	5	5	6	2	2	2	2
		100.0	35.3	29.4	35.3	44.1	23.5	35.3	29.4	20.6	14.7	17.6	14.7	14.7	17.6	5.9	5.9	5.9	5.9
	北東部	24	13	11	10	11	8	4	6	8	2	5	4	1	4	1	1	1	2
		100.0	54.2	45.8	41.7	45.8	33.3	16.7	25.0	33.3	8.3	20.8	16.7	4.2	16.7	4.2	4.2	4.2	8.3

（４）現在、結婚しているか

問１９　あなたは現在、結婚をされていますか。（**１つ選び**、番号を○で囲んでください。）

現在、結婚しているかについては、「はい」（69.2%）と回答した人は約７割となっている。
性別でみると、男性で「はい」（72.5%）と回答した割合が女性よりも多くなっている。

図７－４　現在、結婚しているか

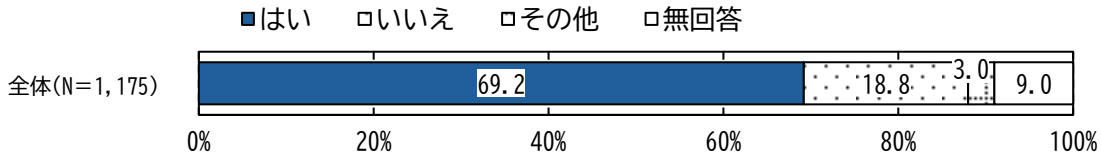


表７－４　現在、結婚しているか（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	はい	いいえ	その他	無回答
全体		1,175	813	221	35	106
		100.0	69.2	18.8	3.0	9.0
性別	男性	437	317	80	9	31
		100.0	72.5	18.3	2.1	7.1
	女性	503	331	113	19	40
		100.0	65.8	22.5	3.8	8.0
	その他・答えたくない	7	3	4	－	－
		100.0	42.9	57.1	－	－
年代別	20歳代以下	77	24	50	2	1
		100.0	31.2	64.9	2.6	1.3
	30歳代	132	89	39	3	1
		100.0	67.4	29.5	2.3	0.8
	40歳代	150	114	34	1	1
		100.0	76.0	22.7	0.7	0.7
	50歳代	175	131	41	2	1
		100.0	74.9	23.4	1.1	0.6
	60歳代	223	171	31	5	16
		100.0	76.7	13.9	2.2	7.2
	70歳代	259	195	12	11	41
		100.0	75.3	4.6	4.2	15.8
	80歳以上	149	84	12	11	42
		100.0	56.4	8.1	7.4	28.2
地区別	中央	461	312	103	14	32
		100.0	67.7	22.3	3.0	6.9
	東部	236	169	35	10	22
		100.0	71.6	14.8	4.2	9.3
	西部	90	69	14	2	5
		100.0	76.7	15.6	2.2	5.6
	南部	84	52	20	1	11
		100.0	61.9	23.8	1.2	13.1
	北部	164	119	26	5	14
		100.0	72.6	15.9	3.0	8.5
	北東部	126	87	22	3	14
		100.0	69.0	17.5	2.4	11.1

（５）家庭の就業状況

問２０　問１９で「１．はい」と回答した方に質問します。
あなたの家庭の就業状況はどれにあたりますか。（**１つ選び**、番号を○で囲んでください。）
また、ご自身と配偶者の方は１日のうち平均どれくらいの時間を家事（掃除や洗濯、炊事、子育て、介護など）にあてていますか。

①家庭の就業状況

現在、結婚していると回答した人に家庭の就業状況を尋ねたところ、「共働き」（42.8%）が最も多く、次いで、「配偶者が就労」（14.3%）、「ご自身が就労」（12.9%）の順となっている。

前回調査と比較したところ、おおむね同様の結果となっている。

性別でみると、男性で「ご自身が就労」（20.2%）、女性で「配偶者が就労」（20.5%）が多くなっている。

年代別でみると、50 歳代以下では「共働き」が 6 割を超えており、60 歳代以上よりも多くなっている。

図 7－5　家庭の就業状況

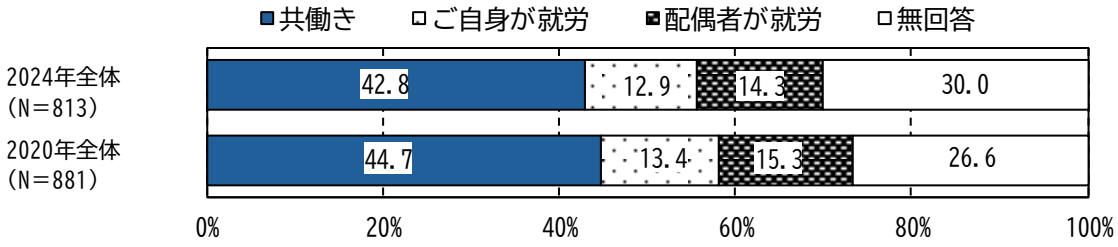


表７－５　家庭の就業状況（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	共働き	ご自身が就労	配偶者が就労	無回答
全体		813	348	105	116	244
		100.0	42.8	12.9	14.3	30.0
性別	男性	317	143	64	27	83
		100.0	45.1	20.2	8.5	26.2
	女性	331	156	20	68	87
		100.0	47.1	6.0	20.5	26.3
	その他・答えたくない	3	3	－	－	－
		100.0	100.0	－	－	－
年代別	20歳代以下	24	16	4	4	－
		100.0	66.7	16.7	16.7	－
	30歳代	89	70	3	15	1
		100.0	78.7	3.4	16.9	1.1
	40歳代	114	86	9	16	3
		100.0	75.4	7.9	14.0	2.6
	50歳代	131	94	22	12	3
		100.0	71.8	16.8	9.2	2.3
	60歳代	171	63	36	33	39
		100.0	36.8	21.1	19.3	22.8
	70歳代	195	16	26	25	128
		100.0	8.2	13.3	12.8	65.6
	80歳以上	84	2	5	11	66
		100.0	2.4	6.0	13.1	78.6
地区別	中央	312	134	44	42	92
		100.0	42.9	14.1	13.5	29.5
	東部	169	65	19	25	60
		100.0	38.5	11.2	14.8	35.5
	西部	69	27	8	12	22
		100.0	39.1	11.6	17.4	31.9
	南部	52	23	10	6	13
		100.0	44.2	19.2	11.5	25.0
	北部	119	55	13	15	36
		100.0	46.2	10.9	12.6	30.3
	北東部	87	44	11	15	17
		100.0	50.6	12.6	17.2	19.5

②家事にあてる時間

現在、結婚していると回答した人の平均家事時間をみると、男性は平日平均で 1.49 時間、女性は平日平均で 4.91 時間と大きな差がある。休日をみると男性 2.11 時間、女性 5.81 時間とここでも大きな差がみられた。

前回調査と比較すると、男女共に平均家事時間が減少している。

性別・家庭の就業状況別でみると、共働きの人に限定してみても、男性は平日 1.49 時間、休日 2.47 時間、女性は平日 4.01 時間、休日 5.74 時間となっており、女性の家事負担が大きくなっていることがわかる。

表 7－6　家事にあてる時間（家庭の就労状況別）

単位：時間		2024年（ご自身）		2024年（配偶者）		2020年（ご自身）	
		平日	休日	平日	休日	平日	休日
性別・家庭の就業状況別	男性	1.49	2.11	3.72	4.05	2.56	2.32
	共働き	1.49	2.47	3.35	3.94	2.88	2.79
	ご自身が就労	1.28	1.90	5.14	5.06	2.86	2.18
	配偶者が就労	1.57	1.57	3.38	3.77	1.76	1.50
	女性	4.91	5.81	1.23	1.96	5.75	6.03
	共働き	4.01	5.74	1.27	1.88	5.40	6.13
	ご自身が就労	3.87	4.06	1.44	1.60	5.50	4.15
	配偶者が就労	7.39	7.12	0.84	2.43	7.02	6.65

（６）未婚者の結婚についての意識

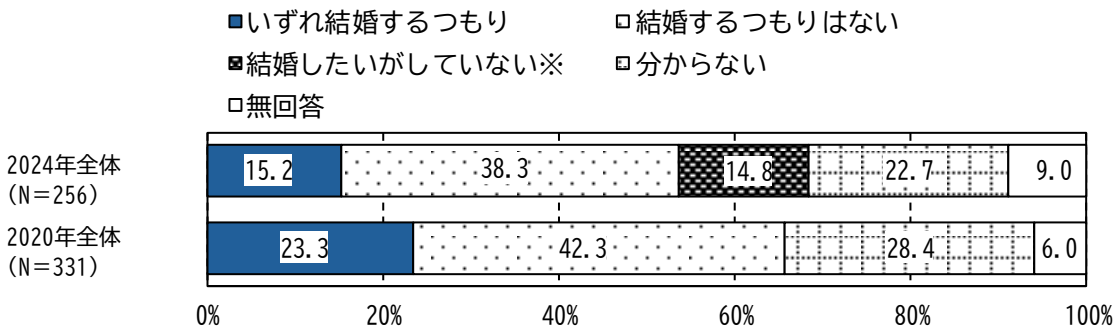
問２１　問１９で「２.いいえ」「３.その他」と回答した方に質問します。
あなたは結婚について、どのように考えていますか。
（**１つ選び**、番号を○で囲んでください。）

現在、結婚していない人に結婚についての意識を尋ねたところ、全体では「結婚するつもりはない」（38.3%）が最も多く、次いで、「分からない」（22.7%）、「いずれ結婚するつもり」（15.2%）の順となっている。

性別でみると、男性で「結婚したいがしていない」（24.7%）、女性で「結婚するつもりはない」（47.0%）が多くなっている。

年代別でみると、30 歳代以下では「いずれ結婚するつもり」、40 歳代以上では「結婚するつもりはない」が多くなっている。

図７－６　未婚者の結婚についての意識



※2024年調査からの新規項目

表７－７　未婚者の結婚についての意識（性別・年代別・地区別）

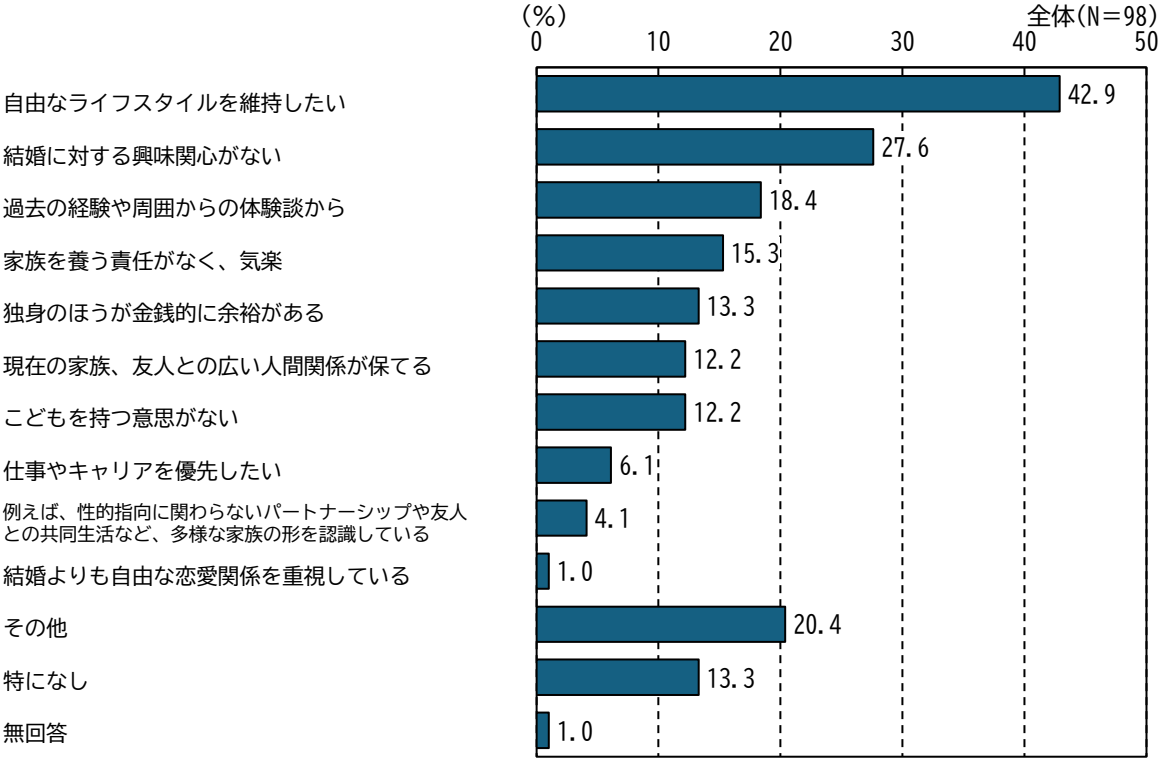
上段：件数 下段：%		調査数	いずれ結婚するつもり	結婚するつもりはない	結婚したいがしていない	分からない	無回答
全体		256	39	98	38	58	23
		100.0	15.2	38.3	14.8	22.7	9.0
性別	男性	89	15	21	22	27	4
		100.0	16.9	23.6	24.7	30.3	4.5
	女性	132	23	62	12	23	12
		100.0	17.4	47.0	9.1	17.4	9.1
	その他・答えたくない	4	－	2	1	1	－
		100.0	－	50.0	25.0	25.0	－
年代別	20歳代以下	52	22	9	10	10	1
		100.0	42.3	17.3	19.2	19.2	1.9
	30歳代	42	11	9	7	15	－
		100.0	26.2	21.4	16.7	35.7	－
	40歳代	35	3	16	7	9	－
		100.0	8.6	45.7	20.0	25.7	－
	50歳代	43	3	23	7	10	－
		100.0	7.0	53.5	16.3	23.3	－
	60歳代	36	－	16	7	9	4
		100.0	－	44.4	19.4	25.0	11.1
	70歳代	23	－	16	－	3	4
		100.0	－	69.6	－	13.0	17.4
	80歳以上	23	－	7	－	2	14
		100.0	－	30.4	－	8.7	60.9
地区別	中央	117	25	45	16	24	7
		100.0	21.4	38.5	13.7	20.5	6.0
	東部	45	6	17	5	10	7
		100.0	13.3	37.8	11.1	22.2	15.6
	西部	16	－	5	2	6	3
		100.0	－	31.3	12.5	37.5	18.8
	南部	21	2	5	5	7	2
		100.0	9.5	23.8	23.8	33.3	9.5
	北部	31	2	15	7	4	3
		100.0	6.5	48.4	22.6	12.9	9.7
	北東部	25	4	10	3	7	1
		100.0	16.0	40.0	12.0	28.0	4.0

（７）結婚するつもりはない理由

問２２　問２１で「２.結婚するつもりはない」と回答した方に質問します。
その理由はなんですか。（**３つまで選び**、番号を〇で囲んでください。）

結婚するつもりはない人に理由を尋ねたところ、「自由なライフスタイルを維持したい」（42.9％）が最も多く、次いで、「結婚に対する興味関心がない」（27.6％）、「過去の経験や周囲からの体験談から」（18.4％）の順となっている。

図７－７　結婚するつもりはない理由



※「結婚するつもりはない理由」の回答者は 98 人であるため、性別・年代別・地区別にクロス集計を行うと、それぞれの回答は非常に少なくなるが、参考までに表 7－8 に結果を掲載している。

表 7－8　結婚するつもりはない理由（性別・年代別・地区別）

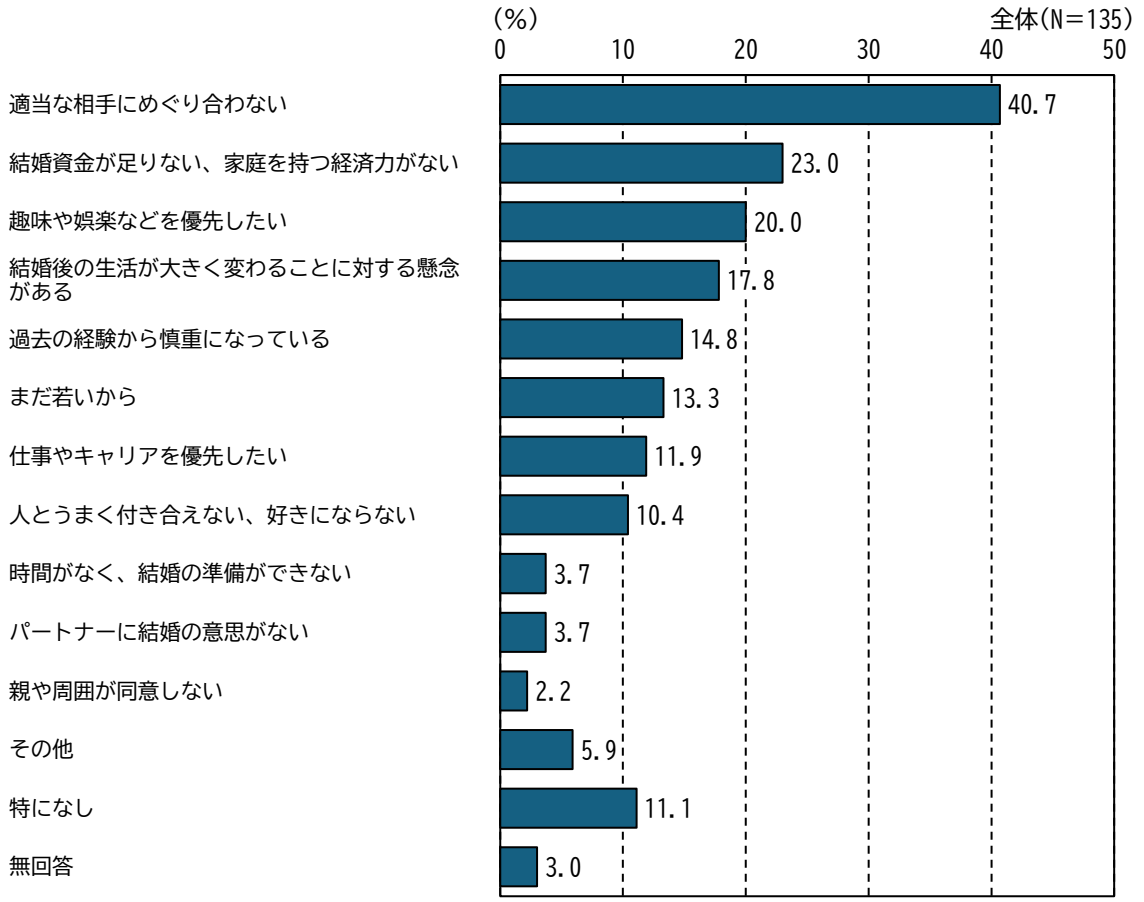
上段：件数 下段：%		調査数	自由なライフスタイルを維持したい	結婚に対する興味関心がない	過去の経験や周囲からの体験談から	家族を養う責任がなく、気楽	独身のほうが金銭的に余裕がある	現在の家族、友人との広い人間関係が保てる	こどもを持つ意思がない	仕事やキャリアを優先したい	例えば、性的指向に関わらないパートナーシップや友人との共同生活など、多様な家族の形を認識している	結婚よりも自由な恋愛関係を重視している	その他	特になし	無回答
全体		98	42	27	18	15	13	12	12	6	4	1	20	13	1
		100.0	42.9	27.6	18.4	15.3	13.3	12.2	12.2	6.1	4.1	1.0	20.4	13.3	1.0
性別	男性	21	9	7	2	6	4	1	4	－	－	－	6	1	－
		100.0	42.9	33.3	9.5	28.6	19.0	4.8	19.0	－	－	－	28.6	4.8	－
	女性	62	26	18	14	5	7	9	8	5	4	－	10	9	1
		100.0	41.9	29.0	22.6	8.1	11.3	14.5	12.9	8.1	6.5	－	16.1	14.5	1.6
	その他・答えたくない	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－
		100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100.0	－
年代別	20歳代以下	9	4	5	1	4	3	1	3	1	1	－	－	－	－
		100.0	44.4	55.6	11.1	44.4	33.3	11.1	33.3	11.1	11.1	－	－	－	－
	30歳代	9	5	5	2	1	3	－	5	－	2	－	1	－	－
		100.0	55.6	55.6	22.2	11.1	33.3	－	55.6	－	22.2	－	11.1	－	－
	40歳代	16	9	6	2	3	2	1	1	1	－	－	2	1	－
		100.0	56.3	37.5	12.5	18.8	12.5	6.3	6.3	6.3	－	－	12.5	6.3	－
	50歳代	23	11	9	4	2	3	2	3	2	1	－	4	2	1
		100.0	47.8	39.1	17.4	8.7	13.0	8.7	13.0	8.7	4.3	－	17.4	8.7	4.3
	60歳代	16	8	－	8	3	1	4	－	1	－	－	2	3	－
		100.0	50.0	－	50.0	18.8	6.3	25.0	－	6.3	－	－	12.5	18.8	－
	70歳代	16	4	1	1	2	1	2	－	1	－	1	7	4	－
		100.0	25.0	6.3	6.3	12.5	6.3	12.5	－	6.3	－	6.3	43.8	25.0	－
	80歳以上	7	1	1	－	－	－	2	－	－	－	－	3	2	－
		100.0	14.3	14.3	－	－	－	28.6	－	－	－	－	42.9	28.6	－
地区別	中央	45	18	12	7	7	5	5	5	4	2	1	12	7	－
		100.0	40.0	26.7	15.6	15.6	11.1	11.1	11.1	8.9	4.4	2.2	26.7	15.6	－
	東部	17	11	4	4	3	2	5	2	1	－	－	3	－	－
		100.0	64.7	23.5	23.5	17.6	11.8	29.4	11.8	5.9	－	－	17.6	－	－
	西部	5	2	1	－	－	1	－	1	－	－	－	2	1	－
		100.0	40.0	20.0	－	－	20.0	－	20.0	－	－	－	40.0	20.0	－
	南部	5	4	3	2	－	1	－	－	－	1	－	－	1	－
		100.0	80.0	60.0	40.0	－	20.0	－	－	－	20.0	－	－	20.0	－
	北部	15	5	4	4	3	3	2	2	－	1	－	2	1	1
		100.0	33.3	26.7	26.7	20.0	20.0	13.3	13.3	－	6.7	－	13.3	6.7	6.7
	北東部	10	2	3	1	2	1	－	2	1	－	－	1	2	－
		100.0	20.0	30.0	10.0	20.0	10.0	－	20.0	10.0	－	－	10.0	20.0	－

（８）いずれ結婚するつもり・結婚したいがしていない・わからない理由

問２３　問２１で「１．いずれ結婚するつもり」「３．結婚したいがしていない」「４．わからない」と回答した方に質問します。
その理由はなんですか。（**３つまで選び**、番号を○で囲んでください。）

「いずれ結婚するつもり」・「結婚したいがしていない」・「わからない」と回答した人に理由を尋ねたところ、「適当な相手にめぐり合わない」（40.7％）が最も多く、次いで、「結婚資金が足りない、家庭を持つ経済力がない」（23.0％）、「趣味や娯楽などを優先したい」（20.0％）の順となっている。

図７－８　いずれ結婚するつもり・結婚したいがしていない・わからない理由



※「いずれ結婚するつもり・結婚したいがしていない・わからない理由」の回答者は 135 人であるため、性別・年代別・地区別にクロス集計を行うと、それぞれの回答は非常に少なくなるが、参考までに表 7－9 に結果を掲載している。

表 7－9　いずれ結婚するつもり・結婚したいがしていない・わからない理由

（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	適当な相手にめぐり合わない	結婚資金が足りない、家庭を持つ経済力がない	趣味や娯楽などを優先したい	結婚後の生活が大きく変わることに対する懸念がある	過去の経験から慎重になっている	まだ若いから	仕事やキャリアを優先したい	人とうまく付き合えない、好きにならない	時間がなく、結婚の準備ができない	パートナーに結婚の意思がない	親や周囲が同意しない	その他	特になし	無回答
全体		135	55	31	27	24	20	18	16	14	5	5	3	8	15	4
		100.0	40.7	23.0	20.0	17.8	14.8	13.3	11.9	10.4	3.7	3.7	2.2	5.9	11.1	3.0
性別	男性	64	25	21	12	13	10	5	5	8	2	2	3	1	11	1
		100.0	39.1	32.8	18.8	20.3	15.6	7.8	7.8	12.5	3.1	3.1	4.7	1.6	17.2	1.6
	女性	58	23	9	13	8	10	11	9	5	2	2	－	7	4	1
		100.0	39.7	15.5	22.4	13.8	17.2	19.0	15.5	8.6	3.4	3.4	－	12.1	6.9	1.7
	その他・答えたくない	2	1	1	－	－	－	－	－	1	1	1	－	－	－	－
		100.0	50.0	50.0	－	－	－	－	－	50.0	50.0	50.0	－	－	－	－
年代別	20歳代以下	42	12	9	13	5	5	17	11	3	1	1	1	3	3	－
		100.0	28.6	21.4	31.0	11.9	11.9	40.5	26.2	7.1	2.4	2.4	2.4	7.1	7.1	－
	30歳代	33	14	9	8	7	7	1	3	5	2	－	1	3	5	－
		100.0	42.4	27.3	24.2	21.2	21.2	3.0	9.1	15.2	6.1	－	3.0	9.1	15.2	－
	40歳代	19	10	5	4	5	3	－	2	1	2	1	1	1	－	－
		100.0	52.6	26.3	21.1	26.3	15.8	－	10.5	5.3	10.5	5.3	5.3	5.3	－	－
	50歳代	20	7	5	2	3	4	－	－	3	－	1	－	1	2	2
		100.0	35.0	25.0	10.0	15.0	20.0	－	－	15.0	－	5.0	－	5.0	10.0	10.0
	60歳代	16	9	2	－	3	1	－	－	2	－	2	－	－	3	2
		100.0	56.3	12.5	－	18.8	6.3	－	－	12.5	－	12.5	－	－	18.8	12.5
	70歳代	3	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
		100.0	66.7	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	33.3	－
	80歳以上	2	1	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
		100.0	50.0	50.0	－	50.0	－	－	－	－	－	－	－	－	50.0	－
地区別	中央	65	29	16	16	13	7	7	9	6	5	1	1	3	7	1
		100.0	44.6	24.6	24.6	20.0	10.8	10.8	13.8	9.2	7.7	1.5	1.5	4.6	10.8	1.5
	東部	21	5	3	4	4	3	4	1	2	－	1	1	3	2	2
		100.0	23.8	14.3	19.0	19.0	14.3	19.0	4.8	9.5	－	4.8	4.8	14.3	9.5	9.5
	西部	8	3	3	4	2	1	1	1	1	－	1	－	1	－	1
		100.0	37.5	37.5	50.0	25.0	12.5	12.5	12.5	12.5	－	12.5	－	12.5	－	12.5
	南部	14	5	4	1	2	4	1	－	2	－	1	－	－	4	－
		100.0	35.7	28.6	7.1	14.3	28.6	7.1	－	14.3	－	7.1	－	－	28.6	－
	北部	13	7	3	1	1	2	1	1	3	－	1	1	1	1	－
		100.0	53.8	23.1	7.7	7.7	15.4	7.7	7.7	23.1	－	7.7	7.7	7.7	7.7	－
	北東部	14	6	2	1	2	3	4	4	－	－	－	－	－	1	－
		100.0	42.9	14.3	7.1	14.3	21.4	28.6	28.6	－	－	－	－	－	7.1	－

（9）現在のこどもの人数、１８歳未満のこどもの人数、今後予定しているこどもの人数

問２４　あなたの現在のこどもの人数、18 歳未満のこどもの人数、今後予定しているこどもの人数は何人ですか。

①現在のこどもの人数

現在のこどもの人数については（無回答を除く）、「２人」（37.5%）が最も多く、次いで、「０人」（28.4%）、「３人」（16.3%）の順となっている。これらを平均した人数は 1.52 人である。

年代別でみると、20 歳代以下は未婚者も多いことから平均のこどもの人数は 0.37 人と少ないが、30 歳代で 1.32 人、40 歳代で 1.82 人となっており、最大は 70 歳代で 1.89 人となっている。

地区別でみると、南部が 1.89 人で最も多く、次いで、北東部が 1.72 人、北部が 1.64 人の順となっている。

図７－９　現在のこどもの人数

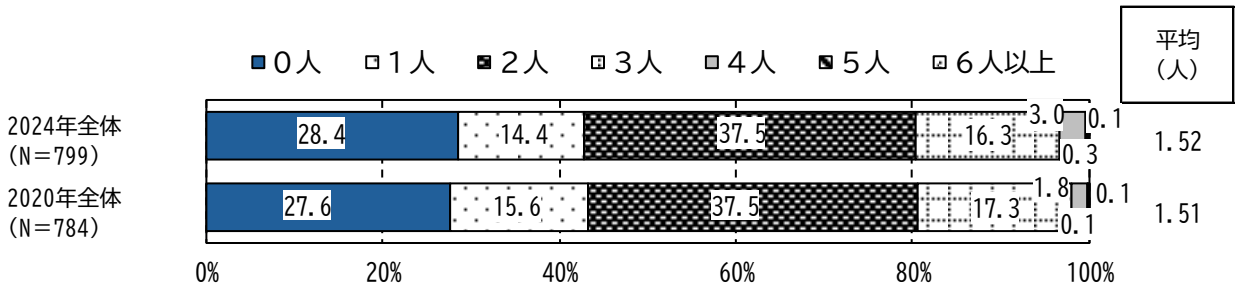


表７－10　現在のこどもの人数（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	平均（人）
全体		799	227	115	300	130	24	2	1	1.52
		100.0	28.4	14.4	37.5	16.3	3.0	0.3	0.1	
性別	男性	321	91	40	127	59	3	－	1	1.52
		100.0	28.3	12.5	39.6	18.4	0.9	－	0.3	
	女性	353	98	65	131	41	16	2	－	1.48
		100.0	27.8	18.4	37.1	11.6	4.5	0.6	－	
	その他・答えたくない	4	1	2	1	－	－	－	－	1.00
		100.0	25.0	50.0	25.0	－	－	－	－	
年代別	20歳代以下	62	46	11	4	－	1	－	－	0.37
		100.0	74.2	17.7	6.5	－	1.6	－	－	
	30歳代	118	38	24	40	14	1	－	1	1.32
		100.0	32.2	20.3	33.9	11.9	0.8	－	0.8	
	40歳代	137	21	26	61	17	10	2	－	1.82
		100.0	15.3	19.0	44.5	12.4	7.3	1.5	－	
	50歳代	156	50	26	60	18	2	－	－	1.33
		100.0	32.1	16.7	38.5	11.5	1.3	－	－	
	60歳代	155	37	19	59	34	6	－	－	1.70
		100.0	23.9	12.3	38.1	21.9	3.9	－	－	
	70歳代	119	25	6	49	35	4	－	－	1.89
		100.0	21.0	5.0	41.2	29.4	3.4	－	－	
	80歳以上	48	10	2	26	10	－	－	－	1.75
		100.0	20.8	4.2	54.2	20.8	－	－	－	
地区別	中央	326	104	65	110	43	4	－	－	1.32
		100.0	31.9	19.9	33.7	13.2	1.2	－	－	
	東部	152	41	16	66	19	9	1	－	1.62
		100.0	27.0	10.5	43.4	12.5	5.9	0.7	－	
	西部	55	20	4	19	9	3	－	－	1.47
		100.0	36.4	7.3	34.5	16.4	5.5	－	－	
	南部	56	11	5	23	13	4	－	－	1.89
		100.0	19.6	8.9	41.1	23.2	7.1	－	－	
	北部	120	29	15	49	24	3	－	－	1.64
		100.0	24.2	12.5	40.8	20.0	2.5	－	－	
	北東部	86	22	9	32	20	1	1	1	1.72
		100.0	25.6	10.5	37.2	23.3	1.2	1.2	1.2	

②１８歳未満のこどもの人数

こどもの数のうち、18 歳未満のこどもの人数を尋ねたところ、就学前は平均 0.44 人、小学生は 0.45 人、中学生と高校生等は共に 0.23 人となっている。

表 7－11　１８歳未満のこどもの人数

上段：件数 下段：%	調査数	0人	1人	2人	3人以上	平均（人）
就学前	320 100.0	218 68.1	70 21.9	26 8.1	6 1.9	0.44
小学生	320 100.0	219 68.4	62 19.4	35 10.9	4 1.3	0.45
中学生	320 100.0	256 80.0	55 17.2	9 2.8	－ －	0.23
高校生等	320 100.0	257 80.3	51 15.9	12 3.8	－ －	0.23

③今後予定しているこどもの人数

今後予定しているこどもの人数（無回答を除く）をみると、「0人」（85.6%）が最も多く、次いで、「1人」（7.8%）、「2人」（5.4%）の順となっている。これらを平均した人数は0.22人である。

前回調査と比較すると、「0人」が2020年調査よりも増加している。

年代別でみると、20歳代以下で平均0.93人、30歳代で0.43人となっている。

地区別でみると、中央で0.28人、北東部で0.26人と他の地区よりも多くなっている。

図7－10　今後予定しているこどもの人数

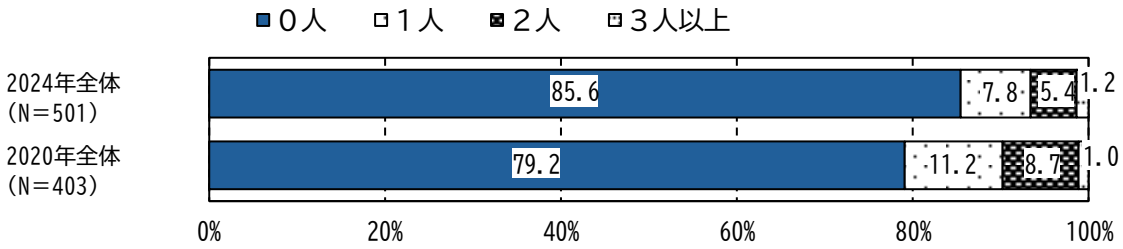


表7－12　今後予定しているこどもの人数（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	0人	1人	2人	3人以上	平均（人）
全体		501	429	39	27	6	0.22
		100.0	85.6	7.8	5.4	1.2	
性別	男性	232	199	20	12	1	0.20
		100.0	85.8	8.6	5.2	0.4	
	女性	223	185	19	14	5	0.28
		100.0	83.0	8.5	6.3	2.2	
	その他・答えたくない	3	2	－	1	－	0.67
		100.0	66.7	－	33.3	－	
年代別	20歳代以下	59	25	17	13	4	0.93
		100.0	42.4	28.8	22.0	6.8	
	30歳代	101	73	15	11	2	0.43
		100.0	72.3	14.9	10.9	2.0	
	40歳代	105	97	6	2	－	0.10
		100.0	92.4	5.7	1.9	－	
	50歳代	109	108	－	1	－	0.02
		100.0	99.1	－	0.9	－	
	60歳代	73	72	1	－	－	0.01
		100.0	98.6	1.4	－	－	
	70歳代	37	37	－	－	－	0.00
		100.0	100.0	－	－	－	
	80歳以上	16	16	－	－	－	0.00
		100.0	100.0	－	－	－	
地区別	中央	206	169	20	13	4	0.28
		100.0	82.0	9.7	6.3	1.9	
	東部	96	84	7	4	1	0.19
		100.0	87.5	7.3	4.2	1.0	
	西部	38	34	2	2	－	0.16
		100.0	89.5	5.3	5.3	－	
	南部	31	28	2	1	－	0.13
		100.0	90.3	6.5	3.2	－	
	北部	73	66	4	3	－	0.14
		100.0	90.4	5.5	4.1	－	
	北東部	57	48	4	4	1	0.26
		100.0	84.2	7.0	7.0	1.8	

（１０）理想のこどもの人数

問２５　あなたの理想のこどもの人数は何人ですか。

理想のこどもの人数について、「２人」（45.2%）が最も多く、次いで、「３人」（38.2%）、「０人」（8.4%）の順となっている。これらを平均した人数は 2.29 人である。

前回調査と比較すると、2020 年調査よりも平均人数が減少している。

年代別でみると、20 歳代以下が 1.99 人で最も少なくなっており、最大は 70 歳代の 2.64 人となっている。

地区別でみると、東部が 2.49 人と最も多く、次いで、北部で 2.39 人、南部で 2.35 人の順となっている。

図７－11　理想のこどもの人数

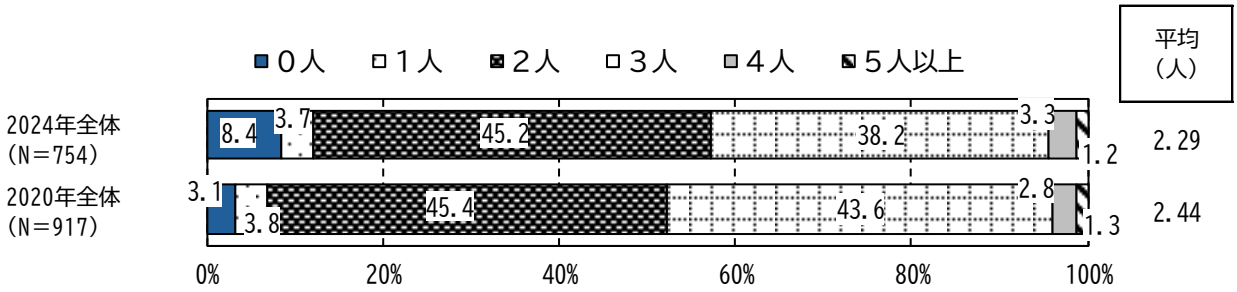


表７－13　理想のこどもの人数（性別・年代別・地区別）

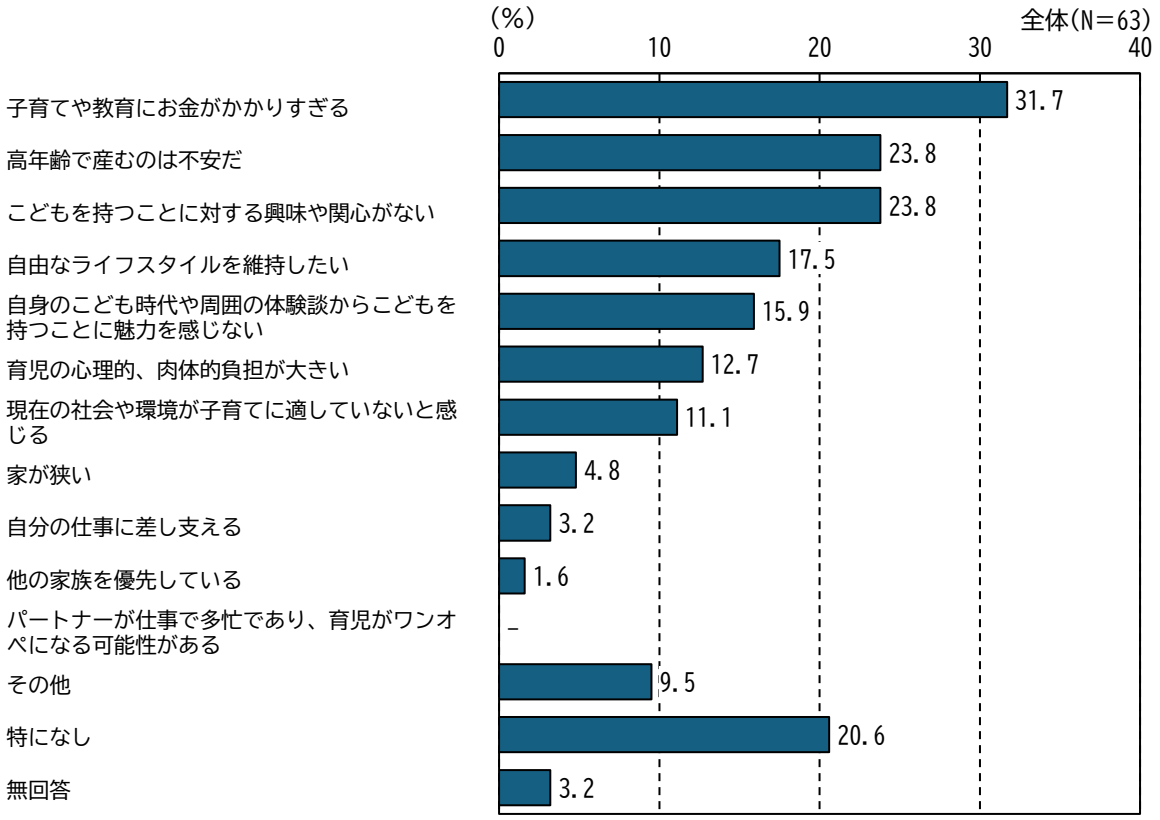
上段：件数 下段：%		調査数	０人	１人	２人	３人	４人	５人以上	平均（人）
全体		754	63	28	341	288	25	9	2.29
		100.0	8.4	3.7	45.2	38.2	3.3	1.2	
性別	男性	321	27	10	141	128	9	6	2.33
		100.0	8.4	3.1	43.9	39.9	2.8	1.9	
	女性	324	28	14	160	104	16	2	2.23
		100.0	8.6	4.3	49.4	32.1	4.9	0.6	
	その他・答えたくない	4	－	－	2	2	－	－	2.50
		100.0	－	－	50.0	50.0	－	－	
年代別	20歳代以下	71	9	5	42	9	5	1	1.99
		100.0	12.7	7.0	59.2	12.7	7.0	1.4	
	30歳代	116	13	4	51	42	4	2	2.27
		100.0	11.2	3.4	44.0	36.2	3.4	1.7	
	40歳代	133	13	8	66	34	8	4	2.23
		100.0	9.8	6.0	49.6	25.6	6.0	3.0	
	50歳代	148	9	6	81	50	1	1	2.21
		100.0	6.1	4.1	54.7	33.8	0.7	0.7	
	60歳代	139	15	2	54	64	4	－	2.29
		100.0	10.8	1.4	38.8	46.0	2.9	－	
	70歳代	98	1	2	31	61	3	－	2.64
		100.0	1.0	2.0	31.6	62.2	3.1	－	
	80歳以上	45	3	1	13	27	－	1	2.51
		100.0	6.7	2.2	28.9	60.0	－	2.2	
地区別	中央	315	29	14	155	104	10	3	2.21
		100.0	9.2	4.4	49.2	33.0	3.2	1.0	
	東部	138	6	4	61	56	8	3	2.49
		100.0	4.3	2.9	44.2	40.6	5.8	2.2	
	西部	49	6	3	21	18	－	1	2.12
		100.0	12.2	6.1	42.9	36.7	－	2.0	
	南部	52	5	－	21	24	2	－	2.35
		100.0	9.6	－	40.4	46.2	3.8	－	
	北部	113	9	4	40	55	4	1	2.39
		100.0	8.0	3.5	35.4	48.7	3.5	0.9	
	北東部	84	8	3	40	31	1	1	2.20
		100.0	9.5	3.6	47.6	36.9	1.2	1.2	

（１１）理想のこどもの人数が「０人」の理由

問２６　問２５で「０人」と回答した方に質問します。
その理由はなんですか。（**３つまで選び**、番号を○で囲んでください。）

理想のこどもの人数で「０人」と回答した人に理由を尋ねたところ、「子育てや教育にお金がかかりすぎる」（31.7%）が最も多く、次いで、「高年齢で産むのは不安だ」、「こどもを持つことに対する興味や関心がない」（共に 23.8%）の順となっている。

図 7－12　理想のこどもの人数が「０人」の理由



※「理想のこどもの人数が「0人」の理由」の回答者は63人であるため、性別・年代別・地区別にクロス集計を行うと、それぞれの回答は非常に少なくなるが、参考までに表7－14に結果を掲載している。

表7－14　理想のこどもの人数が「0人」の理由（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	子育てや教育にお金がかかりすぎる	高年齢で産むのは不安だ	こどもを持つことに対する興味や関心がない	自由なライフスタイルを維持したい	自身のこども時代や周囲の体験談からこどもを持つことに魅力を感じない	育児の心理的、肉体的負担が大きい	現在の社会や環境が子育てに適していないと感じる	家が狭い	自分の仕事に差し支える	他の家族を優先している	パートナーが仕事で多忙であり、育児がワンオペになる可能性がある	その他	特になし	無回答
全体		63	20	15	15	11	10	8	7	3	2	1	－	6	13	2
		100.0	31.7	23.8	23.8	17.5	15.9	12.7	11.1	4.8	3.2	1.6	－	9.5	20.6	3.2
性別	男性	27	7	6	5	5	4	3	1	2	1	1	－	2	7	－
		100.0	25.9	22.2	18.5	18.5	14.8	11.1	3.7	7.4	3.7	3.7	－	7.4	25.9	－
	女性	28	11	8	8	4	4	5	5	－	－	－	－	3	4	1
		100.0	39.3	28.6	28.6	14.3	14.3	17.9	17.9	－	－	－	－	10.7	14.3	3.6
	その他・答えたくない	0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
年代別	20歳代以下	9	6	－	4	1	1	2	3	－	1	－	－	－	2	－
		100.0	66.7	－	44.4	11.1	11.1	22.2	33.3	－	11.1	－	－	－	22.2	－
	30歳代	13	5	4	4	3	4	4	2	1	1	－	－	1	2	－
		100.0	38.5	30.8	30.8	23.1	30.8	30.8	15.4	7.7	7.7	－	－	7.7	15.4	－
	40歳代	13	3	3	4	3	3	1	1	－	－	－	－	2	2	－
		100.0	23.1	23.1	30.8	23.1	23.1	7.7	7.7	－	－	－	－	15.4	15.4	－
	50歳代	9	－	3	2	1	2	1	－	1	－	1	－	1	3	－
		100.0	－	33.3	22.2	11.1	22.2	11.1	－	11.1	－	11.1	－	11.1	33.3	－
	60歳代	15	6	4	1	2	－	－	－	1	－	－	－	2	2	2
		100.0	40.0	26.7	6.7	13.3	－	－	－	6.7	－	－	－	13.3	13.3	13.3
	70歳代	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
		100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100.0	－
	80歳以上	3	－	1	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	1	－
		100.0	－	33.3	－	33.3	－	－	33.3	－	－	－	－	－	33.3	－
地区別	中央	29	11	8	7	3	6	3	5	1	－	－	－	3	3	2
		100.0	37.9	27.6	24.1	10.3	20.7	10.3	17.2	3.4	－	－	－	10.3	10.3	6.9
	東部	6	2	1	2	1	1	2	－	－	－	－	－	－	2	－
		100.0	33.3	16.7	33.3	16.7	16.7	33.3	－	－	－	－	－	－	33.3	－
	西部	6	2	2	1	1	1	1	1	－	1	1	－	－	－	－
		100.0	33.3	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	－	16.7	16.7	－	－	－	－
	南部	5	1	1	1	1	2	－	－	－	－	－	－	－	3	－
		100.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	－	－	－	－	－	－	－	60.0	－
	北部	9	3	2	2	4	－	1	1	1	－	－	－	2	2	－
		100.0	33.3	22.2	22.2	44.4	－	11.1	11.1	11.1	－	－	－	22.2	22.2	－
	北東部	8	1	1	2	1	－	1	－	1	1	－	－	1	3	－
		100.0	12.5	12.5	25.0	12.5	－	12.5	－	12.5	12.5	－	－	12.5	37.5	－

8　高齢者が暮らしやすいまちづくりについて

（1）高齢者が暮らしやすいまちをつくるため、今後重要だと思うこと

問２７　あなたは、高齢者が暮らしやすいまちをつくるため、今後どのようなことが重要だと思いますか。（**あてはまるものすべて**の番号を○で囲んでください。）

高齢者が暮らしやすいまちをつくるため、今後重要だと思うことについては、「一人暮らしや高齢者のみの家庭が抱える困りごとへの支援」（50.8%）が最も多く、次いで、「路線バスや乗合タクシーなどの公共交通の充実」（50.5%）、「介護保険サービスの充実」（50.0%）の順となっている。

性別でみると、全ての項目において女性の割合が男性よりも多くなっている。

年代別でみると、「高齢者が働ける環境の整備や再就職支援」と「市外にいるこども世帯のＵＩＪターンの推進」は、40 歳代と 50 歳代で他の年代よりも多くなっている。「医療提供体制の充実」は 50 歳代（46.3%）と 60 歳代（45.7%）、「地域の助け合い・支え合いの推進」は 40 歳代（40.0%）と 70 歳代（41.7%）で他の年代よりも多くなっている。40 歳代以上で「一人暮らしや高齢者のみの家庭が抱える困りごとへの支援」と「介護保険サービスの充実」、50 歳代以上で「高齢者が利用しやすい相談窓口の整備」が多くなっている。50 歳代で「老人ホームなどの施設の充実」（54.3%）と「認知症対策の充実」（51.4%）、「見守り、ごみ出しなど介護保険以外のサービスの充実」（38.3%）、「住まい（住居）の確保に対する支援策の充実」（23.4%）が他の年代よりも多くなっている。

地区別でみると、「老人大学や市民大学など学習機会の充実」は中央（21.7%）と東部（22.0%）と北東部（22.2%）で他の地区よりも多くなっている。東部で「特殊詐欺などによる被害を防止するための施策」（36.9%）、西部で「一人暮らしや高齢者のみの家庭が抱える困りごとへの支援」（60.0%）が他の地区よりも多くなっている。

図８－１　高齢者が暮らしやすいまちをつくるため、今後重要だと思うこと

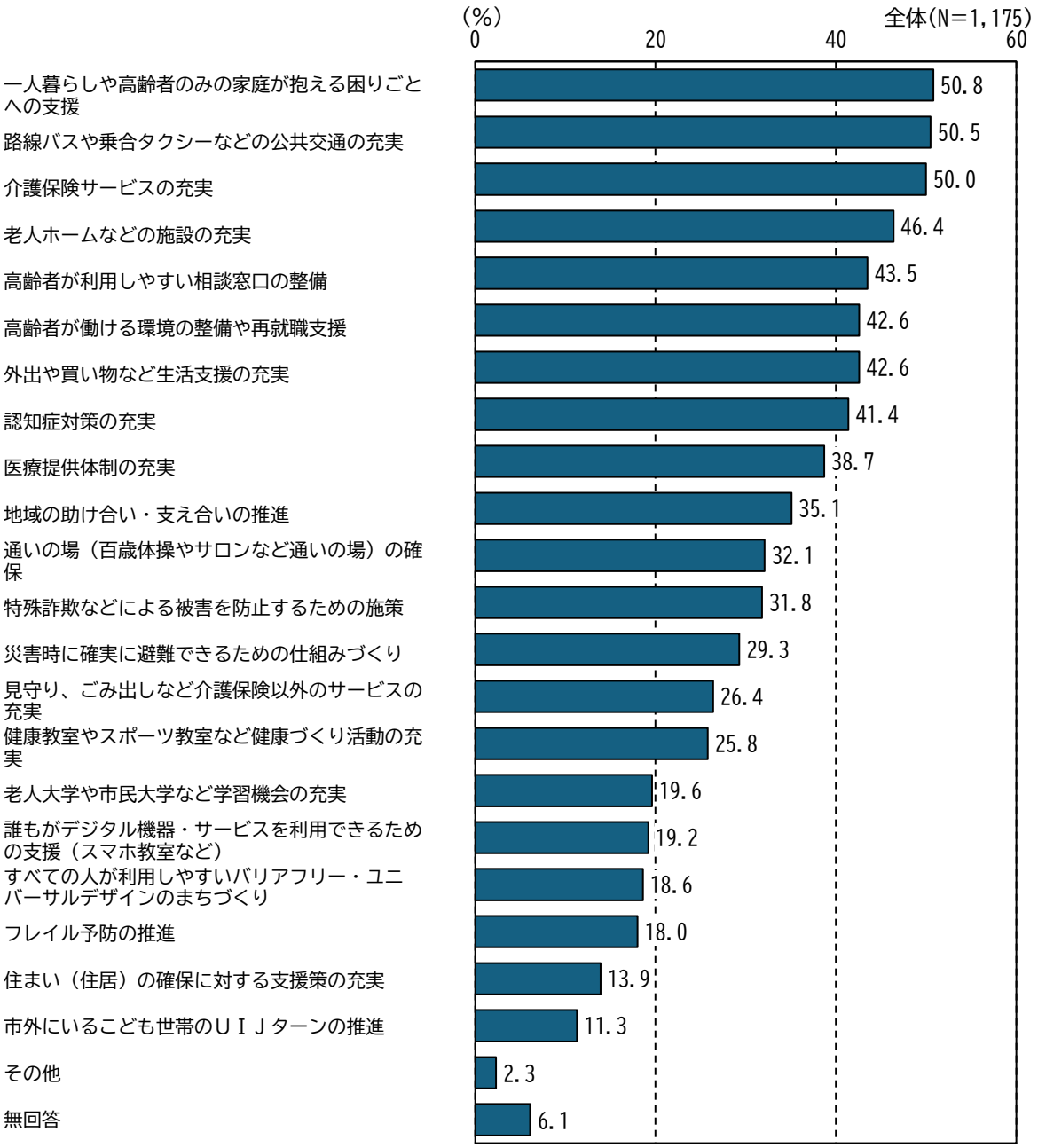


表８－１　高齢者が暮らしやすいまちをつくるため、今後重要だと思うこと

（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	一人暮らしや高齢者のみの家庭が抱える困りごとへの支援	路線バスや乗合タクシーなどの公共交通の充実	介護保険サービスの充実	老人ホームなどの施設の充実	高齢者が利用しやすい相談窓口の整備	高齢者が働ける環境の整備や再就職支援	外出や買い物など生活支援の充実	認知症対策の充実	医療提供体制の充実	地域の助け合い・支え合いの推進	通いの場（百歳体操やサロンなど通いの場）の確保	特殊詐欺などによる被害を防止するための施策	災害時に確実に避難できるための仕組みづくり
全体		1,175	597	593	588	545	511	501	501	487	455	412	377	374	344
		100.0	50.8	50.5	50.0	46.4	43.5	42.6	42.6	41.4	38.7	35.1	32.1	31.8	29.3
性別	男性	437	184	199	194	187	164	188	160	159	154	139	112	124	105
		100.0	42.1	45.5	44.4	42.8	37.5	43.0	36.6	36.4	35.2	31.8	25.6	28.4	24.0
	女性	503	291	273	272	258	238	231	237	224	216	193	197	185	167
		100.0	57.9	54.3	54.1	51.3	47.3	45.9	47.1	44.5	42.9	38.4	39.2	36.8	33.2
	その他・答えたくない	7	3	4	4	4	2	5	5	3	6	1	1	4	4
		100.0	42.9	57.1	57.1	57.1	28.6	71.4	71.4	42.9	85.7	14.3	14.3	57.1	57.1
年代別	20歳代以下	77	25	34	27	29	21	30	30	26	17	22	25	22	15
		100.0	32.5	44.2	35.1	37.7	27.3	39.0	39.0	33.8	22.1	28.6	32.5	28.6	19.5
	30歳代	132	58	70	49	62	35	57	60	45	47	45	52	42	34
		100.0	43.9	53.0	37.1	47.0	26.5	43.2	45.5	34.1	35.6	34.1	39.4	31.8	25.8
	40歳代	150	74	81	77	74	55	89	77	59	59	60	53	51	47
		100.0	49.3	54.0	51.3	49.3	36.7	59.3	51.3	39.3	39.3	40.0	35.3	34.0	31.3
	50歳代	175	103	97	110	95	92	107	85	90	81	60	63	64	55
		100.0	58.9	55.4	62.9	54.3	52.6	61.1	48.6	51.4	46.3	34.3	36.0	36.6	31.4
	60歳代	223	122	111	115	97	119	99	102	84	102	69	63	73	75
		100.0	54.7	49.8	51.6	43.5	53.4	44.4	45.7	37.7	45.7	30.9	28.3	32.7	33.6
	70歳代	259	139	130	127	119	116	84	83	116	99	108	78	77	79
		100.0	53.7	50.2	49.0	45.9	44.8	32.4	32.0	44.8	38.2	41.7	30.1	29.7	30.5
	80歳以上	149	72	65	77	63	68	32	59	65	47	47	42	42	38
		100.0	48.3	43.6	51.7	42.3	45.6	21.5	39.6	43.6	31.5	31.5	28.2	28.2	25.5
地区別	中央	461	225	219	225	217	199	206	186	185	170	155	139	145	146
		100.0	48.8	47.5	48.8	47.1	43.2	44.7	40.3	40.1	36.9	33.6	30.2	31.5	31.7
	東部	236	128	139	126	122	118	101	106	102	94	80	84	87	67
		100.0	54.2	58.9	53.4	51.7	50.0	42.8	44.9	43.2	39.8	33.9	35.6	36.9	28.4
	西部	90	54	34	45	44	37	38	26	38	30	37	30	24	27
		100.0	60.0	37.8	50.0	48.9	41.1	42.2	28.9	42.2	33.3	41.1	33.3	26.7	30.0
	南部	84	45	39	42	33	29	35	39	38	35	31	22	26	25
		100.0	53.6	46.4	50.0	39.3	34.5	41.7	46.4	45.2	41.7	36.9	26.2	31.0	29.8
	北部	164	82	90	77	66	75	66	75	65	65	58	50	51	43
		100.0	50.0	54.9	47.0	40.2	45.7	40.2	45.7	39.6	39.6	35.4	30.5	31.1	26.2
	北東部	126	59	66	68	59	49	52	62	55	58	48	49	38	35
		100.0	46.8	52.4	54.0	46.8	38.9	41.3	49.2	43.7	46.0	38.1	38.9	30.2	27.8

表８－１　高齢者が暮らしやすいまちをつくるため、今後重要だと思うこと

（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：％		調査数	見守り、ごみ出しなど介護保険以外のサービスの充実	健康教室やスポーツ教室など健康づくり活動の充実	老人大学や市民大学など学習機会の充実	誰もがデジタル機器・サービスを利用できるための支援（スマホ教室など）	すべての人が利用しやすいバリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくり	フレイル予防の推進	住まい（住居）の確保に対する支援策の充実	市外にいるこども世帯のUIJターンの推進	その他	無回答
全体		1,175	310	303	230	226	218	211	163	133	27	72
		100.0	26.4	25.8	19.6	19.2	18.6	18.0	13.9	11.3	2.3	6.1
性別	男性	437	110	92	74	72	73	72	46	56	16	34
		100.0	25.2	21.1	16.9	16.5	16.7	16.5	10.5	12.8	3.7	7.8
	女性	503	142	144	109	114	104	101	86	57	9	15
		100.0	28.2	28.6	21.7	22.7	20.7	20.1	17.1	11.3	1.8	3.0
	その他・答えたくない	7	2	2	1	3	3	1	3	1	－	1
		100.0	28.6	28.6	14.3	42.9	42.9	14.3	42.9	14.3	－	14.3
年代別	20歳代以下	77	13	15	12	14	21	9	13	6	3	6
		100.0	16.9	19.5	15.6	18.2	27.3	11.7	16.9	7.8	3.9	7.8
	30歳代	132	28	28	19	18	30	21	16	12	4	5
		100.0	21.2	21.2	14.4	13.6	22.7	15.9	12.1	9.1	3.0	3.8
	40歳代	150	39	44	33	31	30	28	26	27	3	1
		100.0	26.0	29.3	22.0	20.7	20.0	18.7	17.3	18.0	2.0	0.7
	50歳代	175	67	55	35	36	39	38	41	30	5	4
		100.0	38.3	31.4	20.0	20.6	22.3	21.7	23.4	17.1	2.9	2.3
	60歳代	223	64	64	47	44	38	30	29	26	2	15
		100.0	28.7	28.7	21.1	19.7	17.0	13.5	13.0	11.7	0.9	6.7
	70歳代	259	59	66	52	52	37	53	23	21	5	16
		100.0	22.8	25.5	20.1	20.1	14.3	20.5	8.9	8.1	1.9	6.2
	80歳以上	149	37	31	31	30	22	32	13	11	5	22
		100.0	24.8	20.8	20.8	20.1	14.8	21.5	8.7	7.4	3.4	14.8
地区別	中央	461	120	121	100	81	92	81	75	47	13	19
		100.0	26.0	26.2	21.7	17.6	20.0	17.6	16.3	10.2	2.8	4.1
	東部	236	71	69	52	51	50	38	37	31	5	12
		100.0	30.1	29.2	22.0	21.6	21.2	16.1	15.7	13.1	2.1	5.1
	西部	90	19	18	12	11	11	15	11	7	2	5
		100.0	21.1	20.0	13.3	12.2	12.2	16.7	12.2	7.8	2.2	5.6
	南部	84	21	25	13	16	18	18	12	12	2	7
		100.0	25.0	29.8	15.5	19.0	21.4	21.4	14.3	14.3	2.4	8.3
	北部	164	38	37	23	32	25	28	16	24	1	11
		100.0	23.2	22.6	14.0	19.5	15.2	17.1	9.8	14.6	0.6	6.7
	北東部	126	35	31	28	32	19	29	12	12	4	13
		100.0	27.8	24.6	22.2	25.4	15.1	23.0	9.5	9.5	3.2	10.3

9　都市基盤の整備について

（1）都市基盤の整備について、各分野で今後重要だと思うこと

問２８　あなたは、都市基盤の整備について、各分野で今後どのようなことが重要だと思いますか。
（**分野ごとに、重要だと思うものすべて**の番号を○で囲んでください。）

①道路

都市基盤の整備（道路）について今後重要だと思うことは、「身近な生活道路の整備や幅の狭い道路の改良」（62.0%）が最も多く、次いで、「歩行者と分離された自転車通行空間の整備」（41.5%）、「通勤・通学・通院、救急医療、災害時の緊急輸送を円滑にする広域道路の整備」（37.5%）の順となっている。

性別でみると、男性で「通勤・通学・通院、救急医療、災害時の緊急輸送を円滑にする広域道路の整備」（44.6%）、女性で「段差の解消や点字ブロックの整備など道路のバリアフリー化の実施」（40.4%）が多くなっている。

年代別でみると、50 歳代以下で「通勤・通学・通院、救急医療、災害時の緊急輸送を円滑にする広域道路の整備」が 60 歳代以上よりも多くなっている。20 歳代以下で「歩行者と分離された自転車通行空間の整備」（58.4%）が他の年代よりも多くなっている。

図 9－1　都市基盤の整備について、各分野で今後重要だと思うこと【道路】

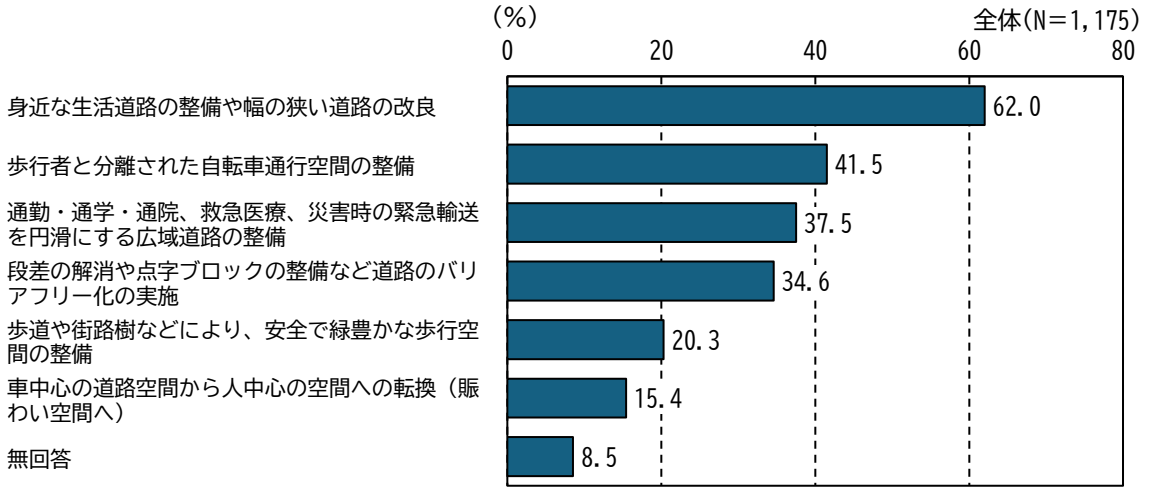


表９－１　都市基盤の整備について、各分野で今後重要だと思うこと【道路】

（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	身近な生活道路の幅の狭い道路の改良整備	歩行者と分離された自転車通行空間の整備	通勤・通学・通院、救急医療、災害時の緊急輸送を円滑にする広域道路の整備	段差の解消や点字ブロックの整備など道路のバリアフリー化の実施	歩道や街路樹などにより、安全で緑豊かな歩行空間の整備	車中心の道路空間から人中心の空間への転換（賑わい空間へ）	無回答
全体		1,175	728	488	441	406	239	181	100
		100.0	62.0	41.5	37.5	34.6	20.3	15.4	8.5
性別	男性	437	270	178	195	131	80	70	31
		100.0	61.8	40.7	44.6	30.0	18.3	16.0	7.1
	女性	503	322	215	185	203	113	74	34
		100.0	64.0	42.7	36.8	40.4	22.5	14.7	6.8
	その他・答えたくない	7	6	4	2	3	2	1	1
		100.0	85.7	57.1	28.6	42.9	28.6	14.3	14.3
年代別	20歳代以下	77	39	45	43	26	15	17	4
		100.0	50.6	58.4	55.8	33.8	19.5	22.1	5.2
	30歳代	132	91	52	71	42	33	18	3
		100.0	68.9	39.4	53.8	31.8	25.0	13.6	2.3
	40歳代	150	107	58	75	51	29	17	7
		100.0	71.3	38.7	50.0	34.0	19.3	11.3	4.7
	50歳代	175	113	77	69	61	42	27	9
		100.0	64.6	44.0	39.4	34.9	24.0	15.4	5.1
	60歳代	223	145	87	71	79	43	35	13
		100.0	65.0	39.0	31.8	35.4	19.3	15.7	5.8
	70歳代	259	155	112	75	97	49	41	28
		100.0	59.8	43.2	29.0	37.5	18.9	15.8	10.8
	80歳以上	149	72	52	35	46	26	26	34
		100.0	48.3	34.9	23.5	30.9	17.4	17.4	22.8
地区別	中央	461	284	191	168	163	95	89	33
		100.0	61.6	41.4	36.4	35.4	20.6	19.3	7.2
	東部	236	145	105	96	91	45	39	19
		100.0	61.4	44.5	40.7	38.6	19.1	16.5	8.1
	西部	90	57	41	25	30	12	6	8
		100.0	63.3	45.6	27.8	33.3	13.3	6.7	8.9
	南部	84	50	30	30	22	20	12	12
		100.0	59.5	35.7	35.7	26.2	23.8	14.3	14.3
	北部	164	106	62	61	55	31	17	12
		100.0	64.6	37.8	37.2	33.5	18.9	10.4	7.3
	北東部	126	77	54	57	39	32	18	13
		100.0	61.1	42.9	45.2	31.0	25.4	14.3	10.3

②公共交通

都市基盤の整備（公共交通）について今後重要だと思うことは、「運行回数やダイヤ、路線の見直しなど利便性の向上」（39.3%）が最も多く、次いで、「高齢者、障がい者などが利用しやすい、駅やバス停などの公共施設や車両のバリアフリー化」（34.6%）、「店舗や病院などの都市機能が集約された拠点間を結ぶ公共交通網の拡充」（34.2%）の順となっている。

性別でみると、男性で「自動運転を活用した公共交通サービスの推進」（19.0%）、女性で「運行回数やダイヤ、路線の見直しなど利便性の向上」（44.1%）と「高齢者、障がい者などが利用しやすい、駅やバス停などの公共施設や車両のバリアフリー化」（37.6%）と「予約したら自宅付近まで送迎してくれる公共交通（乗合タクシーなど）の導入」（35.0%）が多くなっている。

年代別でみると、「店舗や病院などの都市機能が集約された拠点間を結ぶ公共交通網の拡充」は、40 歳代（42.7%）と 50 歳代（40.0%）と 80 歳以上（37.6%）で他の年代よりも多くなっている。20 歳代以下で「運行回数やダイヤ、路線の見直しなど利便性の向上」（53.2%）、40 歳代で「運賃割引・均一運賃設定・定額乗り放題など多様な運賃制度の導入」（45.3%）、70 歳代で「自家用車から公共交通（バス・電車）への利用転換の推進」（41.3%）が他の年代よりも多くなっている。

地区別でみると、南部で「運行回数やダイヤ、路線の見直しなど利便性の向上」（47.6%）と「運賃割引・均一運賃設定・定額乗り放題など多様な運賃制度の導入」（41.7%）、北部で「高齢者、障がい者などが利用しやすい、駅やバス停などの公共施設や車両のバリアフリー化」（40.2%）、北東部で「まちづくりと一体になった公共交通ネットワークの構築」（29.4%）が他の地区よりも多くなっている。

図 9－2　都市基盤の整備について、各分野で今後重要だと思うこと【公共交通】

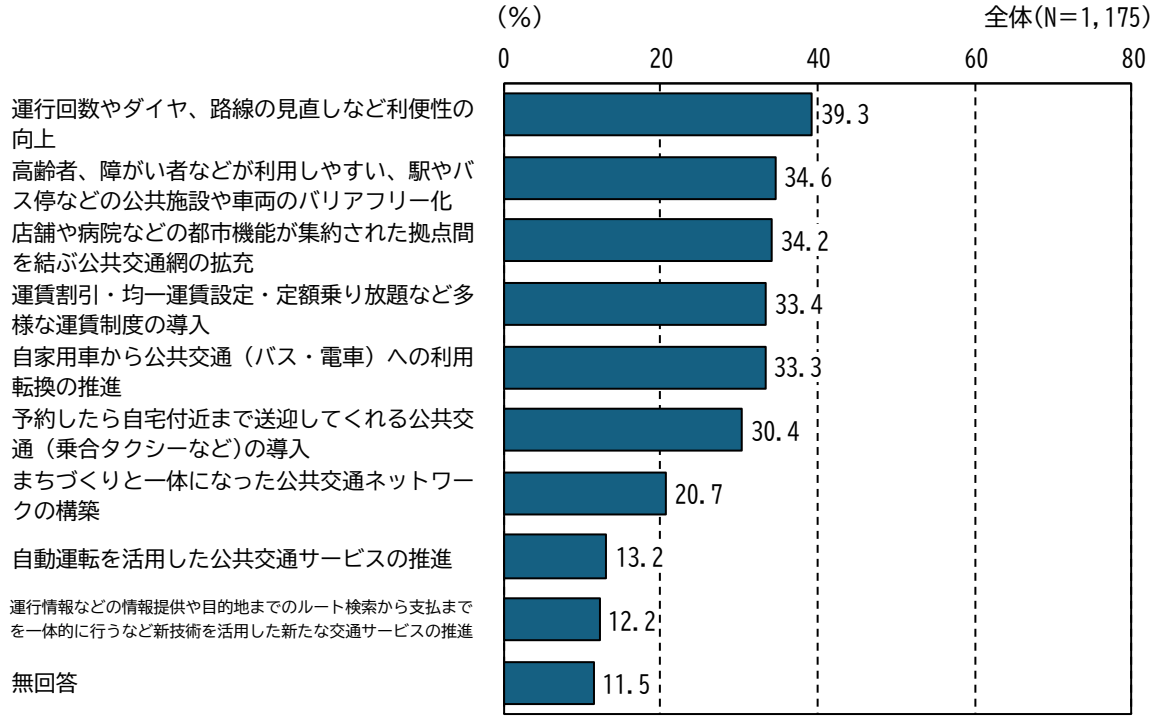


表９－２　都市基盤の整備について、各分野で今後重要だと思うこと【公共交通】

（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	運行回数やダイヤ、路線の見直しなど利便性の向上	高齢者、障がい者などが利用しやすい駅やバス停などの公共施設や車両のバリアフリー化	店舗や病院などの都市機能が集約された拠点間を結ぶ公共交通網の拡充	運賃割引・均一運賃設定・定額乗り放題など多様な運賃制度の導入	自家用車から公共交通（バス・電車）への利用転換の推進	予約したら自宅付近まで送迎してくれる公共交通（乗合タクシーなど）の導入	まちづくりと一体になった公共交通ネットワークの構築	自動運転を活用した公共交通サービスの推進	運行情報などの情報提供や目的地までのルート検索から支払までを一体的に行うなど新技術を活用した新たな交通サービスの推進	無回答
全体		1,175	462	406	402	392	391	357	243	155	143	135
		100.0	39.3	34.6	34.2	33.4	33.3	30.4	20.7	13.2	12.2	11.5
性別	男性	437	164	141	150	145	154	109	97	83	53	46
		100.0	37.5	32.3	34.3	33.2	35.2	24.9	22.2	19.0	12.1	10.5
	女性	503	222	189	178	178	164	176	96	54	57	52
		100.0	44.1	37.6	35.4	35.4	32.6	35.0	19.1	10.7	11.3	10.3
	その他・答えたくない	7	3	3	2	4	2	3	2	2	3	1
		100.0	42.9	42.9	28.6	57.1	28.6	42.9	28.6	28.6	42.9	14.3
年代別	20歳代以下	77	41	20	22	30	28	19	22	16	11	7
		100.0	53.2	26.0	28.6	39.0	36.4	24.7	28.6	20.8	14.3	9.1
	30歳代	132	61	42	39	43	39	38	28	19	21	10
		100.0	46.2	31.8	29.5	32.6	29.5	28.8	21.2	14.4	15.9	7.6
	40歳代	150	67	52	64	68	48	43	36	24	31	12
		100.0	44.7	34.7	42.7	45.3	32.0	28.7	24.0	16.0	20.7	8.0
	50歳代	175	68	66	70	68	60	51	47	29	24	11
		100.0	38.9	37.7	40.0	38.9	34.3	29.1	26.9	16.6	13.7	6.3
	60歳代	223	81	86	70	82	60	75	41	25	18	22
		100.0	36.3	38.6	31.4	36.8	26.9	33.6	18.4	11.2	8.1	9.9
	70歳代	259	97	85	80	62	107	81	44	27	21	36
		100.0	37.5	32.8	30.9	23.9	41.3	31.3	17.0	10.4	8.1	13.9
	80歳以上	149	44	49	56	36	48	47	25	14	16	35
		100.0	29.5	32.9	37.6	24.2	32.2	31.5	16.8	9.4	10.7	23.5
地区別	中央	461	188	157	155	157	162	142	98	61	57	42
		100.0	40.8	34.1	33.6	34.1	35.1	30.8	21.3	13.2	12.4	9.1
	東部	236	92	80	88	89	85	70	48	37	28	23
		100.0	39.0	33.9	37.3	37.7	36.0	29.7	20.3	15.7	11.9	9.7
	西部	90	30	31	27	20	20	24	15	8	6	10
		100.0	33.3	34.4	30.0	22.2	22.2	26.7	16.7	8.9	6.7	11.1
	南部	84	40	23	30	35	29	22	17	12	12	12
		100.0	47.6	27.4	35.7	41.7	34.5	26.2	20.2	14.3	14.3	14.3
	北部	164	62	66	52	50	53	57	26	19	18	24
		100.0	37.8	40.2	31.7	30.5	32.3	34.8	15.9	11.6	11.0	14.6
	北東部	126	46	41	48	34	37	36	37	17	19	21
		100.0	36.5	32.5	38.1	27.0	29.4	28.6	29.4	13.5	15.1	16.7

③公園緑地

都市基盤の整備（公園緑地）について今後重要だと思うことは、「誰もが利用しやすい公園の整備・運用（インクルーシブ遊具や公園のバリアフリー化整備など）」（44.2%）が最も多く、次いで、「公園毎のテーマに沿った再編（幼児向け遊具のある公園、ボール遊びのできる公園、高齢者向けの健康器具のある公園など）」（36.2%）、「身近な公園や大きな公園の一時避難の場としての防災機能の強化」（31.3%）の順となっている。

年代別でみると、「身近な公園や大きな公園の一時避難の場としての防災機能の強化」は、30 歳代（40.2%）と 40 歳代（37.3%）、「地域住民が集い様々なアクティビティを楽しむことができる広場の整備」は 20 歳代以下（29.9%）と 40 歳代（29.3%）と 50 歳代（27.4%）で他の年代よりも多くなっている。30 歳代以下で「誰もが利用しやすい公園の整備・運用（インクルーシブ遊具や公園のバリアフリー化整備など）」、40 歳代以下で「公園毎のテーマに沿った再編（幼児向け遊具のある公園、ボール遊びのできる公園、高齢者向けの健康器具のある公園など）」が他の年代よりも多くなっている。20 歳代以下で「様々な人が集まる福山駅周辺において、多様な活動ができる広場の整備」（27.3%）が他の年代よりも多くなっている。

地区別でみると、「樹木の補植などによる公園や緑地などの緑化の推進」は、中央（22.6%）と北東部（22.2%）で他の地区よりも多くなっている。中央で「様々な人が集まる福山駅周辺において、多様な活動ができる広場の整備」（22.1%）、東部で「誰もが利用しやすい公園の整備・運用（インクルーシブ遊具や公園のバリアフリー化整備など）」（50.8%）が他の地区よりも多くなっている。

図 9－3　都市基盤の整備について、各分野で今後重要だと思うこと【公園緑地】

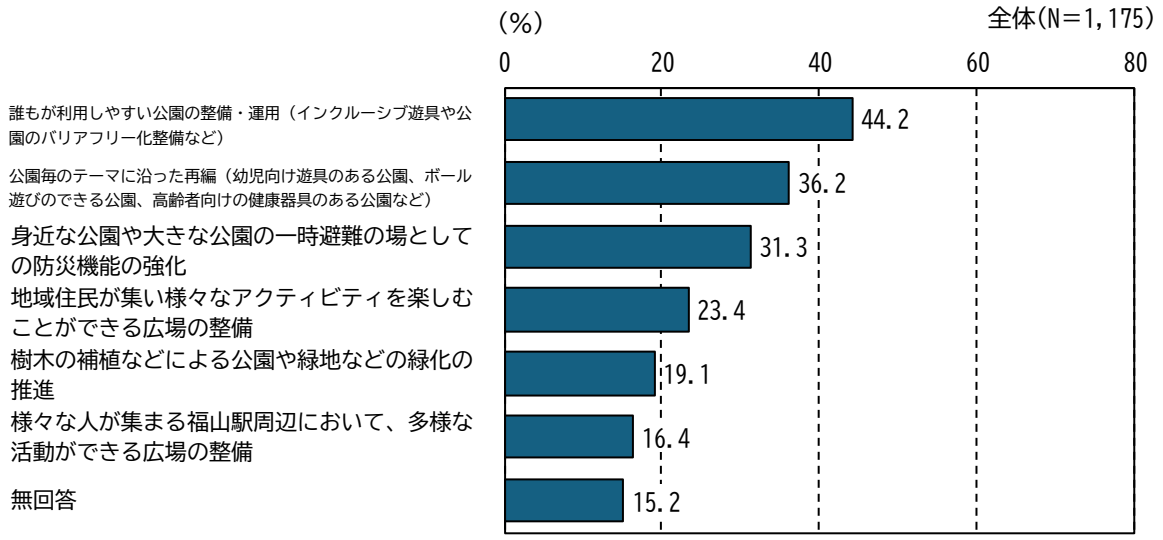


表９－３　都市基盤の整備について、各分野で今後重要だと思うこと【公園緑地】

（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	誰もが利用しやすい公園の整備・運用（インクルーシブ遊具や公園のバリアフリー化整備など）	公園毎のテーマに沿った再編（幼児向け遊具のある公園、ボール遊びのできる公園、高齢者向けの健康器具のある公園など）	身近な公園や大きな公園の一時避難の場としての防災機能の強化	地域住民が集い様々なアクティビティを楽しむことができる広場の整備	樹木の補植などによる公園や緑地の緑化の推進	様々な人が集まる福山駅周辺において、多様な活動ができる広場の整備	無回答
全体		1,175	519	425	368	275	224	193	179
		100.0	44.2	36.2	31.3	23.4	19.1	16.4	15.2
性別	男性	437	201	154	136	110	77	78	60
		100.0	46.0	35.2	31.1	25.2	17.6	17.8	13.7
	女性	503	228	198	172	109	105	80	64
		100.0	45.3	39.4	34.2	21.7	20.9	15.9	12.7
	その他・答えたくない	7	3	3	5	1	1	2	1
		100.0	42.9	42.9	71.4	14.3	14.3	28.6	14.3
年代別	20歳代以下	77	43	39	19	23	13	21	6
		100.0	55.8	50.6	24.7	29.9	16.9	27.3	7.8
	30歳代	132	74	67	53	27	33	29	10
		100.0	56.1	50.8	40.2	20.5	25.0	22.0	7.6
	40歳代	150	72	64	56	44	31	33	13
		100.0	48.0	42.7	37.3	29.3	20.7	22.0	8.7
	50歳代	175	77	62	56	48	37	33	16
		100.0	44.0	35.4	32.0	27.4	21.1	18.9	9.1
	60歳代	223	99	79	68	44	42	31	30
		100.0	44.4	35.4	30.5	19.7	18.8	13.9	13.5
	70歳代	259	113	80	78	56	36	28	51
		100.0	43.6	30.9	30.1	21.6	13.9	10.8	19.7
	80歳以上	149	36	34	36	32	31	18	48
		100.0	24.2	22.8	24.2	21.5	20.8	12.1	32.2
地区別	中央	461	205	178	146	107	104	102	55
		100.0	44.5	38.6	31.7	23.2	22.6	22.1	11.9
	東部	236	120	90	74	60	38	31	31
		100.0	50.8	38.1	31.4	25.4	16.1	13.1	13.1
	西部	90	35	24	31	18	10	12	14
		100.0	38.9	26.7	34.4	20.0	11.1	13.3	15.6
	南部	84	31	21	24	19	13	4	21
		100.0	36.9	25.0	28.6	22.6	15.5	4.8	25.0
	北部	164	72	62	50	42	27	22	27
		100.0	43.9	37.8	30.5	25.6	16.5	13.4	16.5
	北東部	126	50	47	40	26	28	20	26
		100.0	39.7	37.3	31.7	20.6	22.2	15.9	20.6

④産業

都市基盤の整備（産業）について今後重要だと思うことは、「渋滞の解消につながる幹線道路の整備」（62.4％）が最も多く、次いで、「企業誘致を目的とした市街化調整区域の規制緩和」（22.3％）、「産業の基盤となる工業団地の整備や産業用地の確保」（18.3％）の順となっている。

性別でみると、男性で「渋滞の解消につながる幹線道路の整備」（69.8％）、「産業の基盤となる工業団地の整備や産業用地の確保」（21.7％）が女性よりも多くなっている。

年代別でみると、50 歳代以下で「渋滞の解消につながる幹線道路の整備」が 7 割を超えており、60 歳代以上よりも多くなっている。

地区別でみると、北東部で「企業誘致を目的とした市街化調整区域の規制緩和」（27.8％）が他の地区よりも多くなっている。

図 9－4　都市基盤の整備について、各分野で今後重要だと思うこと【産業】

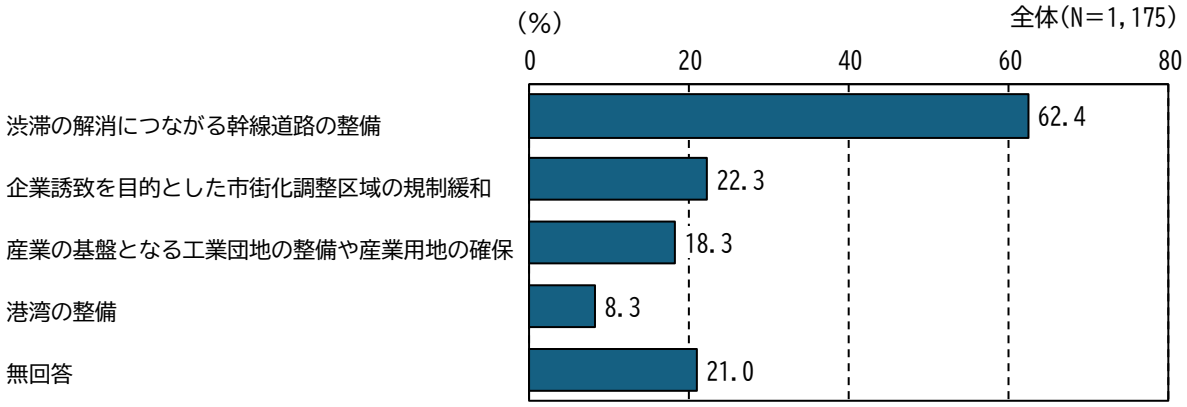


表 9－4　都市基盤の整備について、各分野で今後重要だと思うこと【産業】

（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	渋滞の解消につながる幹線道路の整備	企業誘致を目的とした市街化調整区域の規制緩和	産業の基盤となる工業団地の整備や産業用地の確保	港湾の整備	無回答
全体		1,175	733	262	215	97	247
		100.0	62.4	22.3	18.3	8.3	21.0
性別	男性	437	305	111	95	46	62
		100.0	69.8	25.4	21.7	10.5	14.2
	女性	503	312	104	80	37	111
		100.0	62.0	20.7	15.9	7.4	22.1
	その他・答えたくない	7	5	2	3	1	1
		100.0	71.4	28.6	42.9	14.3	14.3
年代別	20歳代以下	77	54	14	15	8	12
		100.0	70.1	18.2	19.5	10.4	15.6
	30歳代	132	100	42	28	14	14
		100.0	75.8	31.8	21.2	10.6	10.6
	40歳代	150	108	43	35	21	17
		100.0	72.0	28.7	23.3	14.0	11.3
	50歳代	175	123	46	38	14	18
		100.0	70.3	26.3	21.7	8.0	10.3
	60歳代	223	145	48	37	17	41
		100.0	65.0	21.5	16.6	7.6	18.4
	70歳代	259	140	49	38	17	74
		100.0	54.1	18.9	14.7	6.6	28.6
	80歳以上	149	61	19	24	6	64
		100.0	40.9	12.8	16.1	4.0	43.0
地区別	中央	461	305	105	89	51	80
		100.0	66.2	22.8	19.3	11.1	17.4
	東部	236	149	50	39	17	51
		100.0	63.1	21.2	16.5	7.2	21.6
	西部	90	50	19	13	6	21
		100.0	55.6	21.1	14.4	6.7	23.3
	南部	84	49	17	15	8	22
		100.0	58.3	20.2	17.9	9.5	26.2
	北部	164	102	33	30	8	35
		100.0	62.2	20.1	18.3	4.9	21.3
	北東部	126	73	35	28	6	31
		100.0	57.9	27.8	22.2	4.8	24.6

⑤住環境

都市基盤の整備（住環境）について今後重要だと思うことは、「放置された空き地や老朽化した空き家のない快適な環境整備」（57.7%）が最も多く、次いで、「こども連れでも安心して利用できる公共施設の整備」（41.6%）、「店舗や病院などの都市機能がいくつかの拠点に集約された環境整備」（34.1%）の順となっている。

年代別でみると、「放置された空き地や老朽化した空き家のない快適な環境整備」は、40 歳代（64.0%）と 50 歳代（66.3%）と 60 歳代（62.3%）で他の年代よりも多くなっている。40 歳代以下で「こども連れでも安心して利用できる公共施設の整備」が 5 割を超えており、50 歳代以上よりも多くなっている。

図 9－5　都市基盤の整備について、各分野で今後重要だと思うこと【住環境】

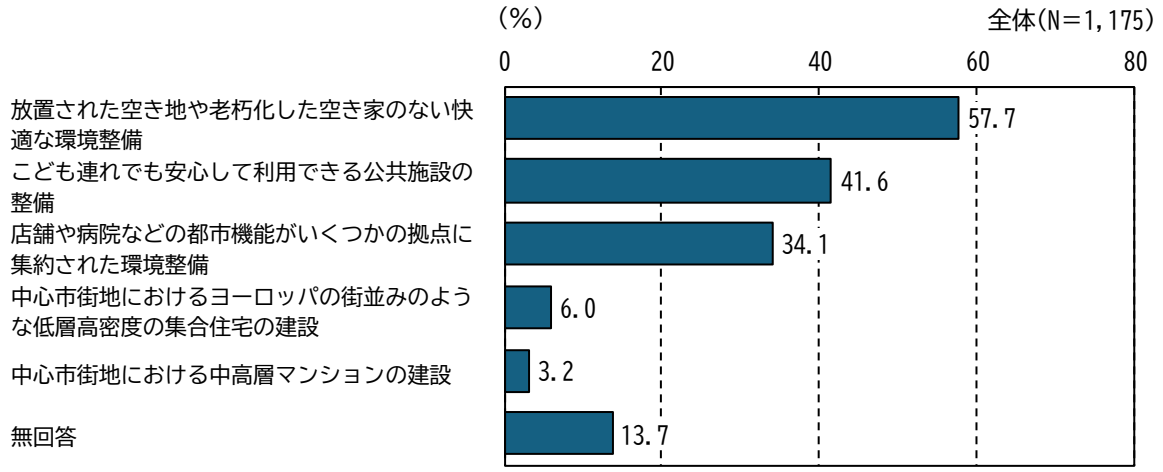


表９−５　都市基盤の整備について、各分野で今後重要だと思うこと【住環境】
（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：％		調査数	放置された空き地や老朽化した空き家のない快適な環境整備	こども連れでも安心して利用できる公共施設の整備	店舗や病院などの都市機能がいくつかの拠点に集約された環境整備	中心市街地におけるヨーロッパの街並みのような低層高密度の集合住宅の建設	中心市街地における中高層マンションの建設	無回答
全体		1,175	678	489	401	70	38	161
		100.0	57.7	41.6	34.1	6.0	3.2	13.7
性別	男性	437	251	190	165	23	19	50
		100.0	57.4	43.5	37.8	5.3	4.3	11.4
	女性	503	300	221	169	31	16	61
		100.0	59.6	43.9	33.6	6.2	3.2	12.1
	その他・答えたくない	7	4	3	5	2	2	1
		100.0	57.1	42.9	71.4	28.6	28.6	14.3
年代別	20歳代以下	77	39	48	29	7	7	5
		100.0	50.6	62.3	37.7	9.1	9.1	6.5
	30歳代	132	75	93	42	8	10	7
		100.0	56.8	70.5	31.8	6.1	7.6	5.3
	40歳代	150	96	77	59	11	8	10
		100.0	64.0	51.3	39.3	7.3	5.3	6.7
	50歳代	175	116	61	73	9	9	16
		100.0	66.3	34.9	41.7	5.1	5.1	9.1
	60歳代	223	139	88	76	17	3	24
		100.0	62.3	39.5	34.1	7.6	1.3	10.8
	70歳代	259	138	81	82	12	1	50
		100.0	53.3	31.3	31.7	4.6	0.4	19.3
	80歳以上	149	72	38	38	6	−	45
		100.0	48.3	25.5	25.5	4.0	−	30.2
地区別	中央	461	276	203	160	38	16	50
		100.0	59.9	44.0	34.7	8.2	3.5	10.8
	東部	236	127	102	87	12	7	34
		100.0	53.8	43.2	36.9	5.1	3.0	14.4
	西部	90	49	34	23	3	−	11
		100.0	54.4	37.8	25.6	3.3	−	12.2
	南部	84	48	27	28	6	4	16
		100.0	57.1	32.1	33.3	7.1	4.8	19.0
	北部	164	99	70	53	3	3	27
		100.0	60.4	42.7	32.3	1.8	1.8	16.5
	北東部	126	71	48	46	8	8	20
		100.0	56.3	38.1	36.5	6.3	6.3	15.9

⑥その他

都市基盤の整備（その他）について今後重要だと思うことは、「老朽化した道路・上下水道などのインフラ施設の適切な維持・更新」（51.7%）が最も多く、次いで、「河川改修・雨水貯留施設の整備などの浸水対策・土砂災害対策の実施」（43.8%）、「医療提供体制の確保」（42.8%）の順となっている。

性別でみると、女性で「医療提供体制の確保」（47.1%）が男性よりも多くなっている。

年代別でみると、「福山駅周辺の再整備」は年齢が若いほど多くなっている。30 歳代で「河川改修・雨水貯留施設の整備などの浸水対策・土砂災害対策の実施」（58.3%）と「防災上重要な橋・上下水道などのインフラ施設や住宅・建築物の耐震化」（45.5%）と「道路、公園、公共施設などから水路やため池への転落防止対策の実施」（38.6%）が他の年代よりも多くなっている。

地区別でみると、中央で「福山駅周辺の再整備」（31.5%）が他の地区よりも多くなっている。

図 9－6　都市基盤の整備について、各分野で今後重要だと思うこと【その他】

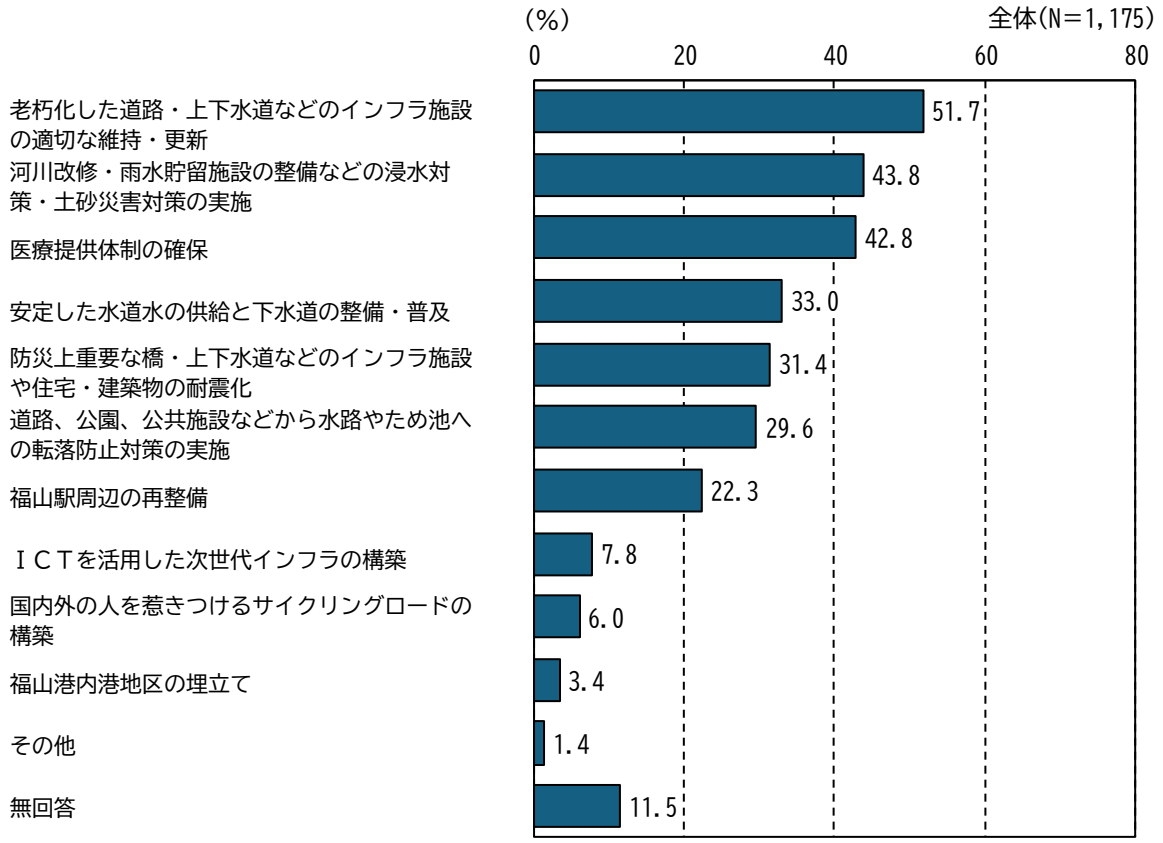


表９－６　都市基盤の整備について、各分野で今後重要だと思うこと【その他】

（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	老朽化した道路・上下水施設のイン フラ・施設の適切な維持・更新など	河川改修・雨水貯留施設・土砂災害対策の浸水対策の実施など整備	医療提供体制の確保	安定した水道水の供給と下水道の整備・普及	防災上重要な橋・上下水道などのインフラ施設や住宅・建築物の耐震化	道路、公園、公共施設などから水路や転落防止対策のため池への実施	福山駅周辺の再整備	ＩＣＴを活用した次世代インフラの構築	国内外の人を惹きつけるサイクリングロードの構築	福山港内港地区の埋立て	その他	無回答
全体		1,175	608	515	503	388	369	348	262	92	71	40	16	135
		100.0	51.7	43.8	42.8	33.0	31.4	29.6	22.3	7.8	6.0	3.4	1.4	11.5
性別	男性	437	243	210	176	143	150	135	113	39	34	18	9	41
		100.0	55.6	48.1	40.3	32.7	34.3	30.9	25.9	8.9	7.8	4.1	2.1	9.4
	女性	503	258	224	237	183	167	149	113	40	28	19	7	50
		100.0	51.3	44.5	47.1	36.4	33.2	29.6	22.5	8.0	5.6	3.8	1.4	9.9
	その他・答えたくない	7	5	5	5	3	4	4	2	2	1	1	－	1
		100.0	71.4	71.4	71.4	42.9	57.1	57.1	28.6	28.6	14.3	14.3	－	14.3
年代別	20歳代以下	77	27	39	35	20	29	22	31	4	7	6	1	8
		100.0	35.1	50.6	45.5	26.0	37.7	28.6	40.3	5.2	9.1	7.8	1.3	10.4
	30歳代	132	78	77	49	54	60	51	38	16	6	5	1	9
		100.0	59.1	58.3	37.1	40.9	45.5	38.6	28.8	12.1	4.5	3.8	0.8	6.8
	40歳代	150	91	80	67	50	58	50	43	22	10	7	4	8
		100.0	60.7	53.3	44.7	33.3	38.7	33.3	28.7	14.7	6.7	4.7	2.7	5.3
	50歳代	175	108	84	91	64	58	46	48	17	13	4	2	12
		100.0	61.7	48.0	52.0	36.6	33.1	26.3	27.4	9.7	7.4	2.3	1.1	6.9
	60歳代	223	125	105	105	75	68	71	46	15	19	4	4	16
		100.0	56.1	47.1	47.1	33.6	30.5	31.8	20.6	6.7	8.5	1.8	1.8	7.2
	70歳代	259	125	91	104	86	64	72	35	12	12	10	3	36
		100.0	48.3	35.1	40.2	33.2	24.7	27.8	13.5	4.6	4.6	3.9	1.2	13.9
	80歳以上	149	50	36	48	37	31	34	20	6	3	4	1	44
		100.0	33.6	24.2	32.2	24.8	20.8	22.8	13.4	4.0	2.0	2.7	0.7	29.5
地区別	中央	461	230	210	186	155	142	138	145	40	34	25	9	43
		100.0	49.9	45.6	40.3	33.6	30.8	29.9	31.5	8.7	7.4	5.4	2.0	9.3
	東部	236	125	83	115	90	77	77	44	16	11	7	4	32
		100.0	53.0	35.2	48.7	38.1	32.6	32.6	18.6	6.8	4.7	3.0	1.7	13.6
	西部	90	46	39	30	19	22	25	10	3	1	1	－	12
		100.0	51.1	43.3	33.3	21.1	24.4	27.8	11.1	3.3	1.1	1.1	－	13.3
	南部	84	40	39	39	29	27	20	13	7	7	3	1	15
		100.0	47.6	46.4	46.4	34.5	32.1	23.8	15.5	8.3	8.3	3.6	1.2	17.9
	北部	164	91	77	70	44	53	52	27	13	11	3	1	16
		100.0	55.5	47.0	42.7	26.8	32.3	31.7	16.5	7.9	6.7	1.8	0.6	9.8
	北東部	126	70	61	58	46	46	32	22	13	6	1	1	13
		100.0	55.6	48.4	46.0	36.5	36.5	25.4	17.5	10.3	4.8	0.8	0.8	10.3

１０　デジタル化の推進について

（１）もっとデジタル技術を活用して便利になってほしいと思う分野

問２９　あなたが、もっとデジタル技術を活用して便利になってほしいと思う分野はどれですか。
（**３つまで選び**、番号を○で囲んでください。）

もっとデジタル技術を活用して便利になってほしいと思う分野について、「証明発行や施設予約、補助金申請、保育所入所、学校入学、介護保険等の手続」（51.6%）が最も多く、次いで、「病院や薬局の予約や窓口」（38.3%）、「公共料金や公共施設利用料の支払」（26.6%）の順となっている。

性別でみると、男性で「公共料金や公共施設利用料の支払」（33.4%）、女性で「病院や薬局の予約や窓口」（42.9%）が多くなっている。

年代別でみると、「病院や薬局の予約や窓口」は、40 歳代（43.3%）と 50 歳代（45.1%）で他の年代よりも多くなっている。40 歳代以下で「保育所や学校との連絡や延長保育料や給食費等の支払」、50 歳代以下で「証明発行や施設予約、補助金申請、保育所入所、学校入学、介護保険等の手続」が多くなっている。50 歳代以上で「介護施設・福祉施設の利用予約や介護施設・福祉施設の利用料の支払」が多くなっている。20 歳代以下で「公共料金や公共施設利用料の支払」（44.2%）、「交通手段の検索・予約や運賃の支払」（37.7%）が他の年代よりも多くなっている。

地区別でみると、西部で「病院や薬局の予約や窓口」（48.9%）が他の地区よりも多くなっている。

図 10－1　もっとデジタル技術を活用して便利になってほしいと思う分野

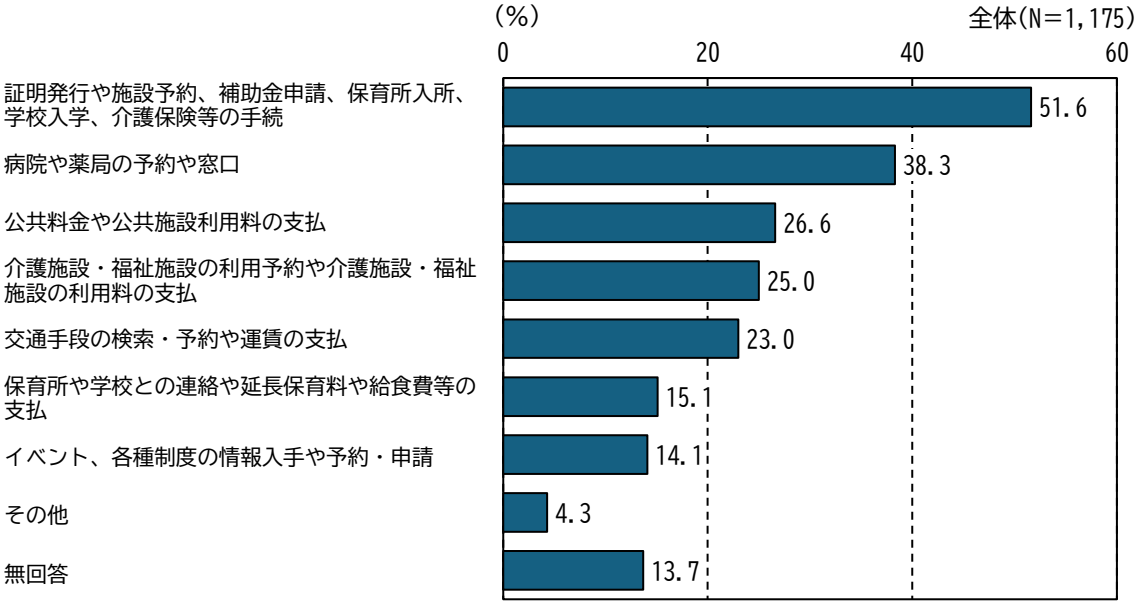


表 10－1　もっとデジタル技術を活用して便利になってほしいと思う分野

（性別・年代別・地区別）

上段：件数 下段：%		調査数	証明書の発行や施設予約、補助金申請、保育所入所、学校入学、介護保険等の手続	病院や薬局の予約や窓口	公共料金や公共施設利用料の支払	介護施設・福祉施設の利用予約や介護施設・福祉施設の利用料の支払	交通手段の検索・予約や運賃の支払	保育所や学校との連絡や延長保育料や給食費等の支払	イベント、各種制度の情報入手や予約・申請	その他	無回答
全体		1,175	606	450	312	294	270	177	166	51	161
		100.0	51.6	38.3	26.6	25.0	23.0	15.1	14.1	4.3	13.7
性別	男性	437	247	155	146	105	101	71	60	22	45
		100.0	56.5	35.5	33.4	24.0	23.1	16.2	13.7	5.0	10.3
	女性	503	266	216	120	120	132	89	77	16	65
		100.0	52.9	42.9	23.9	23.9	26.2	17.7	15.3	3.2	12.9
	その他・答えたくない	7	2	2	－	－	2	1	1	1	3
		100.0	28.6	28.6	－	－	28.6	14.3	14.3	14.3	42.9
年代別	20歳代以下	77	44	23	34	13	29	26	16	2	4
		100.0	57.1	29.9	44.2	16.9	37.7	33.8	20.8	2.6	5.2
	30歳代	132	90	47	44	12	27	51	23	2	12
		100.0	68.2	35.6	33.3	9.1	20.5	38.6	17.4	1.5	9.1
	40歳代	150	96	65	46	14	38	48	25	5	6
		100.0	64.0	43.3	30.7	9.3	25.3	32.0	16.7	3.3	4.0
	50歳代	175	107	79	48	45	48	11	32	6	13
		100.0	61.1	45.1	27.4	25.7	27.4	6.3	18.3	3.4	7.4
	60歳代	223	113	84	52	67	49	24	32	16	30
		100.0	50.7	37.7	23.3	30.0	22.0	10.8	14.3	7.2	13.5
	70歳代	259	104	99	61	78	52	9	22	14	50
		100.0	40.2	38.2	23.6	30.1	20.1	3.5	8.5	5.4	19.3
	80歳以上	149	50	52	27	64	26	7	16	5	40
		100.0	33.6	34.9	18.1	43.0	17.4	4.7	10.7	3.4	26.8
地区別	中央	461	241	174	133	107	104	68	73	20	52
		100.0	52.3	37.7	28.9	23.2	22.6	14.8	15.8	4.3	11.3
	東部	236	128	89	63	65	66	40	38	13	29
		100.0	54.2	37.7	26.7	27.5	28.0	16.9	16.1	5.5	12.3
	西部	90	44	44	21	28	14	9	11	2	13
		100.0	48.9	48.9	23.3	31.1	15.6	10.0	12.2	2.2	14.4
	南部	84	37	28	24	17	19	8	7	5	16
		100.0	44.0	33.3	28.6	20.2	22.6	9.5	8.3	6.0	19.0
	北部	164	90	63	38	41	34	33	20	5	25
		100.0	54.9	38.4	23.2	25.0	20.7	20.1	12.2	3.0	15.2
	北東部	126	63	49	32	33	32	18	17	5	21
		100.0	50.0	38.9	25.4	26.2	25.4	14.3	13.5	4.0	16.7

１１　今後のまちづくりについて

（1）自由意見

問３０　最後に、今後のまちづくりについてご意見などがございましたら自由にご記入ください。

福山市の今後のまちづくりに対する意見について、「道路・交通」（203 件）をキーワードに記入した人が最も多く、次いで、「福祉」（125 件）、「産業」（123 件）の順となっている。

表 11－1　福山市の今後のまちづくりについて

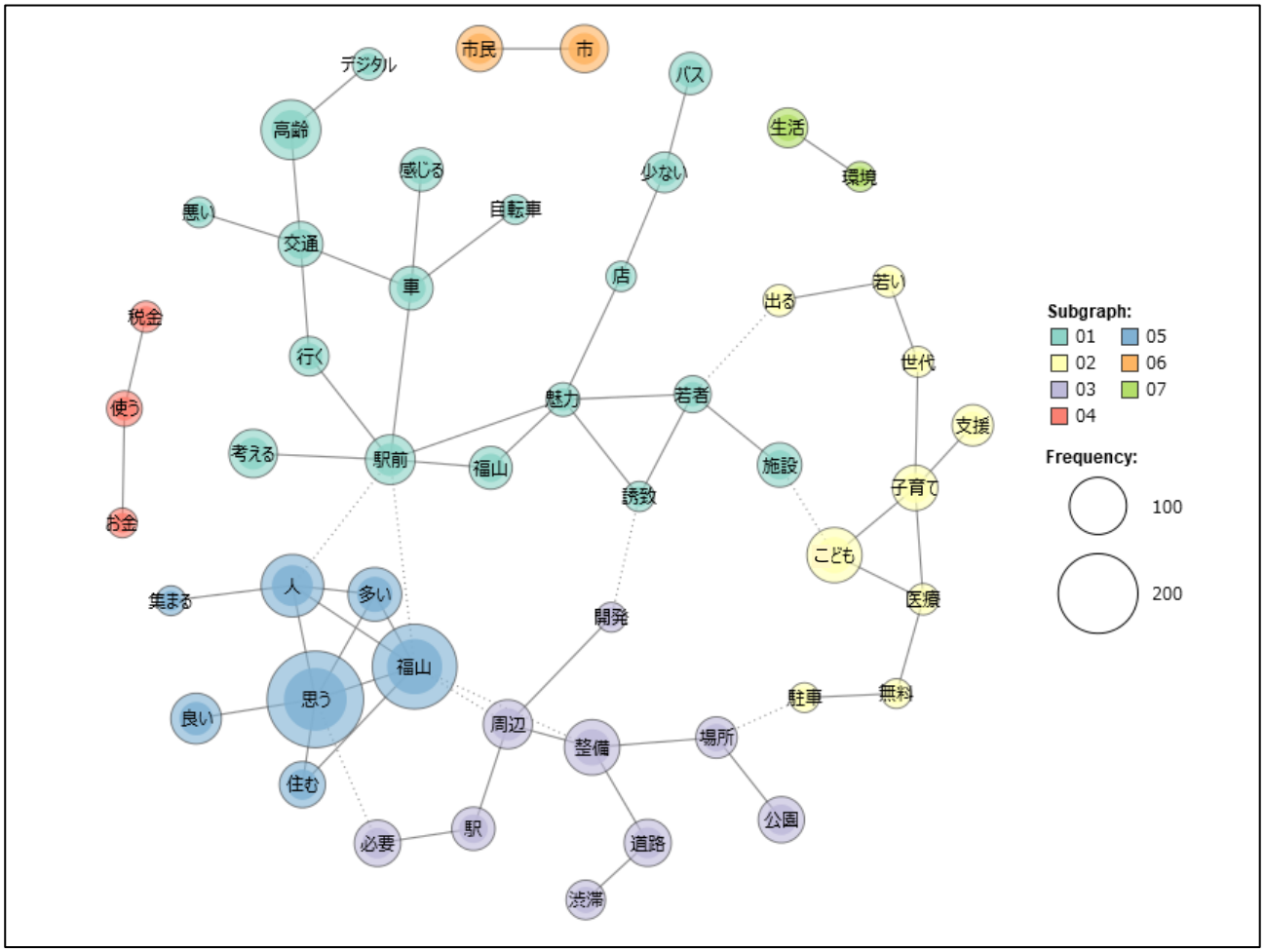
福山市の今後のまちづくりについて	件数
道路・交通	203
福祉	125
産業	123
行政運営	117
子育て	89
利便性	64
環境	53
活気	52
住みやすさ・暮らしやすさ	41
教育文化	39
公園・緑地	39
観光	36
防犯・安心	33
仕事・生活の安定	31
防災・安全	30
情報発信	30
当アンケートについて	29
財政	28
魅力あるまちづくり	27
デジタル化への対応	27
行事・イベント	26
土地利用	23
協働・地域活動	22
こどもが元気・過ごしやすい	21
経済・地域格差	21
その他	19
人口増加	17
健康づくり・スポーツ	16
広域行政	11
ばら・花	10
夢・希望が持てる	6
水道	5
物価	5
動物との共生	4
笑顔があふれるまち	2
国際化	2
農業の発展	2
人権	1

各回答の中でともに出現する語（共起する語）について、その関連性を視覚的に表したのが、下の図である。共起関係の強い単語を線でつなぎ、同じ回答の中で頻出する傾向にある単語グループを色分けしている。各単語グループから推測される回答内容やテーマは次のとおり。

Subgraph 01：デジタルや交通等の面で高齢者にやさしくしてほしい、
魅力的な店や施設が少ない、バスの本数が少ない
Subgraph 02：子育て支援に取り組んでほしい、医療費の負担を軽減してほしい
Subgraph 03：道路の整備や渋滞対策をしてほしい、駅周辺の開発の進め方に要望がある
Subgraph 04：税金の使い方を見直してほしい、税金を減らしてほしい
Subgraph 05：住みやすいまち、住み続けたいと思うまちにしてほしい
Subgraph 06：市民のためのまちづくりをしてほしい
Subgraph 07：生活しやすいまちづくり、環境づくりをしてほしい

※回答の母数が少ない Subgraph に関しては少数の意見からまとめた回答傾向となる場合がある。

図 11－1　福山市の今後のまちづくりについて（全体）



※Subgraph：関連性の強い単語のグループ。同じ色の単語は共起関係が強い（同じ回答の中でともに出現することが多い）ことを示す。

※Frequency：単語の出現頻度。円が大きいほどその単語が多く出現していることを示す。

※単語間の線は共起を意味し、実線は同じ Subgraph 内の単語を、点線は異なる Subgraph 間の単語を示す。

また「39 歳以下」および「40 歳以上」の回答を比較した結果が次のとおりとなっている。

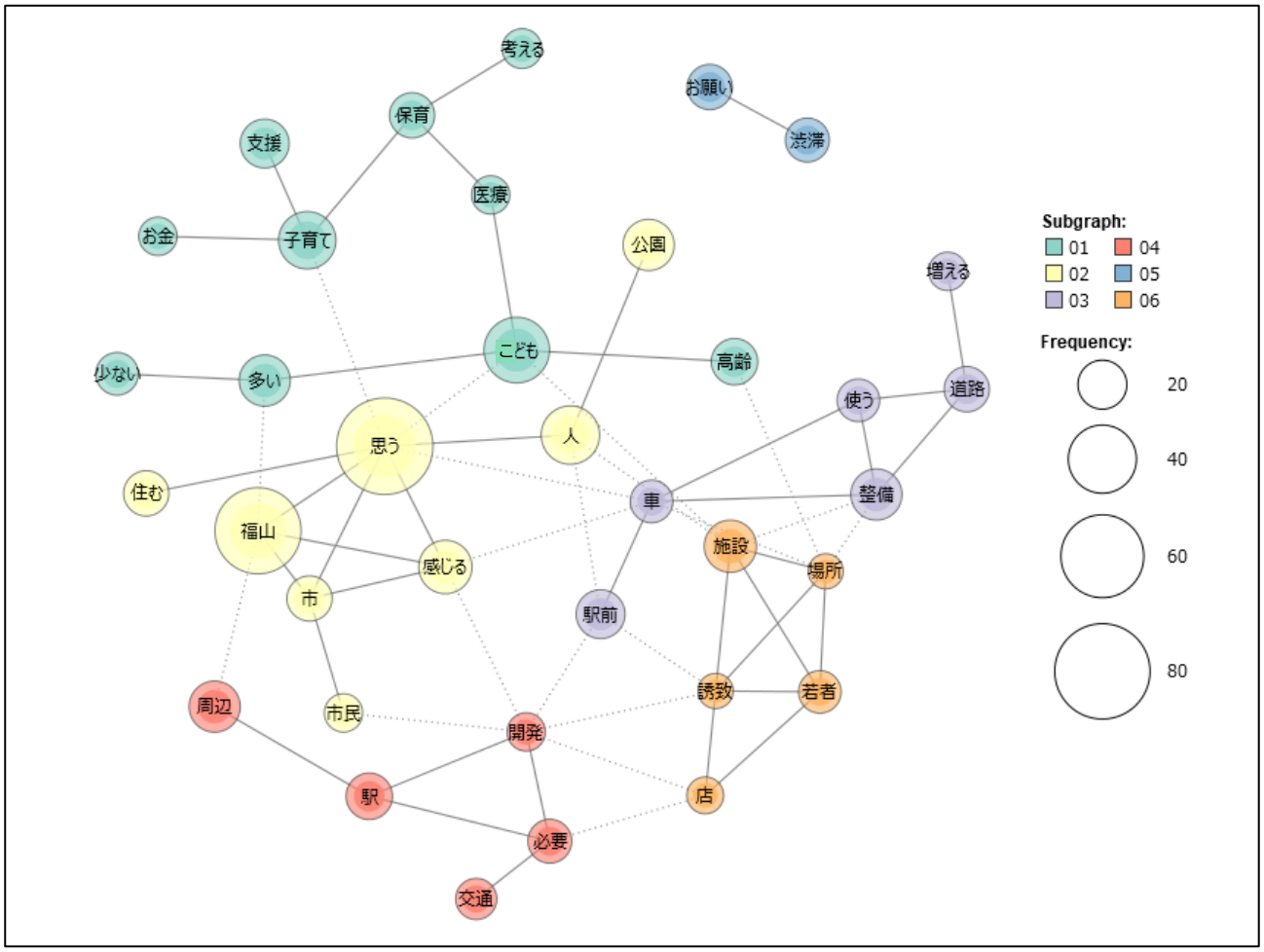
・39 歳以下では「若者」「誘致」の共起関係、40 歳以上では「若者」「出る」の共起関係があり、若者の流出に関する意見が多く見受けられる。
・40 歳以上の結果では「高齢」「デジタル」が共起関係にあり、デジタル化に対する意見が多くなっている。
・「駅前」の語に対し、39 歳以下では「開発」「誘致」と共起関係が強く、40 歳以上では「魅力」と共起関係が強くなっており、駅前開発等への関心が強いことがうかがえる。

「39 歳以下」の回答の各単語グループから推測される回答内容やテーマは次のとおり。

Subgraph 01：子育てしやすいまちにしてほしい、保育費や医療費を無償化してほしい
Subgraph 02：小さな公園も増やしてほしい、福山はこんなまちと言えるものがほしい
Subgraph 03：道路の整備を行ってきれいにしてほしい
Subgraph 04：駅周辺の開発の進め方に要望がある
Subgraph 05：渋滞解消を早期実現してほしい
Subgraph 06：若者が集まりやすい施設を誘致してほしい

※回答の母数が少ない Subgraph に関しては少数の意見からまとめた回答傾向となる場合がある。

図 11－2　福山市の今後のまちづくりについて（39 歳以下）

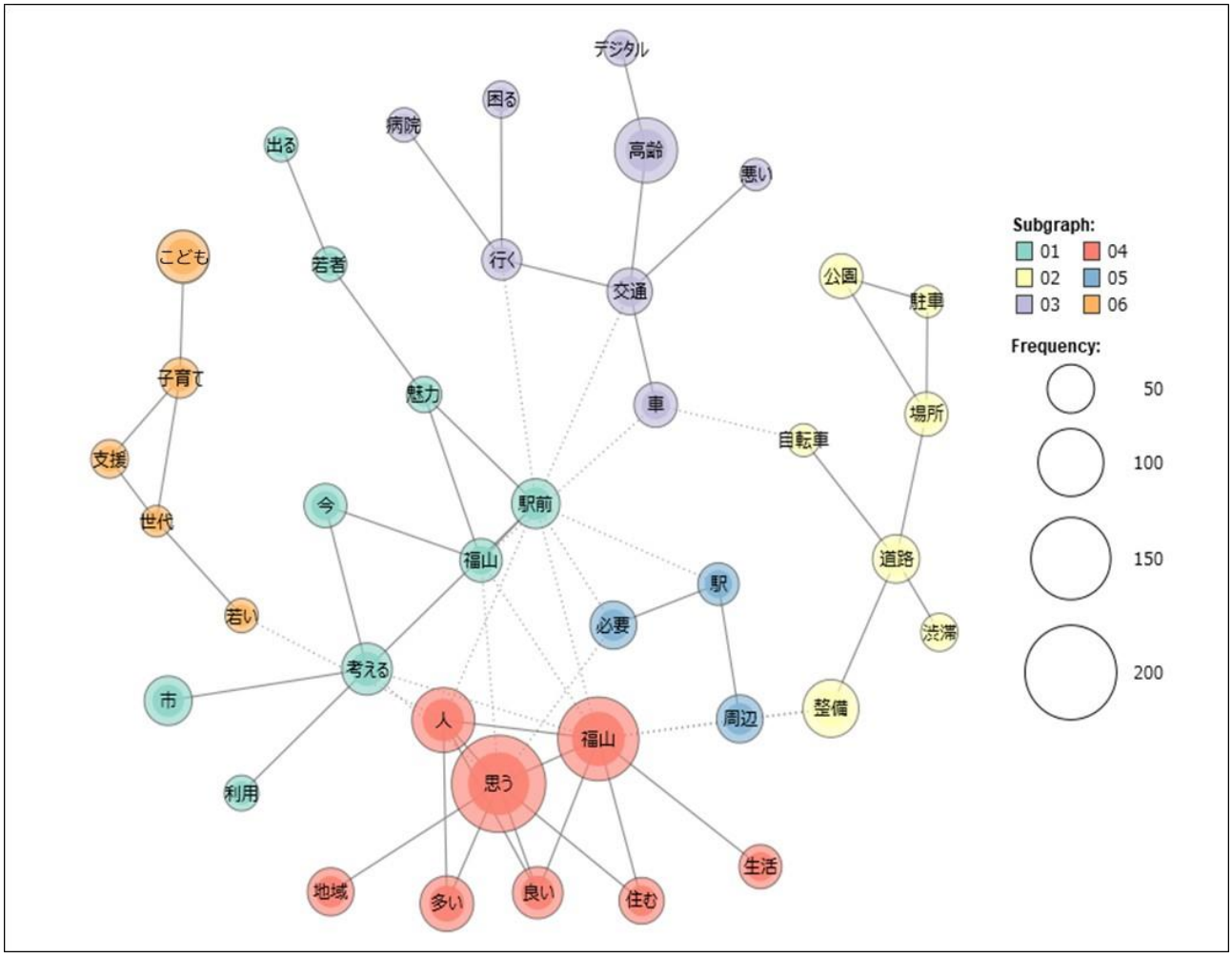


「40 歳以上」の回答の各単語グループから推測される回答内容やテーマは次のとおり。

Subgraph 01：若者の流出に歯止めをかけるような魅力あるまちづくりが必要
Subgraph 02：道路を整備し渋滞解消してほしい
Subgraph 03：誰もが利用しやすい交通手段を考えてほしい
　　高齢者がデジタル化についていけない
Subgraph 04：地域の過疎化対策をしてほしい、住みよい福山市にしてほしい
Subgraph 05：福山駅周辺の開発・活性化を進めてほしい
Subgraph 06：若い世代、子育て世代が暮らしやすい環境を整えてほしい

※回答の母数が少ない Subgraph に関しては少数の意見からまとめた回答傾向となる場合がある。

図 11－3　福山市の今後のまちづくりについて（40 歳以上）



III 資料編

1 調査票

福山市の新しいまちづくりに関する
市民アンケート

市民の皆様には、日ごろから市政への格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。福山市では、市民の皆様にとって住みよいまちづくりをめざし、本市のまちづくりの指針となる基本計画の策定を進めております。

この計画の策定に当たっては、福山市のめざすべき将来像やまちづくりのあり方などについて、市民の皆様のご意見を伺い、計画に反映してまいりたいと考えております。

そのため、市内に住民登録されている 18 歳以上の方の中から 4,000 人を無作為に選ばせていただき、アンケート調査をお願いすることといたしました。

この調査は、統計的な分析が目的であり、無記名式ですので、個人が特定されることはありません。また、調査の目的以外には一切使用いたしませんので、回答いただいた方に対して、ご迷惑をおかけすることはございません。

ご多用のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

2024 年（令和６年）１１月

福山市長　　枝　広　直　幹

【ご記入のお願い】

◇ このアンケート調査にはアンケート調査票を受け取られたご本人が回答ください。ご本人が調査票に記入することが難しい場合には、ご家族の方などにご協力をお願いします。

◇ 回答はアンケート調査票に「○」や数字を直接記入してください。なお「その他」に当てはまるときは、具体的な内容を（　　）内に記入してください。

◇ 誠に勝手なお願いですが、回答は **2024 年（令和6年）12 月 15 日（日）まで**に、**同封の返信用封筒に調査票を入れて、郵送によりご返送ください**（**切手は不要です**。返信用封筒やアンケート調査票に名前、住所などの記入も不要です。）。

本調査はインターネットでも回答いただくことが可能です。

- ウェブブラウザの URL 欄に、下記 URL を入力してください。
  URL：https://src3.webcas.net/form/pub/src2/fukuyama
- スマートフォンで回答される場合は、右記のＱＲコードを読み取り、アクセスしてください。

【お問合せ先】

福山市 企画財政局 企画政策部 企画政策課　〒720-8501　福山市東桜町３番５号
電　話：084-928-1292　FAX：084-920-1070
メール：kikaku@city.fukuyama.hiroshima.jp

※本調査の回収・集計は株式会社サーベイリサーチセンターに委託しております。

1

■ あなた自身のことについておたずねします。

問１　次の(1)～(8)の各項目について、それぞれ該当するものの番号に１つだけ○印をつけてください。

(1) 性別	１．男　２．女　３．その他　４．答えたくない
(2) 年齢	１．18～19 歳　６．40～44 歳　11．65～69 歳 ２．20～24 歳　７．45～49 歳　12．70～74 歳 ３．25～29 歳　８．50～54 歳　13．75～79 歳 ４．30～34 歳　９．55～59 歳　14．80 歳以上 ５．35～39 歳　10．60～64 歳
(3) 居住地域 （学区・旧学区）	１．手城、深津、旭　19．広瀬 ２．西、樹徳、久松台、明王台　20．加茂 ３．南、川口、多治米、川口東　21．服部、駅家東、駅家西 ４．霞、光　22．箕島、曙、新涯 ５．蔵王、緑丘　23．泉、山手 ６．千田、御幸　24．大津野、旭丘、野々浜 ７．津之郷、赤坂、瀬戸　25．引野、長浜 ８．熊野　26．坪生、大谷台 ９．水呑、高島　27．宜山、駅家 10．鞆の浦　28．内浦、内海 11．伊勢丘、幕山　29．常金丸 12．春日、日吉台　30．網引、新市、戸手 13．神村、本郷、東村、今津　31．能登原、千年、常石 14．松永、柳津　32．山南 15．金江、藤江　33．湯田、中条、道上 16．東、桜丘、西深津　34．竹尋、御野 17．有磨、福相　35．神辺 18．山野
(4) 世帯構成	１．単身　２．夫婦　３．親子　４．親子・孫（３世代） ５．その他（　　）
(5) 職業	１．農林漁業　６．学生 ２．自営業（商工・サービス等）　７．家事専業 ３．会社員　８．無職 ４．公務員・団体職員　９．その他（　　） ５．パート・アルバイト
(6) 通勤先・通学先	１．福山市　６．三原市　11．その他広島県内 ２．尾道市　７．岡山市　12．その他岡山県内 ３．府中市　８．倉敷市　13．その他（　　） ４．神石高原町　９．笠岡市 ５．広島市　10．井原市

(7) 福山市内での居住年数 ※合併地域を含めた通算年数	1．1年未満 2．1年以上5年未満 3．5年以上10年未満 ※6を選んだ方は（8）の回答は不要です。	4．10年以上20年未満 5．20年以上 6．生まれてからずっと
(8) 福山市に居住する前に住んでいた場所	1．尾道市 2．府中市 3．神石高原町 4．広島市 5．三原市 6．岡山市 7．倉敷市 8．笠岡市 9．井原市 10．その他広島県内 11．その他岡山県内 12．その他（　　）	

■まちづくりに対する関心や福山らしさなどについて

問２　あなたは、福山市のまちづくりに関心がありますか。
（**１つ選び**、番号を○で囲んでください。）

1．関心がある
2．少し関心がある
→ 問４へ

3．どちらともいえない
4．あまり関心がない
5．関心がない

問３　問２で、「３．どちらともいえない」「４．あまり関心がない」「５．関心がない」を選んだ方に質問します。福山市のまちづくりに関心を持てないのはなぜですか。（**１つ選び**、番号を○で囲んでください。）

1．まちづくりを考える機会がないため
2．市民の意見が反映されにくいと思うため
3．自分には直接関係がないと思うため
4．まちづくりに関する情報が少ないため
5．まちづくりは市役所の仕事と思うため
6．その他（具体的に　　）

問４　あなたは、福山市に誇りを感じますか。
（**１つ選び**、番号を○で囲んでください。）

1．とても感じる
2．やや感じる
3．どちらともいえない
4．あまり感じない
5．感じない

問５　あなたは、福山市に愛着を感じますか。
（**１つ選び**、番号を○で囲んでください。）

1．とても感じる
2．やや感じる
3．どちらともいえない
4．あまり感じない
5．感じない

問６　あなたは、福山市のどのようなところを誇りに思いますか。
（**<u>あてはまるものすべて</u>**の番号を〇で囲んでください。）

１．街中に咲き誇るばら
２．市民や団体、市役所が協働したまちづくり
３．広域交通網（新幹線、高速道路、福山港など）
４．温暖な気候
５．歴史・文化資源（福山城、鞆の浦、明王院など）
６．子育てしやすい環境（福山ネウボラの取組など）
７．学校教育環境（小中一貫教育、イエナプラン教育※など）
８．高等教育環境（大学、短大など）
９．高齢者や障がい者が暮らしやすい環境
10．海・山・川などの豊かな自然（瀬戸内海、芦田川など）
11．農林水産物（くわい、鯛、ぶどうなど）
12．ものづくりに強いまち（鉄鋼業、電子部品、繊維産業など）
13．オンリーワン・ナンバーワン企業（特色のある企業）の集積
14．文化・芸術、伝統行事（とんど、地元の祭りなど）や伝統料理（うずみなど）
15．福山琴、松永下駄、備後絣、備後畳表などの伝統工芸
16．福山市ゆかりの人物（人物名をご記入ください：　　）
17．その他（具体的に　　）
18．特にない

※イエナプラン教育とは
　ドイツのイエナ大学の教育学教授が始めた学校教育。オランダで普及しており、子ども一人ひとりの個性を尊重しながら自律と共生を学ぶ。
【特徴】　・学年が異なる年齢の子どもたちで編成される。
　　・「対話」「遊び」「仕事（学習）」「催し（行事や祝い）」の４つの活動を循環的に行う。
　　・教室を「リビングルーム」として捉え、安心して過ごせる環境づくりを行う。

問７　あなたは、福山市のどのようなところに愛着を感じますか。
（**<u>あてはまるものすべて</u>**の番号を〇で囲んでください。）

１．長年住み慣れている
２．生まれた、または育った場所
３．結婚、子育てなどの生活体験がある
４．家族や親せきが住んでいる
５．友人など交友関係の深い人が住んでいる
６．地域の人が温かい
７．まちのイメージがよい
８．景色や景観が美しい
９．豊かな自然がある
10．楽しみにしているイベントやお祭りがある
11．その他（具体的に　　）
12．特にない

■福山市への定住意向について

問８　あなたは、福山市の住みやすさについて、どの程度満足していますか。
（**１つ選び**、番号を○で囲んでください。）

１．満足
２．やや満足
３．どちらともいえない
４．やや不満
５．不満

問９　あなたは、これからも福山市に住みたいとお考えですか。
（**１つ選び**、番号を○で囲んでください。）

１．これからも福山市に住み続けたい ⇢ 問１１へ
２．広島県内の他の市町に引っ越したい
３．広島県外の地域に引っ越したい
４．わからない ⇢ 問１１へ

問１０　問９で「２.広島県内の他の市町に引っ越したい」または「３.広島県外の地域に引っ越したい」を選んだ方に質問します。引っ越したい理由は何ですか。
（**１つ選び**、番号を○で囲んでください。）

１．交通渋滞が多く公共交通も不便で、通勤・通学に時間がかかるから
２．自分が希望する働き先が少ないから
３．買い物など日常生活面で不便だから
４．福山駅周辺の中心市街地に魅力がないから
５．市内の各地域ににぎわいが感じられないから
６．子育てしやすい環境が十分整っていないから
７．福祉や医療サービスが現在より充実した地域に住みたいから
８．自然災害による被害が心配だから
９．ご近所づきあいの問題
10．周りの生活環境がよくないから
11．子どもの教育の問題
12．その他（具体的に　　）

■福山市の将来の姿について

問１１　あなたは、福山市を将来どのようなまちにしたいと思いますか。将来へのキーワードを一言で表すと何でしょうか。自由に記入してください。
（記入例：ばらが咲き誇るまち、子どもの笑顔が多いまち、など）

問１２　現行の基本計画では、「市民一人一人の安心な暮らしと希望が実現する都市」をめざす姿としています。あなたの「安心」のイメージに最も近いまちの姿はどのようなものだと思いますか。
（**<u>３つ選び</u>**、番号を〇で囲んでください。）

【住民サービス】
1．子育て環境が充実したまち
2．子どもや若者でにぎわっているまち
3．健康的で自立した生活を送ることができるまち
4．住民が地域に誇りを持ち、にぎわいがあるまち
5．支え合いながら安心して暮らせる地域コミュニティがあるまち
6．交通事故や犯罪が少ないまち
7．消防、救急・救助体制が充実したまち
8．脱炭素に向けた取組が推進されているまち
9．ごみの減量・リサイクルが推進されているまち
10．教育環境が充実したまち
11．人権が尊重され自分らしくいきいきと暮らせるまち
12．歴史・文化・芸術が大切に継承されているまち
13．誰もがスポーツを楽しめるまち
【経済】
14．地元企業が成長し地域経済に活力があるまち
15．誰もがやりがいをもって安心して働くことができるまち
16．農林水産業の稼ぐ力が高いまち
17．国内外から多くの観光客を惹き付けるまち
18．国際会議の開催などＭＩＣＥ※の推進により国内外の人が多く訪れるまち
【都市機能】
19．働く・住む・にぎわいが一体となった福山駅周辺
20．安定した医療提供体制が確保されたまち
21．利用しやすい地域交通が確保されたまち
22．上下水道や公園など快適な生活環境が確保されたまち
23．自然災害などへの危機管理が万全なまち
【その他】
24．その他（具体的に　　）

※ＭＩＣＥとは
企業などの会議（Meeting）、報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）のビジネスイベントの総称

問１３　あなたの「希望」のイメージに最も近いまちの姿はどのようなものだと思いますか。
（**<u>３つ選び</u>**、番号を〇で囲んでください。）

【住民サービス】
1．子育て環境が充実したまち
2．子どもや若者でにぎわっているまち
3．健康的で自立した生活を送ることができるまち
4．住民が地域に誇りを持ち、にぎわいがあるまち
5．支え合いながら安心して暮らせる地域コミュニティがあるまち
6．交通事故や犯罪が少ないまち
7．消防、救急・救助体制が充実したまち
8．脱炭素に向けた取組が推進されているまち
9．ごみの減量・リサイクルが推進されているまち
10．教育環境が充実したまち
11．人権が尊重され自分らしくいきいきと暮らせるまち
12．歴史・文化・芸術が大切に継承されているまち
13．誰もがスポーツを楽しめるまち
【経済】
14．地元企業が成長し地域経済に活力があるまち
15．誰もがやりがいをもって安心して働くことができるまち
16．農林水産業の稼ぐ力が高いまち
17．国内外から多くの観光客を惹き付けるまち
18．国際会議の開催などＭＩＣＥ※の推進により国内外の人が多く訪れるまち
【都市機能】
19．働く・住む・にぎわいが一体となった福山駅周辺
20．安定した医療提供体制が確保されたまち
21．利用しやすい地域交通が確保されたまち
22．上下水道や公園など快適な生活環境が確保されたまち
23．自然災害などへの危機管理が万全なまち
【その他】
24．その他（具体的に　　）

■市役所サービスなどに対する満足度･改善度･重要度について

問１４　あなたは、福山市が取り組んでいる次の項目について、どの程度満足していますか。また、以前（概ね５年前）と比べ、現在の状況をどのように感じていますか。そして、今後まちづくりを進めていく上で、どの程度重要と考えていますか。

（各項目から**１つ選び**、番号を○で囲んでください。）

	現在の満足度					以前と比べて			今後の重要度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	良くなった	どちらともいえない	悪くなった	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
【記入例】 ●●の施設整備や●●の充実	1	②	3	4	5	1	②	3	1	2	3	④	5
まちの活性化・魅力向上													
(1)中心市街地(福山駅周辺)の活性化	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(2)各地域の活性化	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(3)市の広報やホームページなどによる情報提供の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(4)市の知名度の向上につながる情報発信力	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(5)観光の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(6)国際会議の開催など MICE の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
子育て・高齢者支援・福祉・医療													
(1)医療費助成など子育てにかかる経済的負担の軽減	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(2)保育所などの受け皿整備や病児・病後児保育などの保育サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(3)子どもの遊びの場の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(4)仕事と子育ての両立支援	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(5)妊娠・出産・子育てに関する相談体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(6)子どもの貧困対策や児童虐待防止対策など援助を必要とする子どもや家庭への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(7)介護サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(8)高齢者の健康づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5

(9)認知症対策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(10)高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(11)高齢者の外出や買い物などの生活支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(12)感染症対策の強化	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(13)病院などの整備や保健・医療サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(14)障がい福祉サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(15)社会的セーフティネットの維持(国保制度、生活保護制度など)	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
産業・産業インフラ													
(1)繊維、木工、機械金属などの地場産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(2)企業へのデジタル技術(AI など)の活用促進	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(3)鉄鋼業などの基幹産業の振興と新たな基幹産業の育成・誘致	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(4)起業・創業や事業承継支援	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(5)小売業・卸売業などの商業活動の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(6)雇用の安定と促進	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(7)企業による働き方改革の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(8)農林水産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(9)産業の基盤となる工業団地の整備や産業用地の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(10)渋滞の解消につながる幹線道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(11)港湾の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
防災・環境・生活基盤													
(1)豪雨や地震などの災害に屈しない強靭なインフラ整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(2)地域防災力の強化や防災意識の向上	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5

(3)交通安全活動の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(4)詐欺や危険商品などの情報提供や消費者保護	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(5)犯罪や非行に対する防犯活動など地域の安全対策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(6)消防や救急体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(7)市内のバスや鉄道など利用しやすい公共交通網の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(8)市道などの身近な生活道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(9)公園や緑地の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(10)住宅や住宅地の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(11)安心・安全な水道水の安定供給	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(12)下水道の普及と整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(13)交流館※へのスマートロックの導入や電子回覧板など地域のデジタル化の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(14)斎場や墓苑・墓地の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(15)再生可能エネルギーの利用と省エネルギー化の促進による脱炭素社会の実現	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(16)大気・水質などの環境保全	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(17)森林や農地などの保全	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(18)ごみの減量・リサイクルの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
教育・地域・多様性社会													
(1)質の高い学校教育の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(2)安心・安全で快適な学校施設の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(3)青少年の健全育成活動の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5

(4)大学・研究機関の機能充実や研究開発基盤の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(5)学校以外の学びの場(施設)の整備や機会の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(6)生涯学習や学びなおしを行うための施設整備や講座などの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(7)持続可能な地域コミュニティの形成	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(8)まちづくりに対する市民参加・意見聴取の機会の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(9)多様性社会・人権問題・平和に関する活動・教育・環境整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(10)多文化共生の地域づくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(11)交流館など地域の拠点となる施設整備や機能の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
歴史・文化・スポーツ													
(1)文化活動を行うための施設整備や情報・機会の提供	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(2)地域の歴史・文化資源の保存と活用	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(3)スポーツ・レクリエーション活動を行うための施設整備や情報・機会の提供	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
他市・民間との連携													
(1)近隣市町との連携(広域連携)	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5
(2)民間企業との連携	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	5

※交流館とは
２０２３年４月１日から市内全ての公民館とコミュニティセンター・館が交流館となった

■地域づくりについて

問１５　あなたのお住いの地域（問１(3)でご回答いただいた地域）の中で魅力を感じ、まちづくりに活用できるものは何ですか。
（<u>あてはまるものすべて</u>の番号を○で囲んでください。）

1．観光・レジャースポットがある
2．子育てを支援してくれる環境が充実している
3．病院や福祉など、健やかに暮らすための施設が身近にある
4．企業や会社が立地し、働く場が身近にある
5．農林水産物が豊富にある
6．山や海などの恵まれた自然環境がある
7．地域で育てているばら花壇がある
8．学校や大学などが立地し、若者が集まっている
9．市民の交流拠点が整備され、地域がまとまっている
10．特色ある地域活動が盛んに行われている
11．魅力的な歴史・文化資源がある
12．古くから続く伝統行事や伝統工芸が受け継がれている
13．地域住民が憩うことができる快適な公園・緑地がある
14．スポーツやレクリエーションのための環境が充実している
15．その他（具体的に　　）

問１６　あなたのお住いの地域（問１(3)でご回答いただいた地域）で問題や不安を感じることは何ですか。
（<u>あてはまるものすべて</u>の番号を○で囲んでください。）

1．空き家が増えている
2．病院が少なくなっている
3．介護予防や健康づくりができる機会が少ない
4．買い物する場所が少なくなっている
5．耕作放棄地が増えている
6．災害に対する備えが十分できていない
7．治安が悪くなっている
8．自転車運転などの交通マナーが悪くなっている
9．買い物などのための移動手段が確保できなくなっている
10．見守り活動などの子育てを支援する環境が不足している
11．見守りや支援が必要な高齢者が増えている
12．若者が少なくなっている
13．地域での行事や活動に参加する人材が少なくなっている
14．住民同士の交流が少なくなっている
15．各学区の交流館でのまちづくり活動が十分ではない
16．恵まれた自然環境や魅力的な歴史・文化資源などをまちづくりに活用できていない
17．公園・緑地が不足している又は魅力的でない
18．イノシシやシカなど有害鳥獣による被害が増えている
19．その他（具体的に　　）

問１７　あなたは、現在、地域の活動に参加されていますか。
（**あてはまるものすべて**の番号を○で囲んでください。）

１．自治会、町内会活動
２．地域安全・交通安全活動
３．ＰＴＡや子ども会活動
４．消防団活動
５．趣味などの同好会活動
６．地域おこしなどのまちづくり活動
７．ボランティア活動（具体的に　　）
８．ＮＰＯ活動（具体的に　　）
９．その他（具体的に　　）
10．参加していない

■出産・子育て・結婚について

問１８　あなたは、福山市は出産や子育てをしやすいまちだと思いますか。
（**１つ選び**、番号を○で囲んでください。）

１．そう思う
２．どちらかといえばそう思う
３．どちらともいえない　→ 問１９へ
４．どちらかといえばそう思わない
５．そう思わない

問１８① そう思う理由は何ですか。
（**あてはまるものすべて**の番号を
○で囲んでください。）

１．妊婦健診や相談などが充実している
２．医療環境が充実している
３．産前・産後のサポートが充実している
４．子育ての相談窓口が充実している
５．保育所・幼稚園などが充実している
６．子育て支援のネットワークがある
７．地域での子育て支援が充実している
８．子育ての経済的負担が軽減されている
９．ひとり親家庭への支援が充実している
10．子どもの教育環境が充実している
11．子どもの遊び場が充実している
12．子どもが安心して過ごせる居場所がある
13．子育てに関する情報が身近にある
14．仕事と家庭の両立支援が進んでいる
15．一時的に子どもを預ける場所がある
16．その他（　　）

問１８② そう思わない理由は何ですか
（**あてはまるものすべて**の番号を
○で囲んでください。）

１．妊婦健診や相談に不備を感じる
２．医療環境が充実していない
３．産前・産後のサポートが充実していない
４．子育ての相談窓口が充実していない
５．保育所・幼稚園などが充実していない
６．子育て支援のネットワークがない
７．地域での子育て支援が充実していない
８．子育ての経済的負担が重い
９．ひとり親家庭への支援が充実していない
10．子どもの教育環境が充実していない
11．子どもの遊び場が充実していない
12．子どもが安心して過ごせる居場所がない
13．子育てに関する情報が身近にない
14．仕事と家庭の両立支援が進んでいない
15．一時的に子どもを預ける場所がない
16．その他（　　）

問１９　あなたは現在、結婚をされていますか。

１．はい　　２．いいえ　　３．その他　→ 問２１へ

→問２０　**問１９で「１．はい」と回答した方**に質問します。
あなたの家庭の就業状況はどれにあたりますか。
また、ご自身と配偶者の方は１日のうち平均どれぐらいの時間を家事（掃除や洗濯、炊事、子育て、介護など）にあてていますか。

１．共働き　　２．ご自身が就労　　３．配偶者が就労
※パート・アルバイトなども就労に含む

【家事にあてる時間】

ご自身	平日	時間　分	休日	時間　分
配偶者	平日	時間　分	休日	時間　分

問２１　**問１９で「２．いいえ」「３．その他」と回答した方**に質問します。
あなたは結婚について、どのように考えていますか。

１．いずれ結婚するつもり　　３．結婚したいがしていない
２．結婚するつもりはない　　４．分からない　→ 問２３へ

→問２２　**問２１で「２．結婚するつもりはない」と回答した方**に質問します。
その理由は何ですか。（**３つまで選び**、番号を○で囲んでください。）

1. 自由なライフスタイルを維持したい
2. 結婚よりも自由な恋愛関係を重視している
3. 独身のほうが金銭的に余裕がある
4. 家族を養う責任がなく、気楽
5. 現在の家族、友人との広い人間関係が保てる
6. 仕事やキャリアを優先したい
7. 結婚に対する興味関心がない
8. 過去の経験や周囲からの体験談から
9. 子どもを持つ意思がない
10. 例えば、性的指向に関わらないパートナーシップや友人との共同生活など、多様な家族の形を認識している
11. その他（具体的に　　）
12. 特になし

問２３　**問２１で「１．いずれ結婚するつもり」「３．結婚したいがしていない」「４．分からない」と回答した方**に質問します。
その理由は何ですか。（３つまで選び、番号を○で囲んでください。）

1．まだ若いから
2．仕事やキャリアを優先したい
3．趣味や娯楽などを優先したい
4．時間がなく、結婚の準備ができない
5．適当な相手にめぐり会わない
6．人とうまく付き合えない、好きにならない
7．結婚資金が足りない、家庭を持つ経済力がない
8．親や周囲が同意しない
9．過去の経験から慎重になっている
10．パートナーに結婚の意思がない
11．結婚後の生活が大きく変わることに対する懸念がある
12．その他（具体的に　　）
13．特になし

問２４　あなたの現在の子どもの人数、１８歳未満の子どもの人数、今後予定している子どもの人数は何人ですか。

現在の子どもの人数	人	【左記の子どもの数の内、１８歳未満の子どもの人数】 ①就学前　　人 ②小学生　　人 ③中学生　　人 ④高校生など　　人（高校生と同年齢の子どもを含む）
今後予定している子どもの人数	（あと）　　人	

問２５　あなたの理想の子どもの人数は何人ですか。

理想の子どもの人数	人

問２６　問２５で「０人」と回答した方に伺います。
その理由は何ですか。（**<u>３つまで選び</u>**、番号を○で囲んでください。）

１．子育てや教育にお金がかかりすぎる
２．自分の仕事に差し支える
３．家が狭い
４．高年齢で産むのは不安だ
５．育児の心理的、身体的負担が大きい
６．現在の社会や環境が子育てに適していないと感じる
７．自由なライフスタイルを維持したい
８．子どもを持つことに対する興味や関心がない
９．自身の子ども時代や周囲の体験談から子どもを持つことに魅力を感じない
10．パートナーが仕事で多忙であり、育児がワンオペになる可能性がある
11．他の家族を優先している
12．その他（具体的に　　）
13．特になし

■高齢者が暮らしやすいまちづくりについて

問２７　あなたは、高齢者が暮らしやすいまちをつくるため、今後どのようなことが重要だと思いますか。（**<u>あてはまるものすべて</u>**の番号を○で囲んでください。）

１．高齢者が働ける環境の整備や再就職支援
２．通いの場（百歳体操やサロンなど通いの場）の確保
３．老人大学や市民大学など学習機会の充実
４．地域の助け合い・支え合いの推進
５．健康教室やスポーツ教室など健康づくり活動の充実
６．フレイル予防の推進
７．介護保険サービスの充実
８．老人ホームなどの施設の充実
９．見守り、ごみ出しなど介護保険以外のサービスの充実
10．一人暮らしや高齢者のみの家庭が抱える困りごとへの支援
11．医療提供体制の充実
12．すべての人が利用しやすいバリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくり
13．路線バスや乗合タクシーなどの公共交通の充実
14．外出や買い物など生活支援の充実
15．住まい（住居）の確保に対する支援策の充実
16．市外にいる子ども世帯のＵＩＪターンの推進
17．災害時に確実に避難できるための仕組みづくり
18．認知症対策の充実
19．誰もがデジタル機器・サービスを利用できるための支援（スマホ教室など）
20．特殊詐欺などによる被害を防止するための施策
21．高齢者が利用しやすい相談窓口の整備
22．その他（具体的に　　）

■都市基盤の整備について

問２８　あなたは、都市基盤の整備について、各分野で今後どのようなことが重要だと思いますか。
（**分野ごとに、重要だと思うものすべて**の番号を○で囲んでください。）

分野	選択肢
道路	１．身近な生活道路の整備や幅の狭い道路の改良 ２．歩行者と分離された自転車通行空間の整備 ３．歩道や街路樹などにより、安全で緑豊かな歩行空間の整備 ４．段差の解消や点字ブロックの整備など道路のバリアフリー化の実施 ５．通勤・通学・通院、救急医療、災害時の緊急輸送を円滑にする広域道路の整備 ６．車中心の道路空間から人中心の空間への転換（賑わい空間へ）
公共交通	１．自家用車から公共交通（バス・鉄道）への利用転換の推進 ２．運行回数やダイヤ、路線の見直しなど利便性の向上 ３．運賃割引・均一運賃設定・定額乗り放題など多様な運賃制度の導入 ４．予約したら自宅付近まで送迎してくれる公共交通（乗合タクシーなど）の導入 ５．高齢者、障がい者などが利用しやすい、駅やバス停などの公共施設や車両のバリアフリー化 ６．自動運転を活用した公共交通サービスの推進 ７．運行情報などの情報提供や目的地までのルート検索から支払までを一体的に行うなど新技術を活用した新たな交通サービスの推進 ８．店舗や病院などの都市機能が集約された拠点間を結ぶ公共交通網の拡充 ９．まちづくりと一体になった公共交通ネットワークの構築
公園緑地	１．公園毎のテーマに沿った再編（幼児向け遊具のある公園、ボール遊びのできる公園、高齢者向け健康器具のある公園など） ２．誰もが利用しやすい公園の整備・運用（インクルーシブ遊具※や公園のバリアフリー化整備など） ３．樹木の補植などによる公園や緑地などの緑化の推進 ４．身近な公園や大きな公園の一時避難の場としての防災機能の強化 ５．様々な人が集まる福山駅周辺において、多様な活動ができる広場の整備 ６．地域住民が集い様々なアクティビティを楽しむことができる広場の整備
産業	１．産業の基盤となる工業団地の整備や産業用地の確保 ２．企業誘致を目的とした市街化調整区域の規制緩和 ３．渋滞の解消につながる幹線道路の整備 ４．港湾の整備
住環境	１．子ども連れでも安心して利用できる公共施設の整備 ２．中心市街地における中高層マンションの建設 ３．中心市街地におけるヨーロッパの街並みのような低層高密度の集合住宅の建設 ４．放置された空き地や老朽化した空き家のない快適な環境整備 ５．店舗や病院などの都市機能がいくつかの拠点に集約された環境整備
その他	１．河川改修・雨水貯留施設整備などの浸水対策・土砂災害対策の実施 ２．老朽化した道路・上下水道などのインフラ施設の適切な維持・更新 ３．防災上重要な橋・上下水道などのインフラ施設や住宅・建築物の耐震化 ４．道路、公園、公共施設などから水路やため池への転落防止対策の実施 ５．福山駅周辺の再整備 ６．医療提供体制の確保 ７．安定した水道水の供給と下水道の整備・普及 ８．福山港内港地区の埋立て ９．ＩＣＴを活用した次世代インフラの構築 10．国内外の人を惹きつけるサイクリングロードの構築 11．その他（具体的に　　）

※インクルーシブ遊具とは
身体障がい者もそうでない人も、身体能力の違いに関わらず一緒に楽しめる遊具

■デジタル化の推進について

問２９　あなたが、もっとデジタル技術を活用して便利になってほしいと思う分野はどれですか。（**３つまで選び**、番号を○で囲んでください。）

１．証明発行や施設予約、補助金申請、保育所入所、学校入学、介護保険等の行政手続
２．公共料金や公共施設利用料の支払
３．保育所や学校との連絡や延長保育料や給食費等の支払
４．介護施設・福祉施設の利用予約や介護施設・福祉施設の利用料の支払
５．交通手段の検索・予約や運賃の支払
６．病院や薬局の予約や窓口
７．イベント、各種制度の情報入手や予約・申請
８．その他（具体的に　　）

■今後のまちづくりについて

問３０　最後に、今後のまちづくりについて、ご意見などがございましたら、自由にご記入ください。
なお、いただいたご意見等につきましては、本市のまちづくりに対する貴重なご意見として参考にさせていただきます。

以上で質問は終わりです。

誠に勝手なお願いですが、ご回答は **2024 年（令和６年）１２月＊日（＊）** に、同封の返信用封筒に入れて、郵送によりご返送ください。（**切手は不要です**）

ばらのまち福山　イメージキャラクター「ローラ」

ご協力ありがとうございました。

※本調査の回収・集計は株式会社サーベイリサーチセンターに委託しております。